

平成27年都道府県別生命表における平均寿命の地域差分析

シユトウ ヨウヘイ シマムラ タク オ ムグルマ フミト
 首藤 陽平*1 嶋村 拓生*1 六車 史*2

目的 平成27年において、各都道府県の平均寿命の全国の平均寿命に対する差（地域差）を、年齢別・死因別の寄与へと分解することによって、地域差の要因を明らかにする。また、平成22年と平成27年の年齢別・死因別の寄与を比較することによって、その経年変化を明らかにする。

方法 各都道府県の平均寿命と全国の平均寿命の差（地域差）に対する年齢別の寄与は、全国の死亡率を低い年齢から順次、各都道府県の死亡率に置き換えたときの平均寿命の変化量として算出した。また、死因別の寄与は各年齢に対し、死亡率を死因別に分解することで同様に死因別寄与を求め、全年齢の総和として算出した。

結果 男で平均寿命が1位の滋賀県の地域差は、年齢階級別には50歳以上が大きくプラスに寄与している。また、死因別には不慮の事故を除くすべての死因がプラスに寄与している。また平成22年に1位で、平成27年に2位の長野県の地域差は、死因別には悪性新生物が大きくプラスに寄与しているが、脳血管疾患や自殺がマイナスに寄与している。女で平成22年から平成27年における平均寿命の伸びが最も大きかった鳥取県の地域差は、マイナスからプラスに転じ、年齢階級別には0歳などの若年層の寄与が改善している。また、死因別には、悪性新生物や肺炎、自殺の寄与が改善している。また平成22年と平成27年で地域差を比較すると、地域差は減少しているが、全体的な傾向は変わっていない。

結論 各都道府県の平均寿命の全国の平均寿命に対する差（地域差）を年齢別、死因別に分析するとそれぞれの特徴は都道府県により異なる。また、地域差の年齢別・死因別寄与の経年変化を観察することで、地域差の変化や平均寿命の都道府県別順位の変化の要因を詳細に分析できる。

キーワード 都道府県別生命表、平均寿命、地域差、年齢、死因、寄与

I はじめに

このたび、平成27年都道府県別生命表が公表された。最も平均寿命が高いのは、男が滋賀県で81.78年、女が長野県で87.67年となっており、それぞれ全国よりも1.01年、0.66年高くなっている。一方、最も平均寿命が低いのは男女とも青森県で男78.67年、女85.93年となっており、それぞれ全国よりも2.10年、1.08年低くなっている。このように、各都道府県の平均寿命は全国と差があることがわかる。各都道府県の平均寿命と全国の平均寿命の差（平均寿命の地域差。以下、地域差）の要因については、平成27年都道府県別生命表の中

でも、死因別死亡確率（生命表上のある年齢の者が将来どの死因で死亡するか算出した確率）や特定死因を除去した場合の平均余命の伸びを算出し、死因別に分析を行っているが、本論文では、各都道府県の地域差（全国値との差）について、各都道府県の年齢・死因における死亡率の違いがどの程度地域差に寄与したかを算出する。これによって、各都道府県が全国の平均寿命を上回った要因や下回った要因が、どの年齢あるいはどの死因における死亡率で説明されるのかがわかる。

さらに、平成27年の地域差の年齢別・死因別寄与の結果と22年の結果とを比較して、両者の違いを分析する。

* 1 厚生労働省政策統括官付参事官付審査解析室 * 2 同主査

Ⅱ 方 法

以下では、地域差を年齢別・死因別の寄与へと分解する方法を述べる。詳細については嶋村ら⁶⁾の論文(本誌16~20頁)を参照されたい。

(1) 年齢階級別寄与年数への分解

平均寿命は年齢別死亡率に基づいて算出される。したがって、各都道府県と全国の平均寿命の差はそれぞれの年齢別死亡率の違いに帰せられることになる。この帰属のさせ方により、平均寿命の延びを年齢別寄与に分解する方法はいくつか考えられるが、本論文では次の方法によった。

${}_nq_x^{\text{県}}$, ${}_nq_x^{\text{全国}}$ をそれぞれ各都道府県, 全国の x 歳以上 $x+n$ 歳未満の死亡率とする。また、定常人口 ${}_nL_x$ の算出には台形公式を用いるとする。すると、各年齢階級の死亡率の組

$$({}_{4w}q_0, \dots, q_1, q_2, \dots, q_{129})$$

を1つ与えると、生命表が1つ定まることとなり、その平均寿命 e_0 が計算される。したがって、平均寿命を死亡率の組の関数とみなすことが出来る。これをいま、

$$e_0 = e_0({}_{4w}q_0, \dots, q_1, q_2, \dots, q_{129})$$

と書くことにする。すると、平均寿命の地域差(全国値との差)は、

$$\begin{aligned} e_0^{\text{県}} - e_0^{\text{全国}} &= e_0({}_{4w}q_0^{\text{県}}, \dots, q_1^{\text{県}}, q_2^{\text{県}}, \dots, q_{129}^{\text{県}}) \\ &\quad - e_0({}_{4w}q_0^{\text{全国}}, \dots, q_1^{\text{全国}}, q_2^{\text{全国}}, \dots, q_{129}^{\text{全国}}) \\ &= \{ e_0({}_{4w}q_0^{\text{県}}, \dots, q_{128}^{\text{県}}, q_{129}^{\text{県}}) \\ &\quad - e_0({}_{4w}q_0^{\text{全国}}, \dots, q_{128}^{\text{全国}}, q_{129}^{\text{全国}}) \} \\ &\quad + \{ e_0({}_{4w}q_0^{\text{県}}, \dots, q_{128}^{\text{県}}, q_{129}^{\text{全国}}) \\ &\quad - e_0({}_{4w}q_0^{\text{全国}}, \dots, q_{128}^{\text{全国}}, q_{129}^{\text{全国}}) \} \\ &\quad + \dots \\ &\quad + \{ e_0({}_{4w}q_0^{\text{県}}, {}_{2m-4w}q_{4w}^{\text{全国}}, \dots, q_{129}^{\text{全国}}) \\ &\quad - e_0({}_{4w}q_0^{\text{全国}}, {}_{2m-4w}q_{4w}^{\text{全国}}, \dots, q_{129}^{\text{全国}}) \} \end{aligned}$$

と展開可能であるから、平均寿命の地域差に対する、年齢階級 x 歳以上 $x+n$ 歳未満の寄与年数 ${}_nI_x$ (年) を、

$$\begin{aligned} {}_nI_x &= e_0(\text{県の死亡率}, {}_nq_x^{\text{県}}, \text{全国の死亡率}) \\ &\quad - e_0(\text{県の死亡率}, {}_nq_x^{\text{全国}}, \text{全国の死亡率}) \end{aligned}$$

により定義すると、

$$(x, n)$$

$$= (0, 4w), (4w, 2m-4w), (2m, 1m), (3m, 3m), (6m, 6m), (1, 1), \dots, (129, 1)$$

として、

$$e_0^{\text{県}} - e_0^{\text{全国}} = \sum_{(x,n)} {}_nI_x$$

なる分解が可能であることがわかる。ここで、 ${}_nI_x$ は具体的な計算から、

$${}_nI_x = \frac{I_x^{\text{県}}}{l_0} \left(\frac{n}{2} + e_{x+n}^{\text{全国}} \right) ({}_nq_x^{\text{全国}} - {}_nq_x^{\text{県}})$$

と表されることがわかる。

(2) 年齢階級別・死因別寄与年数への分解

年齢階級 x 歳以上 $x+n$ 歳未満における、第 i 死因による死因別寄与年数 ${}_nI_x^i$ (年) は、死亡率に死因別の死亡数割合を乗じることで死亡率を加法分解し、その分解を用いて年齢階級別寄与年数 ${}_nI_x$ を、さらに死因 i 別に分解することで求めた。

具体的には、まず、平成27年都道府県別生命表における死因分析と同様の死亡数割合を用いて、

$${}_nq_x^{(i)} = \frac{nD_x^i}{nD_x} {}_nq_x$$

により、死亡率を分解した(分母が0となる場合には、死亡数を取る年齢階級をさらに前後1区間延長した)。すべての死因を尽くせば、

$$\sum_i {}_nq_x^{(i)} = {}_nq_x$$

が成り立つことから、

$${}_nI_x^i = \frac{I_x^i}{l_0} \left(\frac{n}{2} + e_{x+n}^{\text{全国}(i)} \right) ({}_nq_x^{\text{全国}(i)} - {}_nq_x^{\text{県}(i)})$$

と置けば、

$${}_nI_x = \sum_i {}_nI_x^i$$

なる分解が出来ることがわかる。

(3) 死因別寄与年数の算出

(1) および(2)の結果から、平均寿命の地域差は、

$$e_0^{\text{県}} - e_0^{\text{全国}} = \sum_{(x,n) \times i} {}_nI_x^i$$

と、 $(x, n) \times i$ マトリックスに展開可能であることがわかるので、死因別寄与年数 I^i (年) を、

$$I^i = \sum_{(x,n)} {}_nI_x^i$$

により求めた。

(4) 使用したデータ

平成27年都道府県別生命表および平成26～28年の人口動態統計を用いた。

(5) 留意点

年齢別・死因別寄与分解の定義から明らかであるが、各都道府県の年齢別の寄与の合計は当該都道府県の地域差に一致する。また、死因別の寄与についても同様である。ただし、端数処理の関係で一貫しない場合もある。

なお、平成22年の年齢別・死因別寄与については竹内ら⁵⁾の結果を用いている。

Ⅲ 結 果

(1) 平成27年の男の都道府県別の地域差

図1-1は、平成27年の男の平均寿命を高い県から順に並べ、各都道府県の地域差を0～64歳、65～74歳および75歳以上の年齢階級別の寄与に分解したものである。

最も平均寿命の高い滋賀県(男)の地域差は+1.00年であり、その年齢別寄与は0～64歳が+0.58年、65～74歳が+0.30年、75歳以上が+0.13年となっており、どの年齢階級でもプラスの寄与となっている。

一方、最も平均寿命の低い青森県(男)の地域差は-2.11年であり、その年齢別寄与は0～64歳が-1.01年、65～74歳が-0.50年、75歳以上が-0.60年となっており、どの年齢階級でもマイナスの寄与となっている。

滋賀県(男)の例のように全国よりも高い都道府県はおおむねどの年齢階級でもプラスの寄与であり、反対に全国よりも低い都道府県は青森県(男)の例のように、おおむねどの年齢階級でもマイナスの寄与となっている。ただし、沖縄県(男)は、65歳以上の寄与はプラスになっているものの、0～64歳の寄与が大きくマイナスになっている^{注1)}。

図1-2は、平成27年の男の平均寿命を高い県から順に並べ、各都道府県の地域差を死因別の寄与に分解したものである。

最も平均寿命の高い滋賀県(男)では、死因別寄与は悪性新生物が+0.24年、脳血管疾患が+0.19年などすべての主な死因でプラスの寄与となっている。また、平成22年に最も平均寿命が高く、平成27年では2番目に平均寿命が高い長野県(男)で

図1-1 平均寿命の地域差の年齢階級別寄与(男)(平均寿命の高い順)

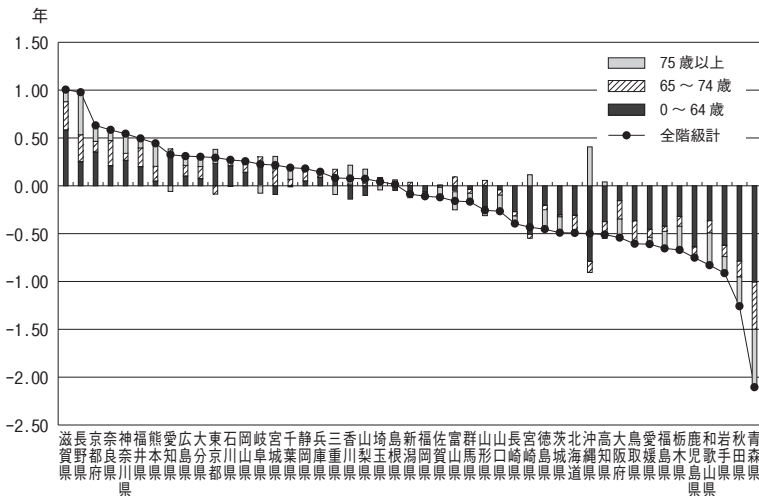
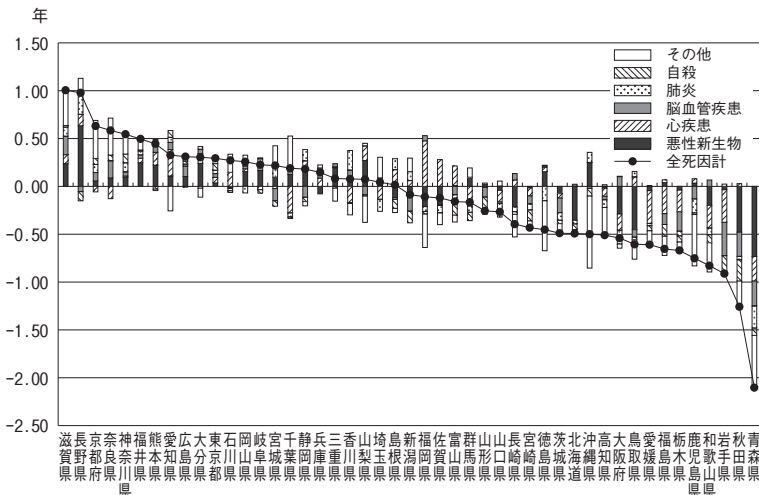


図1-2 平均寿命の地域差の死因別寄与(男)(平均寿命の高い順)



は、悪性新生物の寄与が+0.63年と大きくプラスであるが、脳血管疾患が-0.06年、自殺が-0.10年とマイナスの寄与となっている死因もある。そして、最も平均寿命の低い青森県（男）では、すべての死因でマイナスの寄与であり、特に、3大死因（悪性新生物、心疾患（高血圧性を除く、以下同様）、脳血管疾患）および肺炎の寄与が大きくマイナスになっている。

これらの例のように死因別寄与の特徴は、都道府県により異なることがわかる。ただし分析により、男については悪性新生物の寄与と地域差は正の相関が強いこともわかる^{注2)}。

図2-1 平均寿命の地域差の年齢階級別寄与（女）（平均寿命の高い順）

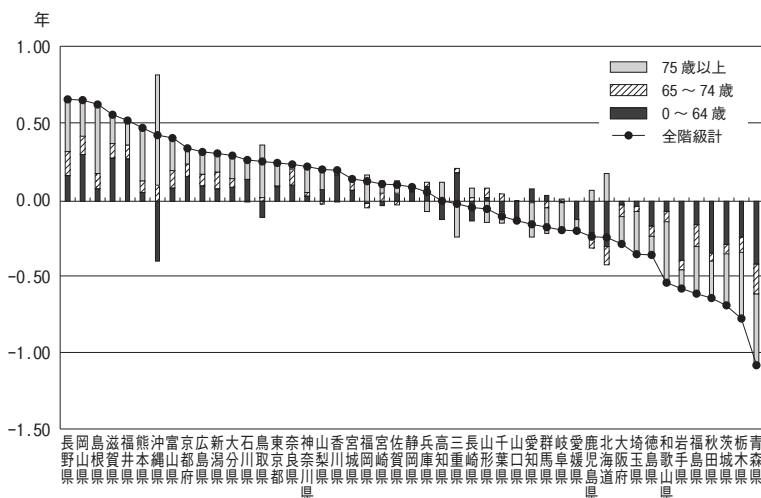
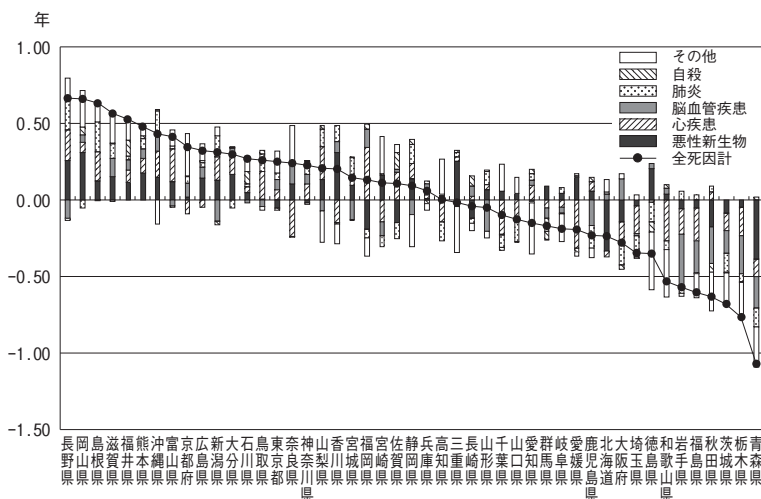


図2-2 平均寿命の地域差の死因別寄与（女）（平均寿命の高い順）



(2) 平成27年の女の都道府県別の地域差

図2-1は、平成27年の女の平均寿命を高い県から順に並べ、各都道府県の地域差を0~64歳、65~74歳と75歳以上の年齢別の寄与に分解したものである。

女の都道府県別の地域差は最高+0.67年から最低-1.07年と男と比べ幅が小さくなっている。

女も男と同様に全国よりも高い都道府県はおおむねどの年齢階級でもプラスの寄与であり、反対に全国よりも低い都道府県はおおむねどの年齢階級でもマイナスの寄与となっているが、全国よりも高い沖縄県（女）で0~64歳の寄与がマイナスになり、また、全国より低い北海道（女）で75歳以上の寄与がプラスになっている等特徴的なところもある^{注3)}。

図2-2は、平成27年の女の平均寿命を高い県から順に並べ、各都道府県の地域差を死因別の寄与に分解したものである。

最も平均寿命の高い長野県（女）では、悪性新生物、心疾患および肺炎でプラスの寄与となっており、最も平均寿命の低い青森県（女）では、自殺を除くすべての主な死因でマイナスの寄与となっている。

このように死因別寄与の特徴は、都道府県により異なることがわかる。また分析により、女については特定の死因と地域差との間に強い相関があるわけではないこともわかる^{注4)}。

(3) 都道府県別にみた地域差の年齢別、死因別寄与（平成27年、平成22年）

平均寿命が1位および47位の県、平成22年から27年の平均寿命の伸びが最も大きかった県と最も小さかった県および平成22年から27年の平均寿命の順位が最も上がった県と下がった県（表1-1、1-2）について、

都道府県ごとの地域差の要因をさらに詳細にみるため、年齢別は5歳階級に、死因別は13の死因別に寄与をグラフに示した。また、地域差の前回からの変化を把握するため、平成22年については竹内ら^{注3)}の結果を用いた。

さらに、全都道府県について同様なグラフを作成した(図3)。ここでは、それぞれの年の地域差を年齢階級別ないし死因別に分解しており、それぞれの年の年齢階級別ないし死因別の数値(再掲を除く)を合計するとそれぞれの年の地域差に

一致する(端数処理の関係で合わない場合もある)。

1) 1位の都道府県の地域差

平成27年において、平均寿命の都道府県別順位の1位は、男は滋賀県で81.78年、女は長野県で87.675年となっている。

滋賀県(男)の地域差は、平成27年で+1.00年であり、その要因を年齢別にみると、50~79歳までの各5歳階級の寄与が65~69歳の+0.18年をピークに高くなっている。また、死因別にみると、不慮の事故を除くすべての死因の寄与がプラスであり、特に悪性新生物および脳血管疾患の寄与が大きい。

平成22年と27年の地域差を比較すると、+0.98年から+1.00年とほぼ増減はないが、年齢別では最も寄与が大きい階級が55~59歳から65~69歳へ、死因別では最も寄与が大きい死因が心疾患から悪性新生物へとその内訳は変化している。

長野県(女)の地域差は、平成27年では+0.67年であり、その要因を年齢別にみると、55~94歳までの各5歳階級の寄与が大きくなっている。また、死因別には、悪性新生物、心疾患、肺炎の寄与が大きくなっている。一方で、脳血管疾患については寄与がマイナスとなっている。

平成22年と27年の地域差を比較すると、+0.84年から+0.67年に縮小しているものの、年齢別・死因別の寄与はほぼ同じ傾向を示している。その要因を強いてあげるとすれば、悪性新生物および心疾患の寄与が減少したことである。

2) 47位の都道府県の地域差

平成27年の平均寿命の都道府県別の順位が47位なのは男女とも青森県であり、男は78.67年、女は85.93年となっている。

青森県(男)の地域差は、平成27年では-2.11年であり、その要因を年齢別にみると、ほとんどの年齢階級で寄与が-0.00~-0.25年のマイナスになっており、特に50~84歳の寄与が大きくマイナスである。また、死因別にみると3大死因、肺炎、不慮の事故の寄与が大きくマイナスとなっている。

平成22年と27年の地域差を比較すると、

表1-1 都道府県別 平均寿命・順位・地域差 (平成27年, 22年)-平成27年の順- 男

	平均寿命(年)			順位			地域差(年)		
	平成27年	22年	差	平成27年	22年	差	平成27年	22年	差
全 国	80.77	79.59	1.18
滋 賀 県	81.78	80.58	1.20	1	2	+1	1.00	0.98	0.02
長 野 県	81.75	80.88	0.87	2	1	-1	0.98	1.29	-0.31
都 府 県	81.40	80.21	1.19	3	6	+3	0.63	0.62	0.01
京 都 府	81.36	80.14	1.21	4	7	+3	0.58	0.55	0.03
神 奈 川 県	81.32	80.25	1.07	5	5	-	0.54	0.65	-0.11
福 井 県	81.27	80.47	0.79	6	3	-3	0.50	0.88	-0.39
熊 本 県	81.22	80.29	0.93	7	4	-3	0.44	0.69	-0.25
愛 知 県	81.10	79.71	1.39	8	17	+9	0.33	0.12	0.21
広 島 県	81.08	79.91	1.17	9	12	+3	0.31	0.32	-0.01
大 分 県	81.08	80.06	1.01	10	8	-2	0.30	0.47	-0.17
大 東 京 都	81.07	79.82	1.24	11	14	+3	0.29	0.23	0.06
石 川 県	81.04	79.71	1.34	12	18	+6	0.27	0.12	0.16
山 梨 県	81.03	79.77	1.26	13	15	+2	0.26	0.17	0.08
岡 崎 県	81.00	79.92	1.08	14	11	-3	0.23	0.33	-0.10
岐 阜 県	80.99	79.65	1.34	15	22	+7	0.22	0.05	0.16
宮 城 県	80.96	79.88	1.08	16	13	-3	0.19	0.29	-0.10
静 岡 県	80.95	79.95	1.01	17	10	-7	0.18	0.35	-0.17
兵 庫 県	80.92	79.59	1.33	18	24	+6	0.15	0.00	0.15
香 川 県	80.86	79.68	1.18	19	21	+2	0.08	0.08	0.00
香 川 県	80.85	79.73	1.12	20	16	-4	0.08	0.14	-0.06
山 梨 県	80.85	79.54	1.31	21	25	+4	0.07	-0.06	0.13
山 崎 県	80.82	79.62	1.20	22	23	+1	0.04	0.03	0.02
鳥 根 県	80.79	79.51	1.27	23	26	+3	0.01	-0.08	0.09
新 潟 県	80.69	79.47	1.22	24	27	+3	-0.09	-0.13	0.04
福 岡 県	80.66	79.30	1.37	25	31	+6	-0.11	-0.30	0.19
佐 賀 県	80.65	79.28	1.38	26	32	+6	-0.12	-0.32	0.20
富 山 県	80.61	79.71	0.91	27	19	-8	-0.16	0.11	-0.27
山 馬 県	80.61	79.40	1.20	28	29	+1	-0.17	-0.19	0.02
山 口 県	80.52	79.97	0.54	29	9	-20	-0.26	0.38	-0.64
山 形 県	80.51	79.03	1.48	30	39	+9	-0.27	-0.56	0.30
長 崎 県	80.38	78.88	1.50	31	43	+12	-0.40	-0.71	0.32
宮 崎 県	80.34	79.70	0.64	32	20	-12	-0.43	0.11	-0.54
徳 島 県	80.32	79.44	0.89	33	28	-5	-0.45	-0.16	-0.29
茨 城 県	80.28	79.09	1.19	34	36	+2	-0.49	-0.50	0.01
北 海 道 県	80.28	79.17	1.11	35	34	-1	-0.49	-0.42	-0.07
北 沖 縄 県	80.27	79.40	0.87	36	30	-6	-0.50	-0.19	-0.31
高 知 県	80.26	78.91	1.35	37	42	+5	-0.51	-0.68	0.17
大 阪 府	80.23	78.99	1.25	38	41	+3	-0.54	-0.61	0.06
鳥 取 県	80.17	79.01	1.16	39	40	+1	-0.61	-0.58	-0.02
愛 媛 県	80.16	79.13	1.03	40	35	-5	-0.61	-0.46	-0.15
福 島 県	80.12	78.84	1.28	41	44	+3	-0.65	-0.75	0.10
栃 木 県	80.10	79.06	1.05	42	38	-4	-0.67	-0.54	-0.13
鹿 児 島 県	80.02	79.21	0.81	43	33	-10	-0.75	-0.38	-0.37
和 歌 山 県	79.94	79.07	0.87	44	37	-7	-0.83	-0.52	-0.31
岩 手 県	79.86	78.53	1.33	45	45	-	-0.91	-1.07	0.15
山 田 県	79.51	78.22	1.30	46	46	-	-1.26	-1.37	0.12
青 森 県	78.67	77.28	1.39	47	47	-	-2.11	-2.32	0.21

-2.32年から-2.11年と改善している。その要因を年齢別にみると0歳と10~14歳で寄与がプラスに転じ、40~49歳の各年齢階級で寄与のマイナスが大幅に小さくなっている。死因別には、悪性新生物、肺炎の寄与のマイナスが大きくなっている一方で、心疾患、自殺の寄与のマイナスは大きく改善している。

青森県（女）の地域差は、平成27年では-1.07年であり、その要因を年齢別にみると、0~9歳、20~29歳、35歳以上の各年齢階級で、寄与

が-0.00~-0.13年のマイナスになっている。また、死因別には3大死因などの寄与がマイナスになっている。

平成22年と27年の地域差を比較すると、-1.01年から-1.07年と少し差が拡大しているものの、全体的な傾向はあまり変わっていない。その要因を年齢別にみると平成27年では40~94歳の各年齢階級で寄与のマイナスが大きくなっている。また、死因別には悪性新生物の寄与が大きくマイナスになっている。

表1-2 都道府県別 平均寿命・順位・地域差
(平成27年, 22年)-平成27年の順- 女

	平均寿命(年)			順位			地域差(年)		
	平成27年	22年	差	平成27年	22年	差	平成27年	22年	差
全 国	87.01	86.35	0.66
長 野 県	87.675	87.18	0.49	1	1	-	0.67	0.84	-0.17
岡 山 県	87.673	86.93	0.74	2	8	+6	0.66	0.58	0.08
島 根 県	87.64	87.07	0.57	3	2	-1	0.64	0.72	-0.08
滋 賀 県	87.57	86.69	0.88	4	12	+8	0.57	0.34	0.23
福 井 県	87.54	86.94	0.60	5	7	+2	0.53	0.59	-0.06
熊 本 県	87.49	86.98	0.52	6	4	-2	0.48	0.63	-0.14
沖 縄 県	87.44	87.02	0.42	7	3	-4	0.44	0.67	-0.23
富 山 県	87.42	86.75	0.67	8	10	+2	0.42	0.40	0.01
京 都 府	87.35	86.65	0.71	9	14	+5	0.35	0.30	0.05
広 島 県	87.33	86.94	0.39	10	6	-4	0.32	0.59	-0.27
新 潟 県	87.32	86.96	0.37	11	5	-6	0.31	0.61	-0.29
大 分 県	87.31	86.91	0.39	12	9	-3	0.30	0.56	-0.26
石 川 県	87.28	86.75	0.53	13	11	-2	0.27	0.40	-0.13
取 寄 県	87.27	86.08	1.19	14	36	+22	0.26	-0.27	0.53
東 京 都	87.26	86.39	0.86	15	22	+7	0.25	0.05	0.21
奈 良 県	87.25	86.60	0.65	16	17	+1	0.24	0.25	-0.01
神 奈 川 県	87.24	86.63	0.61	17	15	-2	0.23	0.28	-0.05
山 梨 県	87.22	86.65	0.57	18	13	-5	0.21	0.30	-0.09
山 香 県	87.21	86.34	0.87	19	24	+5	0.20	-0.01	0.21
宮 城 県	87.16	86.39	0.77	20	23	+3	0.15	0.04	0.11
福 岡 県	87.14	86.48	0.66	21	20	-1	0.13	0.13	0.00
宮 崎 県	87.12	86.61	0.51	22	16	-6	0.11	0.26	-0.15
佐 賀 県	87.12	86.58	0.53	23	18	-5	0.11	0.24	-0.12
静 岡 県	87.10	86.22	0.88	24	32	+8	0.09	-0.12	0.22
兵 庫 県	87.07	86.14	0.93	25	35	+10	0.06	-0.21	0.27
高 知 県	87.01	86.47	0.54	26	21	-5	0.00	0.12	-0.12
三 重 県	86.99	86.25	0.74	27	30	+3	-0.02	-0.10	0.09
長 崎 県	86.97	86.30	0.67	28	26	-2	-0.04	-0.05	0.01
山 形 県	86.96	86.28	0.68	29	28	-1	-0.05	-0.07	0.02
山 千 県	86.91	86.20	0.72	30	34	+4	-0.10	-0.15	0.06
山 口 県	86.88	86.07	0.81	31	37	+6	-0.13	-0.28	0.15
愛 知 県	86.86	86.22	0.63	32	31	-1	-0.15	-0.12	-0.03
愛 群 馬 県	86.84	85.91	0.93	33	41	+8	-0.17	-0.44	0.27
岐 阜 県	86.82	86.26	0.56	34	29	-5	-0.19	-0.09	-0.10
愛 媛 県	86.82	86.54	0.28	35	19	-16	-0.19	0.19	-0.38
愛 知 県	86.78	86.28	0.50	36	27	-9	-0.23	-0.07	-0.16
鹿 児 島 県	86.77	86.30	0.47	37	25	-12	-0.23	-0.04	-0.19
北 海 道	86.73	85.93	0.80	38	40	+2	-0.28	-0.42	0.14
大 阪 府	86.66	85.88	0.78	39	42	+3	-0.34	-0.47	0.12
埼 玉 県	86.66	86.21	0.45	40	33	-7	-0.35	-0.14	-0.21
徳 島 県	86.47	85.69	0.78	41	45	+4	-0.53	-0.66	0.13
和 歌 山 県	86.44	85.86	0.58	42	43	+1	-0.57	-0.49	-0.08
岩 手 県	86.40	86.05	0.35	43	38	-5	-0.60	-0.30	-0.30
福 島 県	86.38	85.93	0.44	44	39	-5	-0.63	-0.42	-0.21
秋 田 県	86.33	85.83	0.50	45	44	-1	-0.68	-0.52	-0.15
茨 城 県	86.24	85.66	0.58	46	46	-	-0.77	-0.69	-0.08
栃 木 県	85.93	85.34	0.59	47	47	-	-1.07	-1.01	-0.07

3) 最も平均寿命の伸びが大きかった都道府県の地域差

平成22年から27年の平均寿命の伸びが最も大きかった県は、男は長崎県、女は鳥取県で、それぞれ+1.50年、+1.19年の伸びとなっている。

長崎県（男）の地域差は、平成27年では-0.40年であり、その要因を年齢別にみると、0歳などの一部の階級を除いて寄与はマイナスである。また、死因別には悪性新生物、不慮の事故の寄与が大きくなりマイナスになっている。

平成22年と27年の地域差を比較すると、-0.71年から-0.40年と、マイナスが小さくなっている。その要因を年齢別にみると、0歳、25~29歳、50~59歳の寄与が大きくなり改善している。また、死因別には、不慮の事故、自殺の寄与が大きくなり改善している。

鳥取県（女）の地域差は、平成27年では+0.26年である。その要因を年齢別にみると、60歳以上の各階級で寄与がプラスとなっている。また、死因別には、心疾患、肺炎の寄与がプラスとなっている。

平成22年と27年の地域差を比較すると、地域差は-0.27年から+0.26年と改善し、マイナスからプラスへと転じている。その要因を年齢別にみると0歳、20~24歳、50~54歳の寄与が大きくなり改善し、65歳以上の寄与も総じて改善している。また、死因別には悪性新生物や肺炎、自殺の寄与が改善している。

4) 最も平均寿命の伸びが小さかった都道府県の地域差

平成22年から27年の平均寿命の伸びが最も小さかったのは、男は山形県、女は愛媛県であり、伸びはそれぞれ+0.54年、+0.28年となっている。

山形県（男）の地域差は、平成27年では-0.26年である。その要因を年齢別にみると、50～79歳の階級で寄与がプラスとなっているが、0歳や20～29歳などの階級で寄与がマイナスとなっている。また、死因別には、脳血管疾患、自殺の寄与がマイナスとなっている。

平成22年と27年の地域差を比較すると、地域差は+0.38年から-0.26年と、プラスからマイナスへと転じている。その要因を年齢別にみると、74歳以下のほとんどの階級で寄与が悪化していることがわかる。また、死因別には悪性新生物、心疾患および不慮の事故で寄与が悪化している。

愛媛県（女）の地域差は、平成27年では-0.19年であり、その要因を年齢別にみると、40～44歳、75～79歳などの階級で寄与がマイナスになっている。また、死因別には、心疾患の寄与が大きくマイナスとなっている。

平成22年と27年の地域差を比較すると、地域差は+0.19年から-0.19年と、プラスからマイナスへと転じている。その要因を年齢別にみると0～19歳、75～79歳、85～99歳などの階級で寄与が悪化している。また、死因別には脳血管疾患、肺炎および自殺の寄与が悪化している。

5) 最も平均寿命の順位が上がった都道府県の地域差

平成22年から27年で、平均寿命の順位が最も上がった県は、男は長崎県、女は鳥取県である。長崎県（男）は、43位から31位へと12位順位が上がった。鳥取県（女）は、36位から14位へと22位順位が上がった。

これらの県の地域差については、3)を参照。

6) 最も平均寿命の順位が下がった都道府県の地域差

平成22年から27年で、平均寿命の順位が最も下がった県は、男は山形県、女は愛媛県である。山形県（男）は、9位から29位へと20位順位が下がった。愛媛県（女）は、19位から35位へと16位順位が下がった。

これらの県の地域差については、4)を参照。

IV ま と め

本論文においては各都道府県の地域差を年齢別、死因別に寄与分解することにより、その地域差の要因を分析した。

年齢別にみると、地域差は特定の年齢層の寄与によるものではなく、高い都道府県は、各年齢層で高く、逆に低い都道府県は各年齢層で低い傾向にあることがわかった^{注5)}。

また、死因別には、特定の死因が大きく寄与しているわけではなく、その特徴は都道府県・男女により異なることがわかった^{注6)}。

さらに、これらの都道府県の傾向は、平成22年および27年を通じて大きく変わるものではなく、経年変化はそれほど大きいものでないことがわかった。

最後に、本論文で述べた所見は筆者の個人的な見解であることを申し添える。

- 注1) 年齢階級ごとの決定係数は、0～64歳が0.85、65～74歳が0.82、75歳以上が0.56である。
 2) 悪性新生物の決定係数は0.56であり、それ以外の死因の決定係数は、0.5未満である。
 3) 年齢階級ごとの決定係数は、0～64歳が0.55、65～74歳が0.77、75歳以上が0.72である。
 4) すべての死因の決定係数は0.5未満である。
 5) 男では70～74歳をピークに40～79歳の各年齢階級で決定係数が0.5以上になっている。また、女では75～79歳をピークに65～94歳の各年齢階級で決定係数が0.5以上になっている。
 6) 死因別の決定係数が0.5以上なのは、平成22年の男の悪性新生物と27年の男の悪性新生物のみである。

文 献

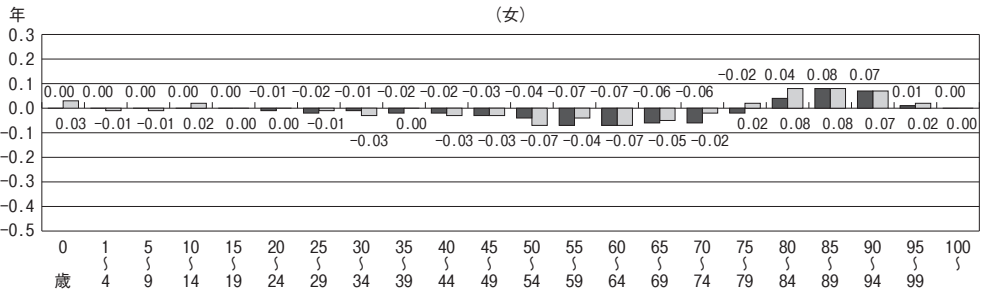
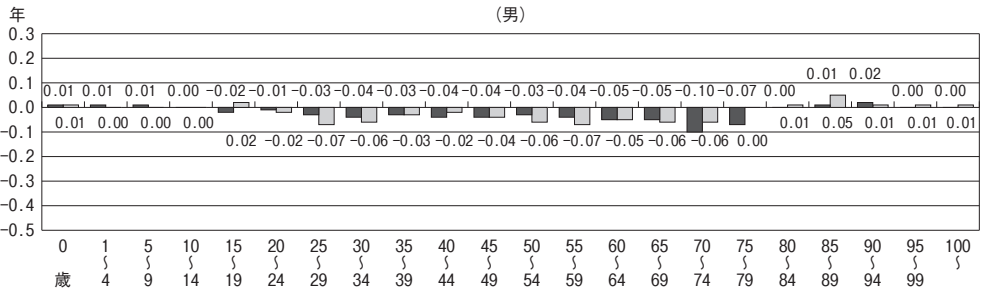
- 1) 厚生労働省政策統括官（統計・情報政策、政策評価担当）。平成27年都道府県別生命表。2018。
- 2) 厚生労働省大臣官房統計情報部。平成22年都道府県別生命表。2013。
- 3) 松栄達朗，早川敦，府川哲夫。生命表の将来推計。ライフ・スパン 1989；9：36-7。寿命学研究会。
- 4) 村木幸広。都道府県別生命表の年齢別・死因別寄与分析。厚生指標 2003；50(5)：21-6。
- 5) 竹内光，關雅夫。都道府県別生命表による平均寿命の地域差分析。厚生指標 2013；60(16)：32-133。
- 6) 嶋村拓生，首藤陽平，六車史。簡易生命表における平均寿命の伸びの寄与年数への分解。厚生指標 2019；66(3)：16-20。
- 7) 六車史，大村達哉，中井亮平，他。都道府県別生命表における平均寿命の地域差等に関する分析。2018年度統計関連学会連合大会講演報告集。2018：29。

図3 各都道府県における地域差の年齢別・死亡別寄与

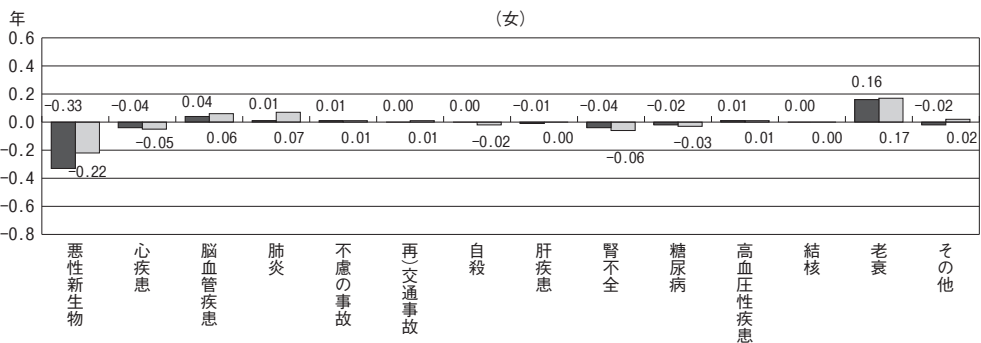
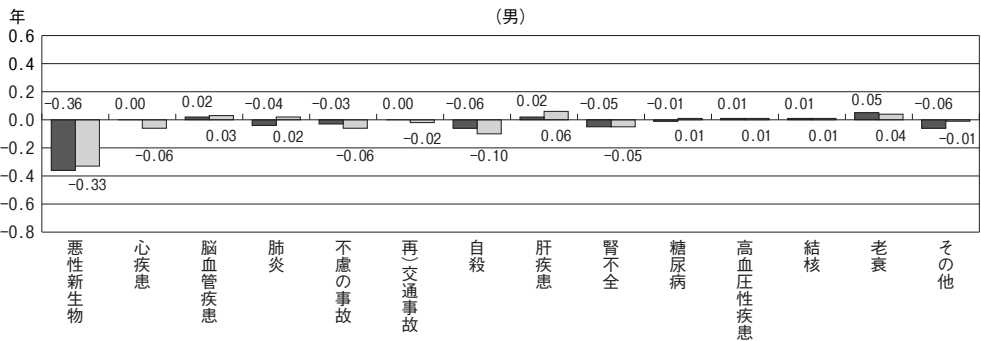
北海道

	平均寿命(年)					
	男			女		
	北海道	全国	地域差	北海道	全国	地域差
平成27年	80.28	80.77	-0.49	86.77	87.01	-0.23
22	79.17	79.59	-0.42	86.30	86.35	-0.04

北海道 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)



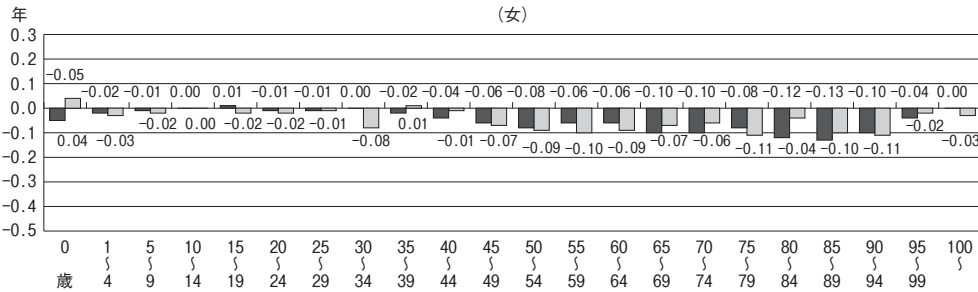
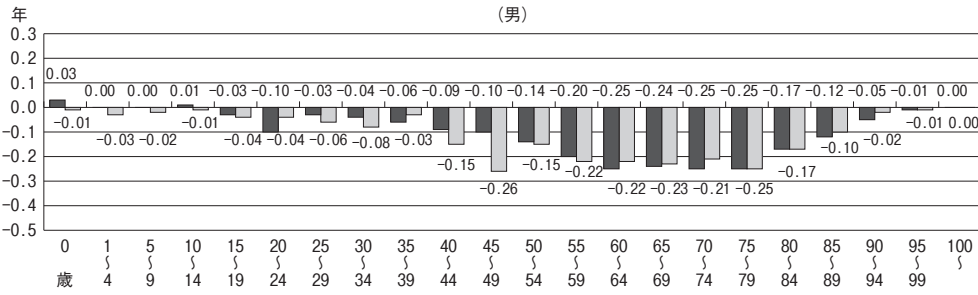
北海道 死因別 寄与



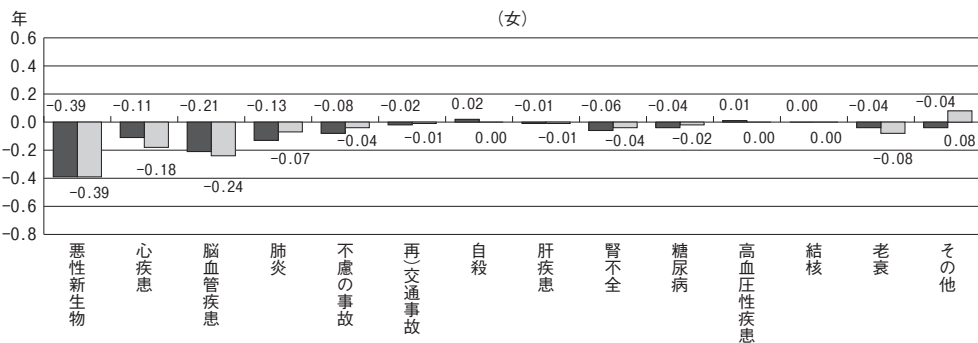
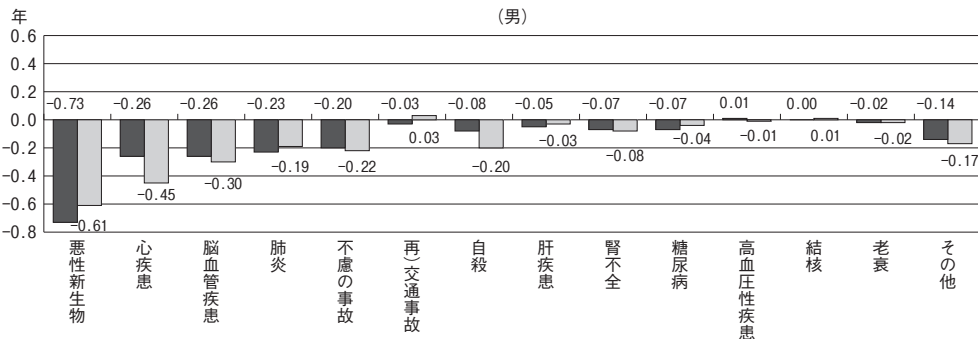
青森県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	青森県	全国	地域差	青森県	全国	地域差
平成27年	78.67	80.77	-2.11	85.93	87.01	-1.07
22	77.28	79.59	-2.32	85.34	86.35	-1.01

青森県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



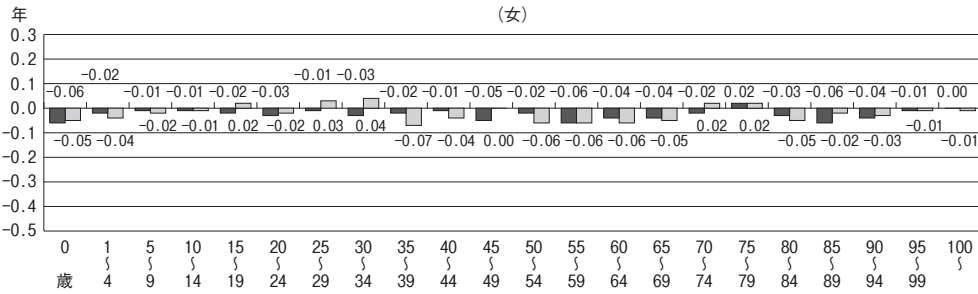
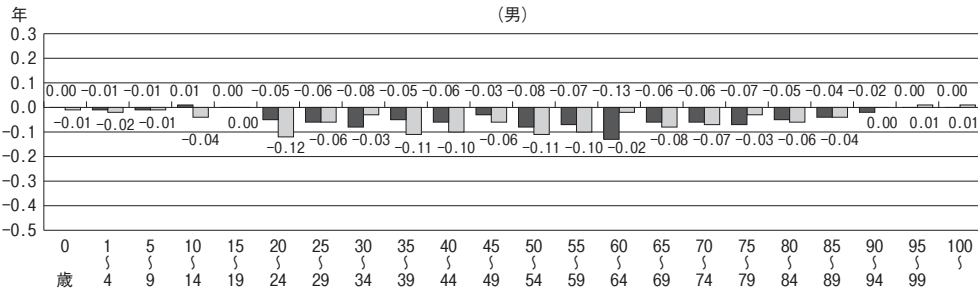
青森県 死因別 寄与
(男)



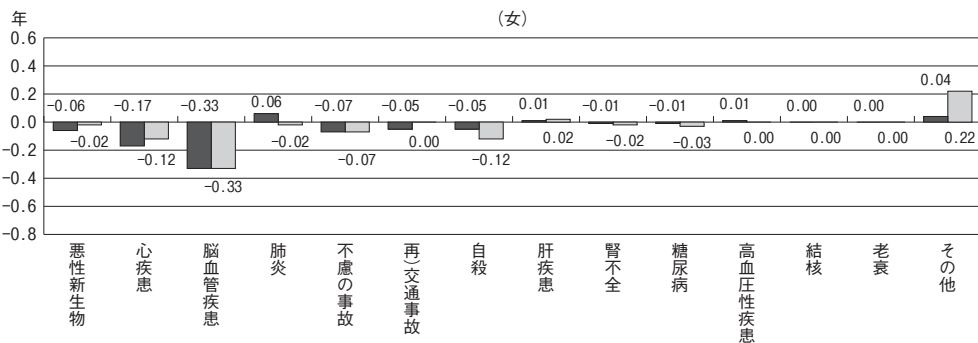
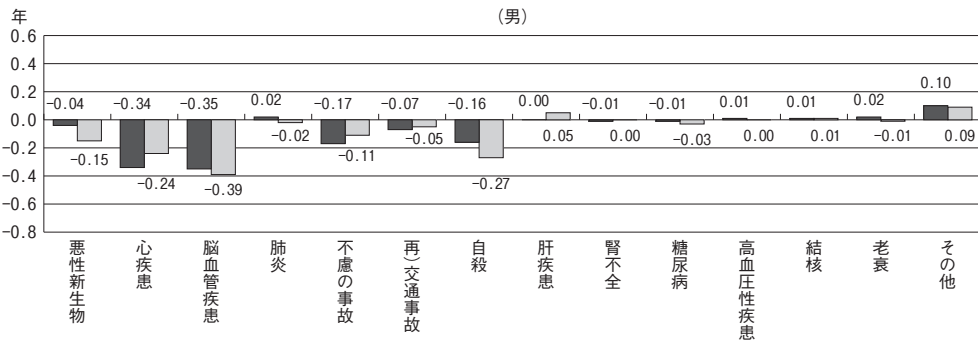
岩手県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	岩手県	全国	地域差	岩手県	全国	地域差
平成27年	79.86	80.77	-0.91	86.44	87.01	-0.57
22	78.53	79.59	-1.07	85.86	86.35	-0.49

岩手県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



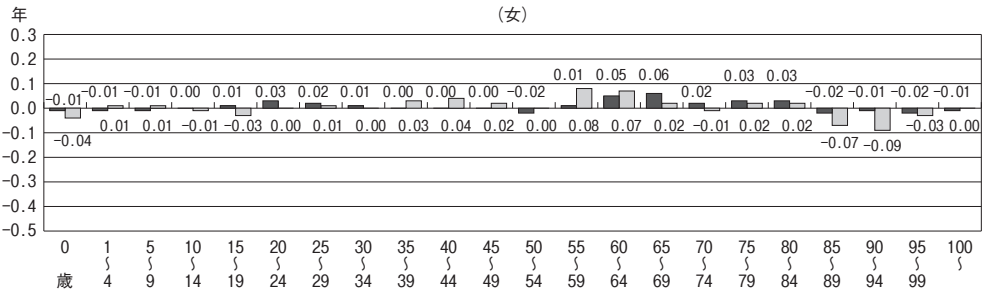
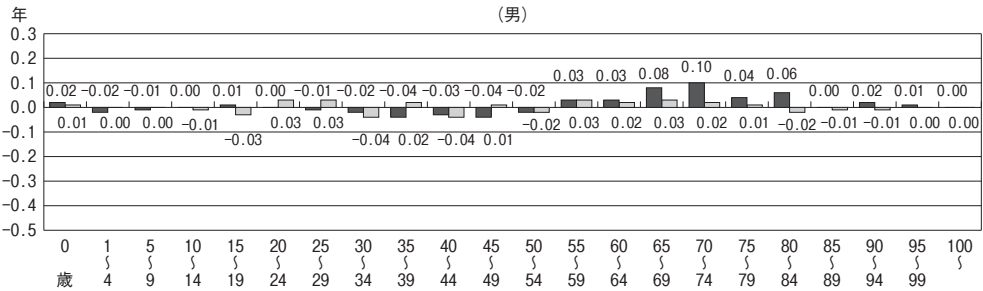
岩手県 死因別 寄与
(男)



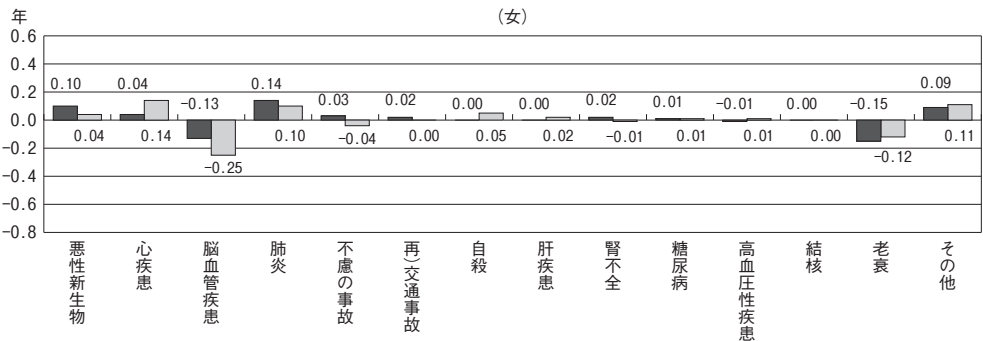
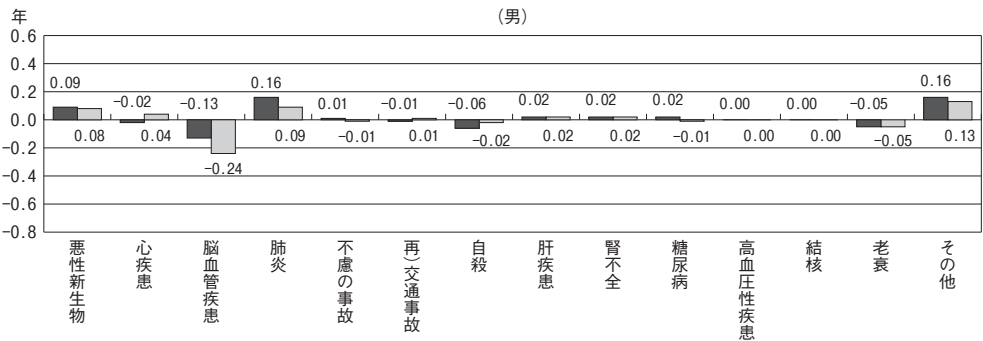
宮城県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	宮城県	全国	地域差	宮城県	全国	地域差
平成27年	80.99	80.77	+0.22	87.16	87.01	+0.15
22	79.65	79.59	+0.05	86.39	86.35	+0.04

宮城県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



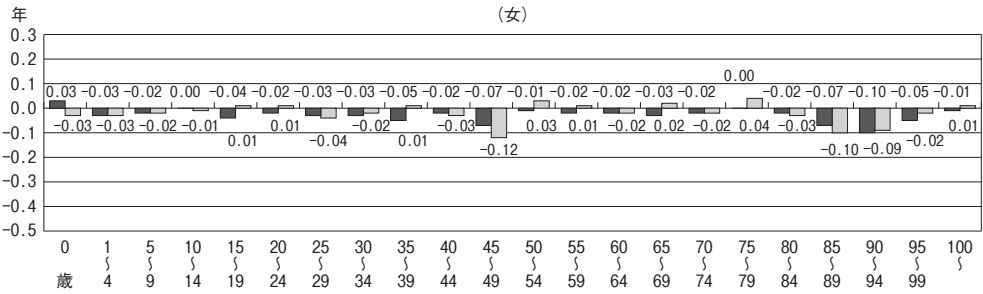
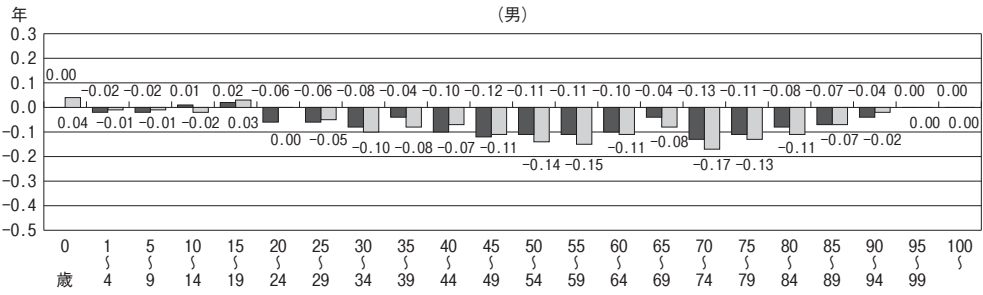
宮城県 死因別 寄与
(男)



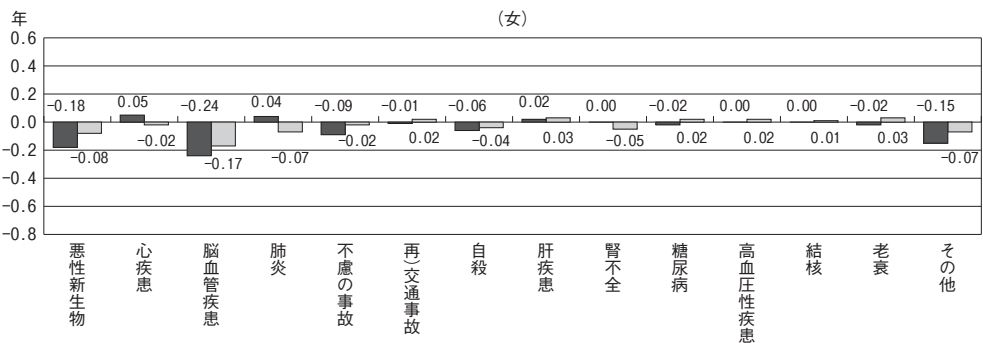
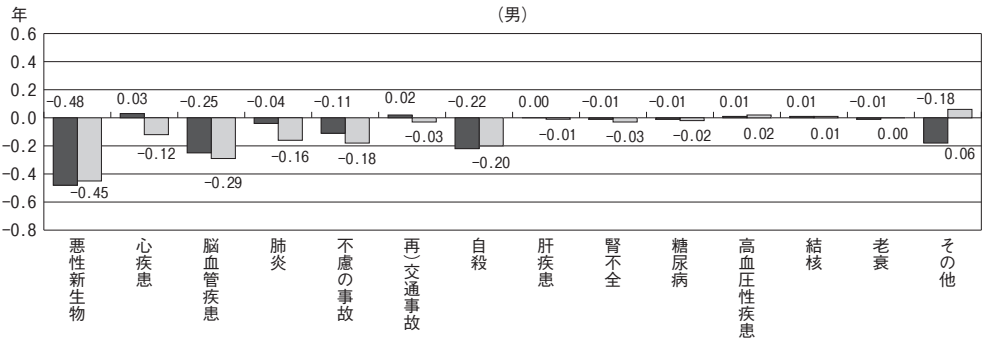
秋田県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	秋田県	全国	地域差	秋田県	全国	地域差
平成27年	79.51	80.77	-1.26	86.38	87.01	-0.63
22	78.22	79.59	-1.37	85.93	86.35	-0.42

秋田県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



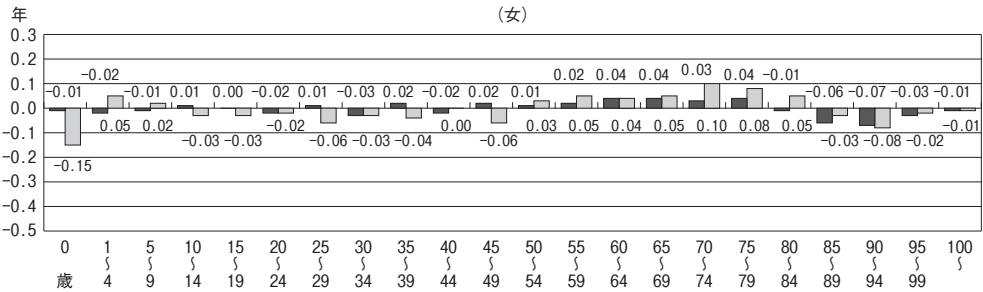
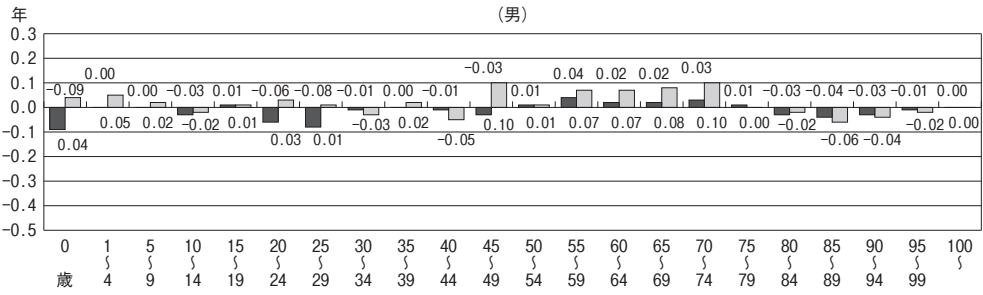
秋田県 死因別 寄与
(男)



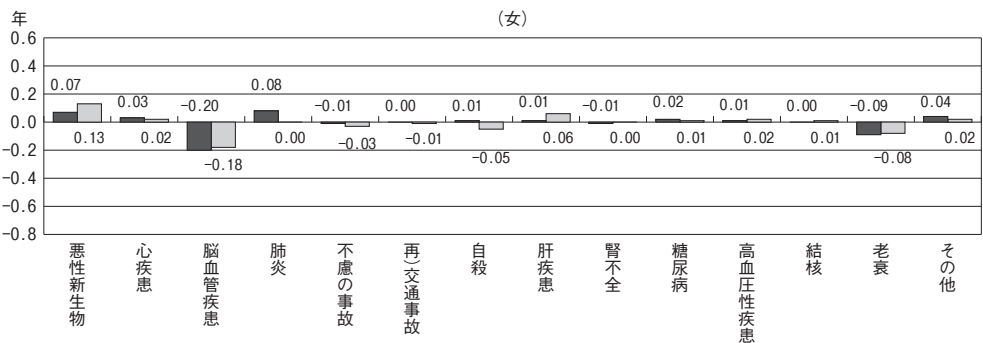
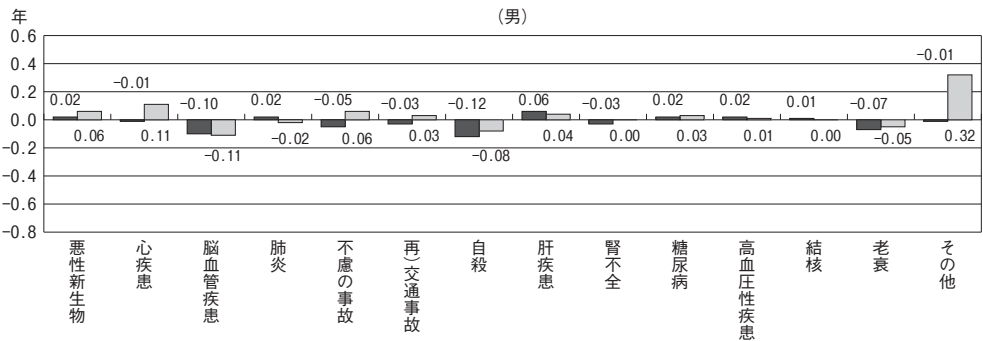
山形県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	山形県	全国	地域差	山形県	全国	地域差
平成27年	80.52	80.77	-0.26	86.96	87.01	-0.05
22	79.97	79.59	+0.38	86.28	86.35	-0.07

山形県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



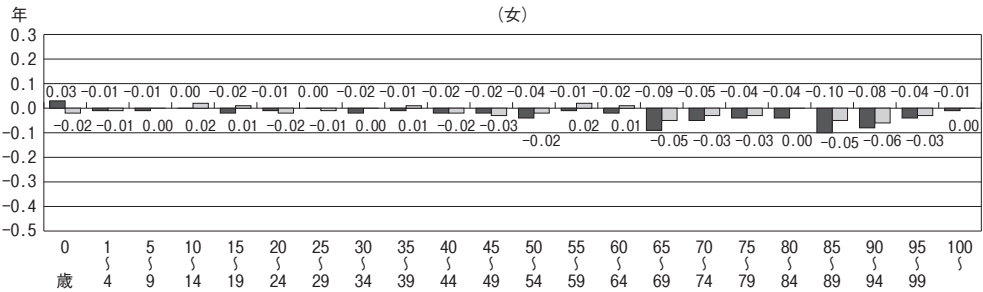
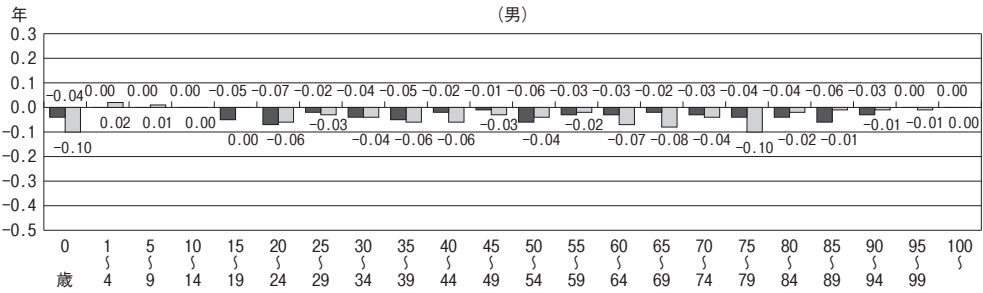
山形県 死因別 寄与
(男)



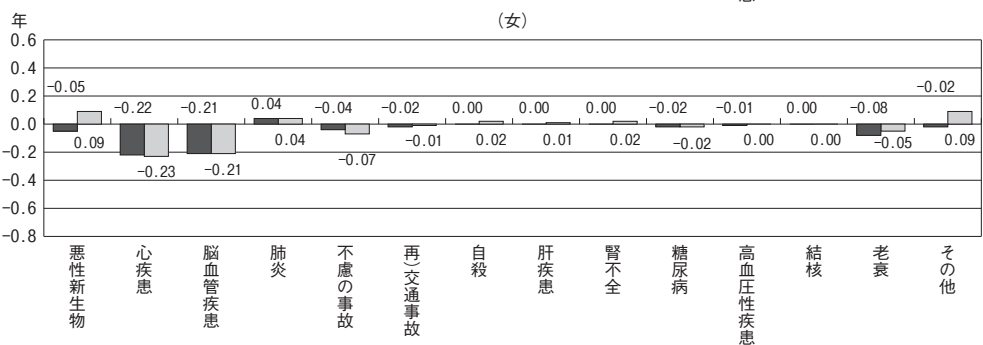
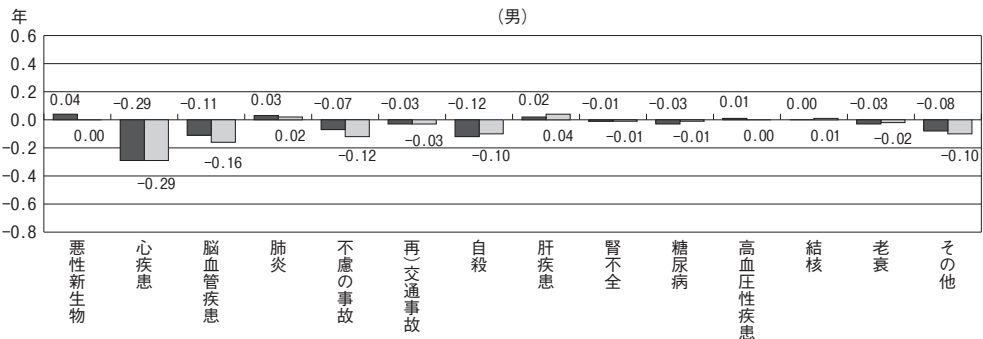
福島県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	福島県	全国	地域差	福島県	全国	地域差
平成27年	80.12	80.77	-0.65	86.40	87.01	-0.60
22	78.84	79.59	-0.75	86.05	86.35	-0.30

福島県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



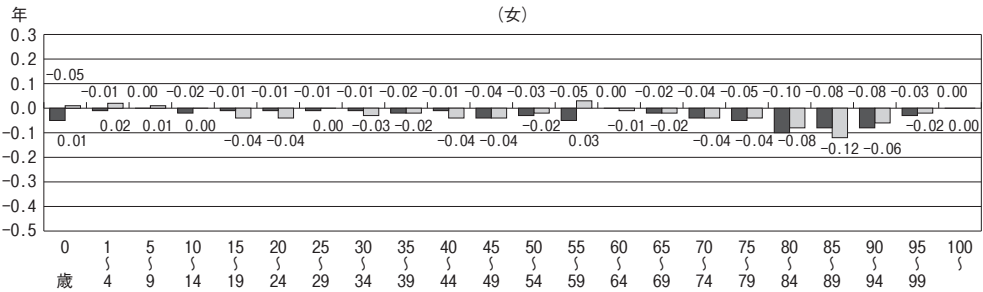
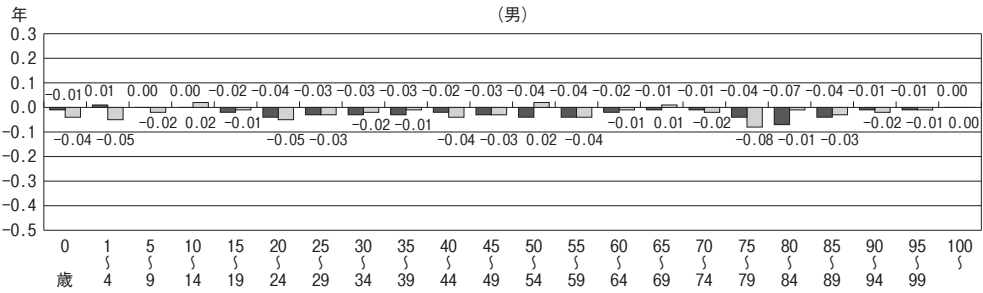
福島県 死因別 寄与
(男)



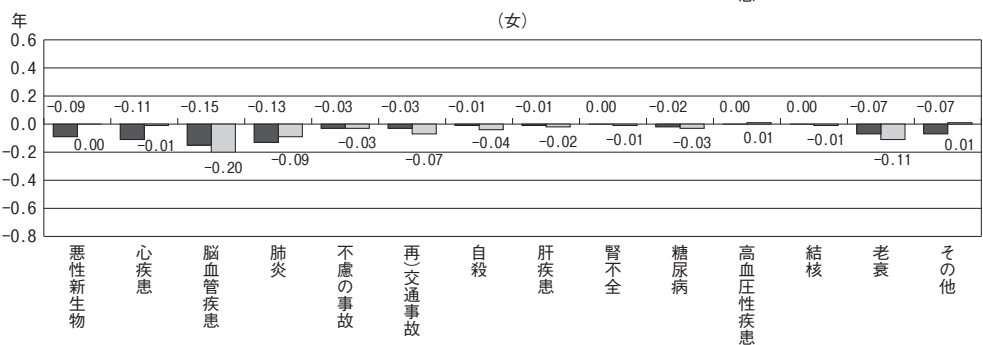
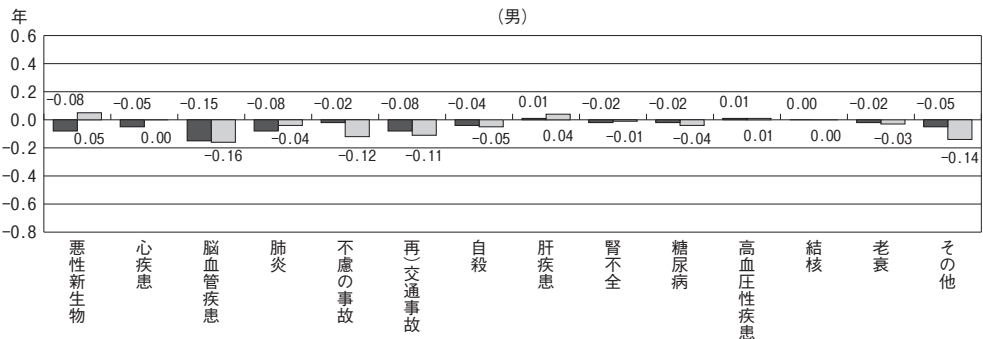
茨城県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	茨城県	全国	地域差	茨城県	全国	地域差
平成27年	80.28	80.77	-0.49	86.33	87.01	-0.68
22	79.09	79.59	-0.50	85.83	86.35	-0.52

茨城県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



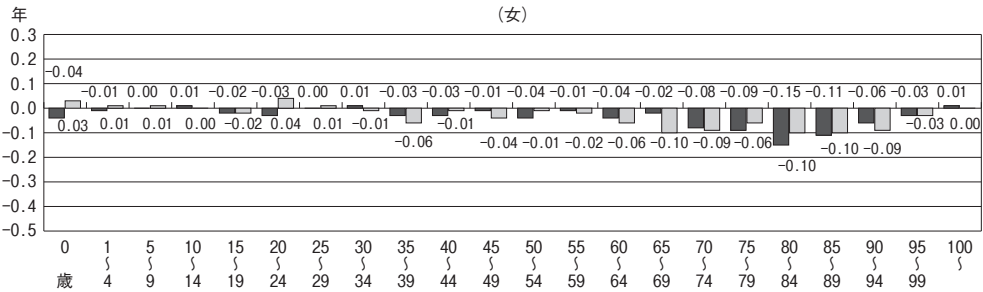
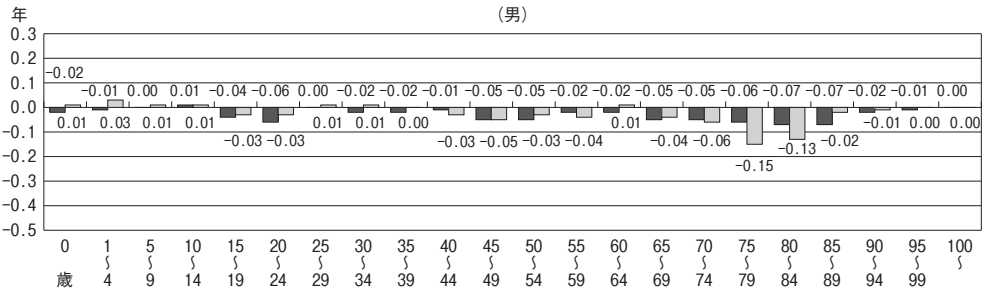
茨城県 死因別 寄与
(男)



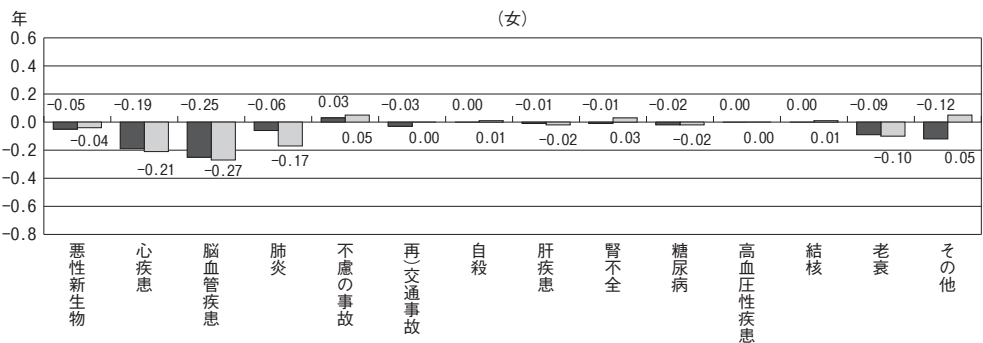
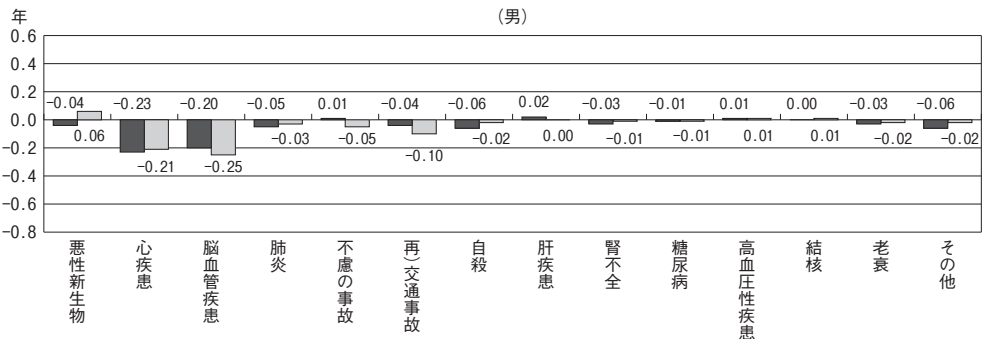
栃木県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	栃木県	全国	地域差	栃木県	全国	地域差
平成27年	80.10	80.77	-0.67	86.24	87.01	-0.77
22	79.06	79.59	-0.54	85.66	86.35	-0.69

栃木県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



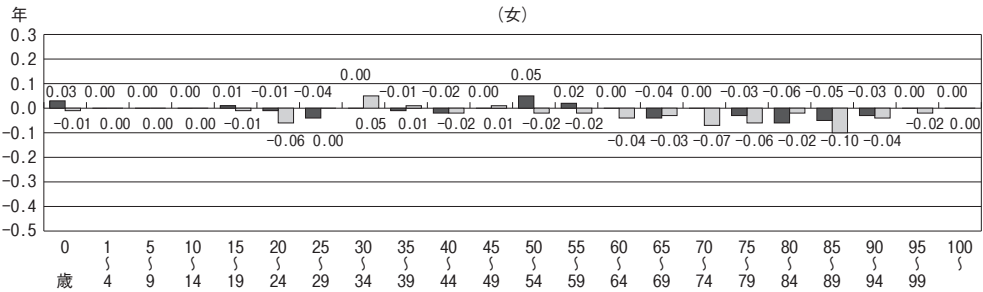
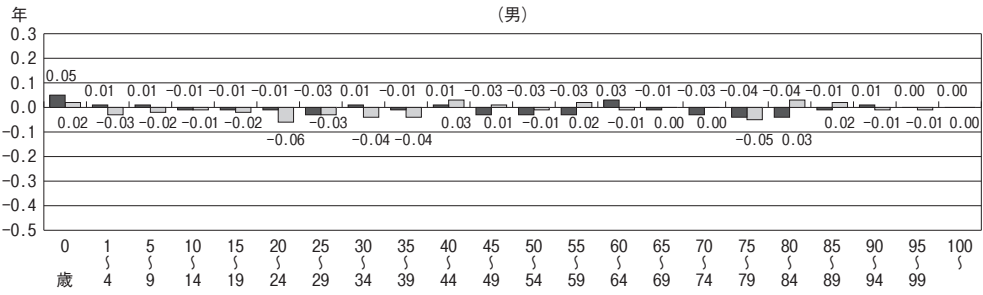
栃木県 死因別 寄与
(男)



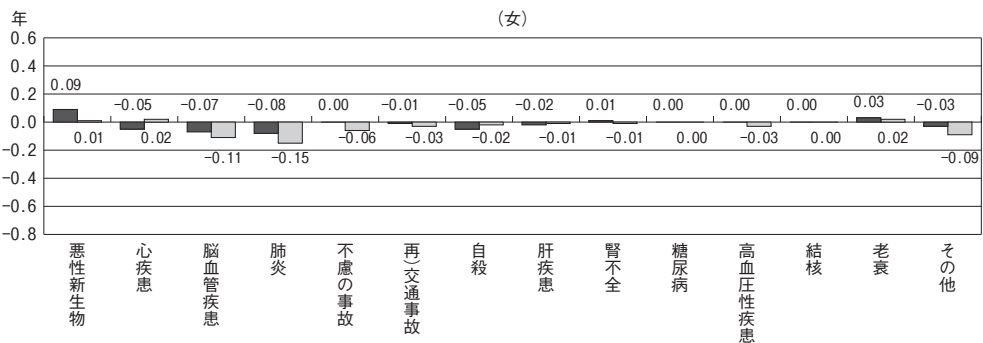
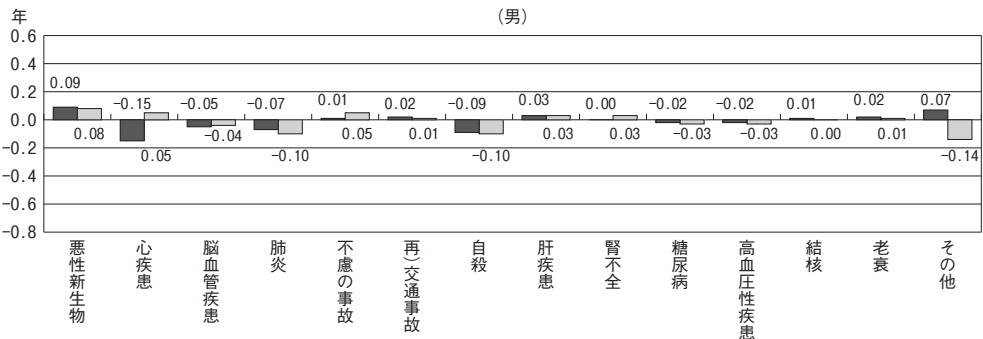
群馬県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	群馬県	全国	地域差	群馬県	全国	地域差
平成27年	80.61	80.77	-0.17	86.84	87.01	-0.17
22	79.40	79.59	-0.19	85.91	86.35	-0.44

群馬県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



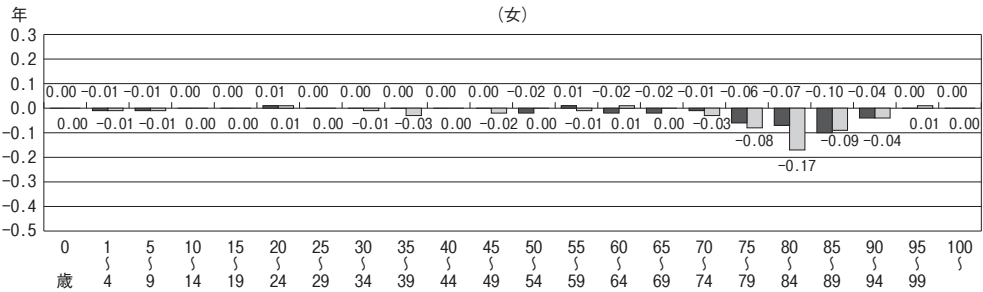
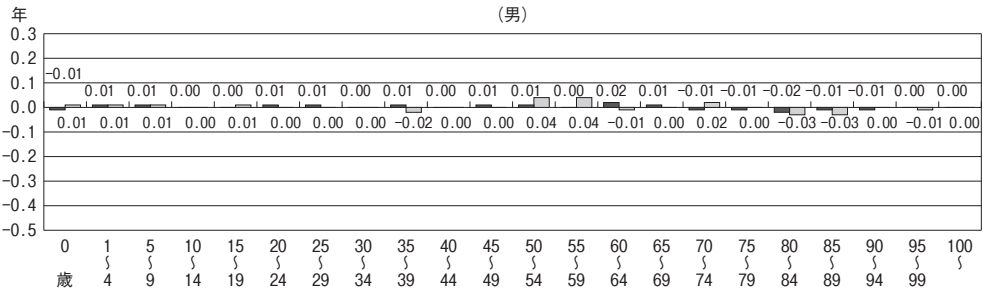
群馬県 死因別 寄与
(男)



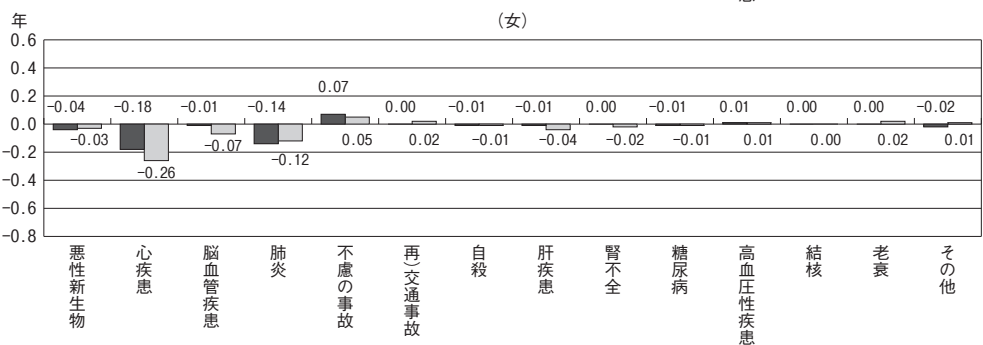
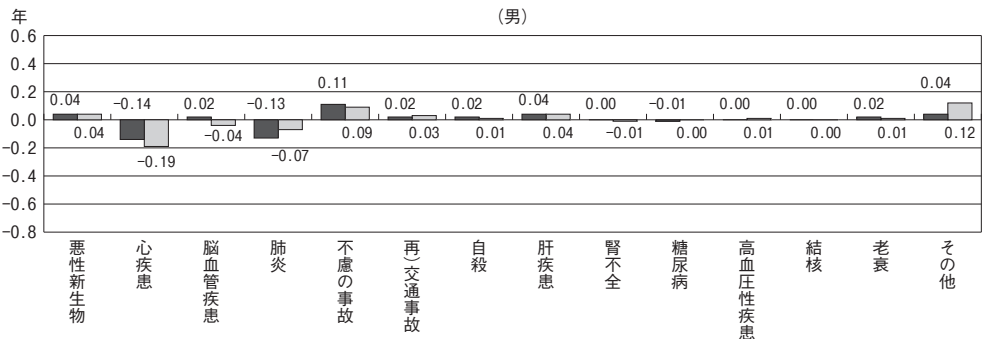
埼玉県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	埼玉県	全国	地域差	埼玉県	全国	地域差
平成27年	80.82	80.77	+0.04	86.66	87.01	-0.34
22	79.62	79.59	+0.03	85.88	86.35	-0.47

埼玉県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



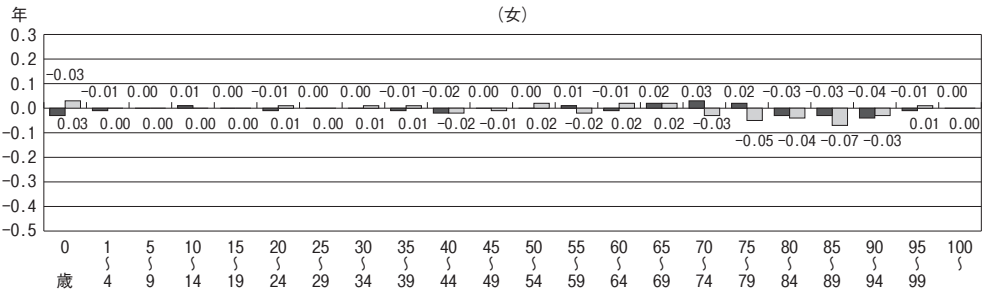
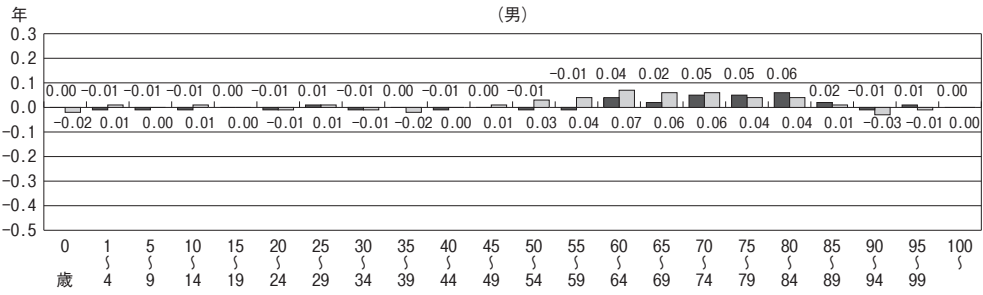
埼玉県 死因別 寄与
(男)



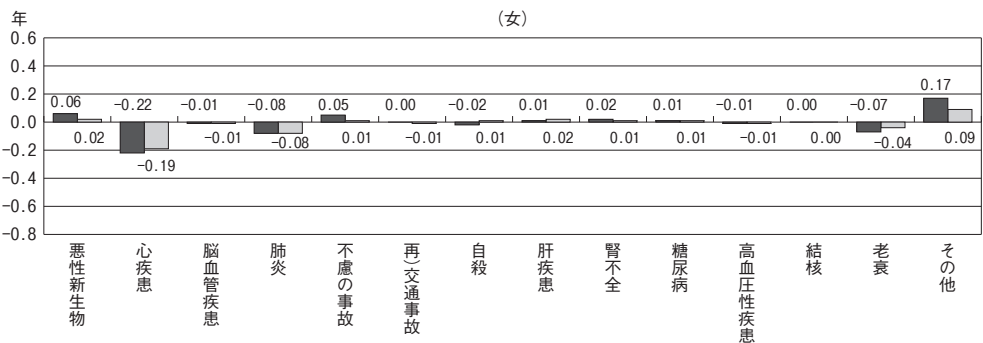
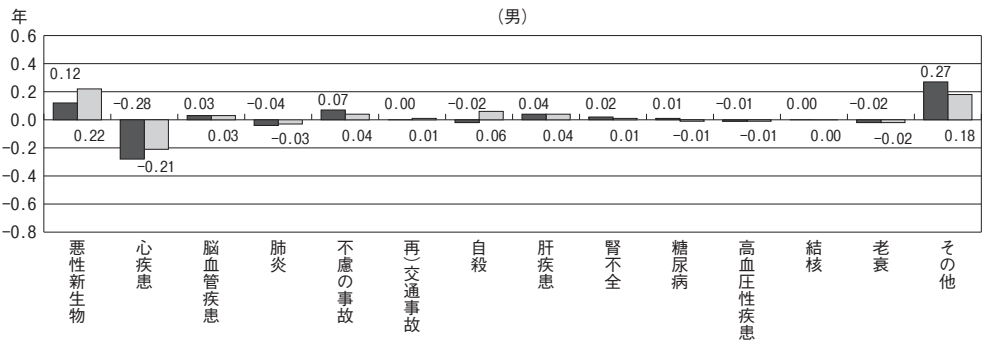
千葉県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	千葉県	全国	地域差	千葉県	全国	地域差
平成27年	80.96	80.77	+0.19	86.91	87.01	-0.10
22	79.88	79.59	+0.29	86.20	86.35	-0.15

千葉県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



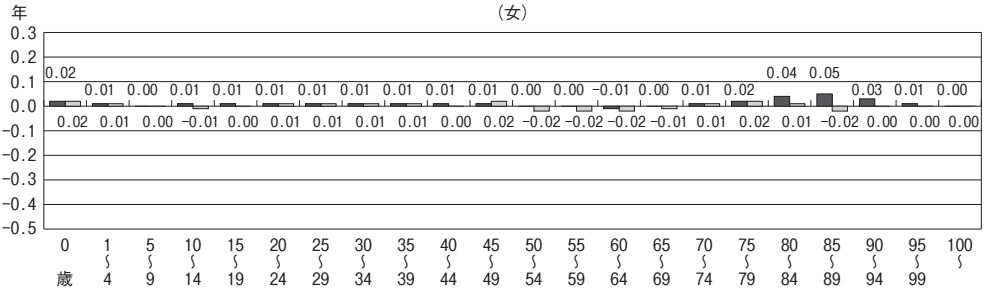
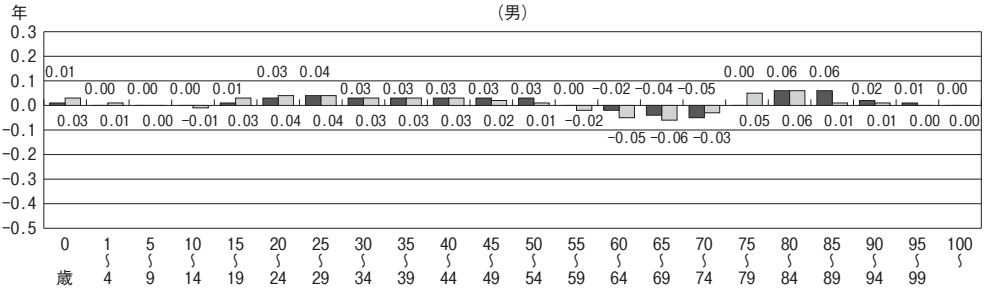
千葉県 死因別 寄与
(男)



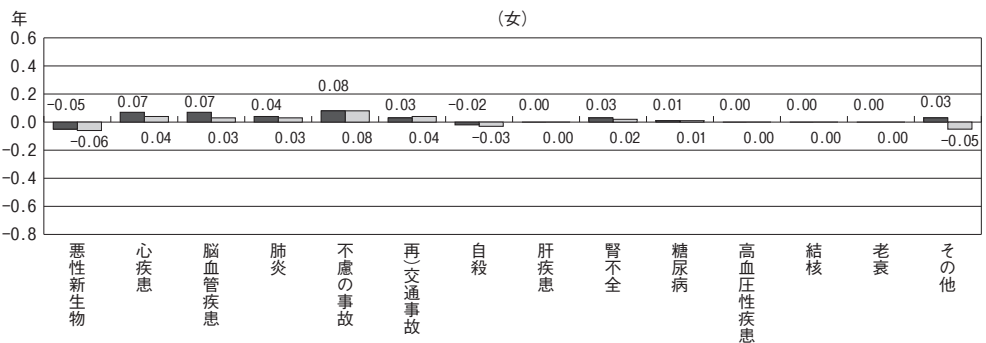
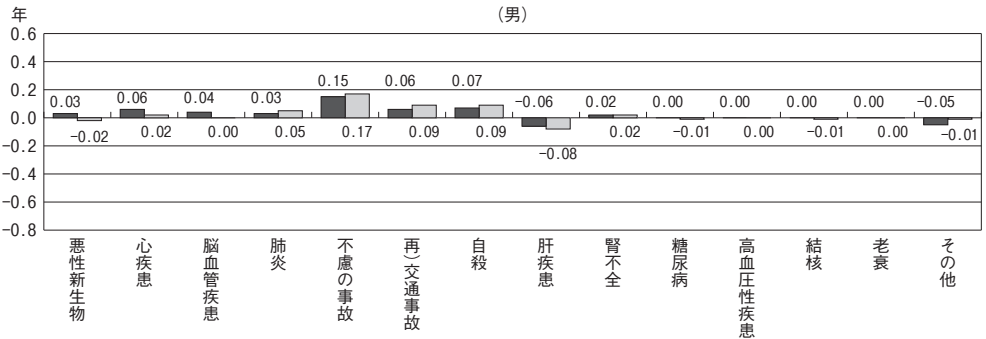
東京都

	平均寿命(年)					
	男			女		
	東京都	全国	地域差	東京都	全国	地域差
平成27年	81.07	80.77	+0.29	87.26	87.01	+0.25
22	79.82	79.59	+0.23	86.39	86.35	+0.05

東京都 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



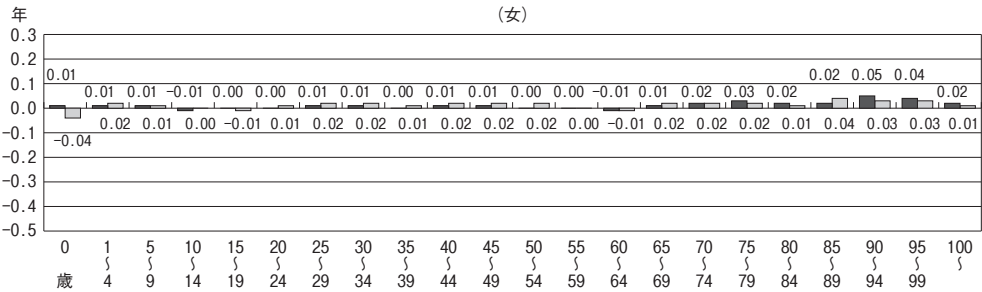
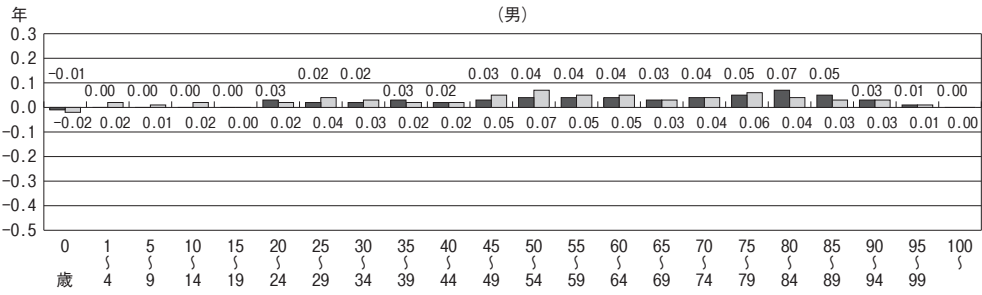
東京都 死因別 寄与
(男)



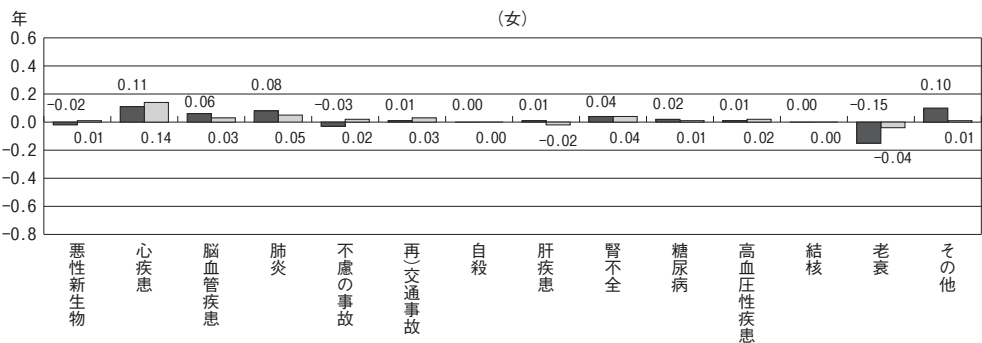
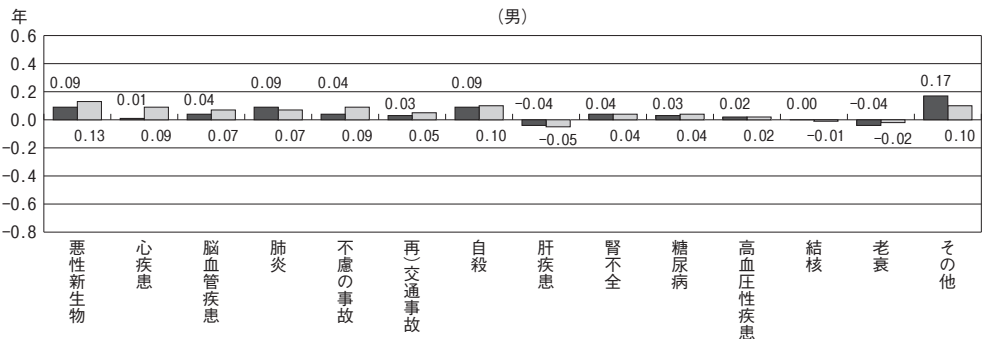
神奈川県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	神奈川県	全国	地域差	神奈川県	全国	地域差
平成27年	81.32	80.77	+0.54	87.24	87.01	+0.23
22	80.25	79.59	+0.65	86.63	86.35	+0.28

神奈川県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



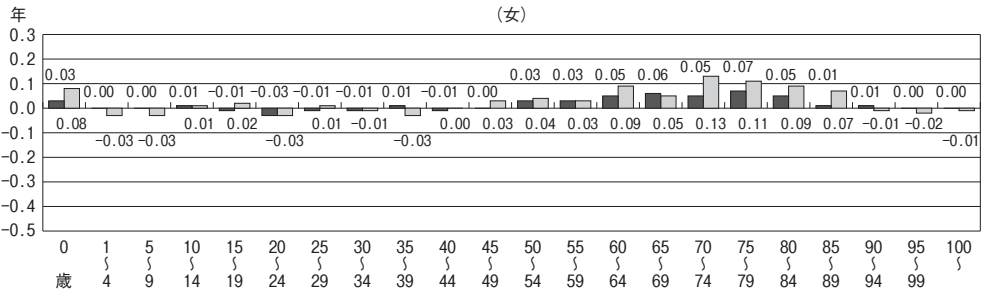
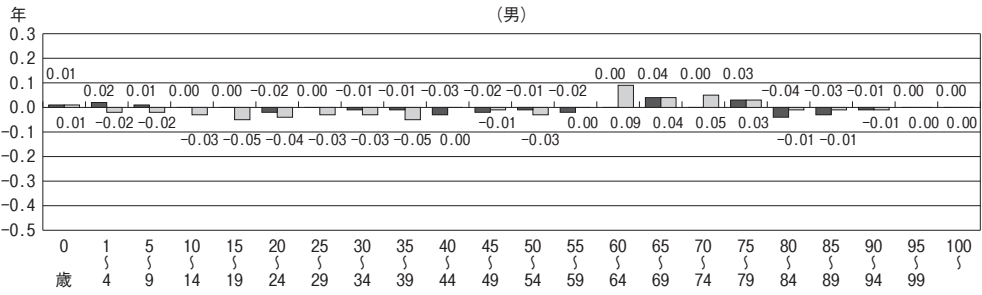
神奈川県 死因別 寄与
(男)



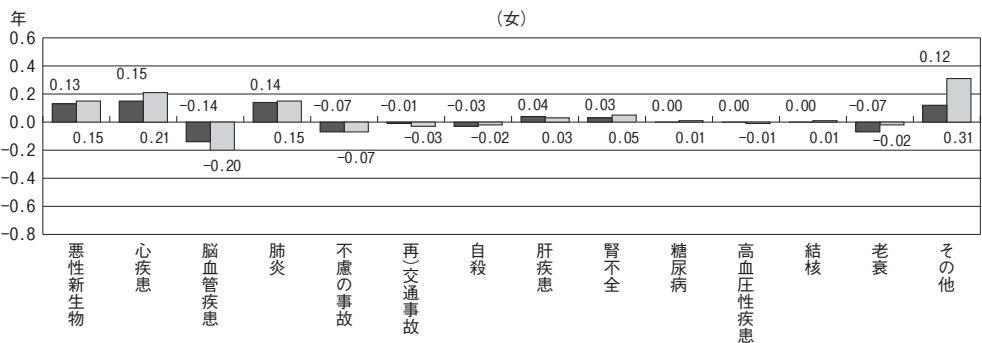
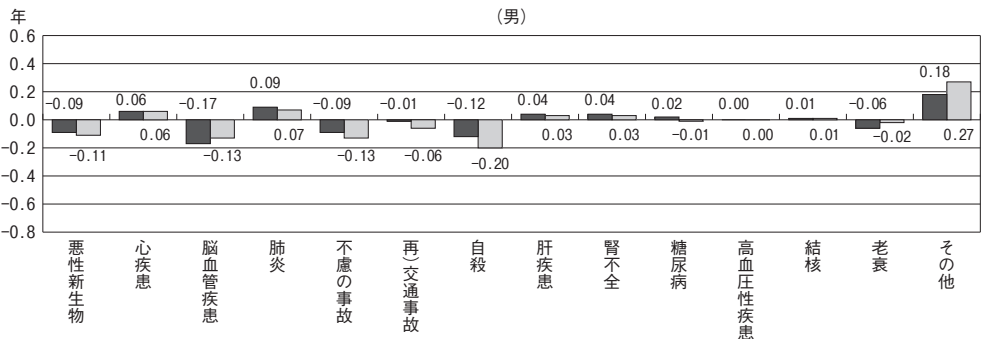
新潟県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	新潟県	全国	地域差	新潟県	全国	地域差
平成27年	80.69	80.77	-0.09	87.32	87.01	+0.31
22	79.47	79.59	-0.13	86.96	86.35	+0.61

新潟県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)



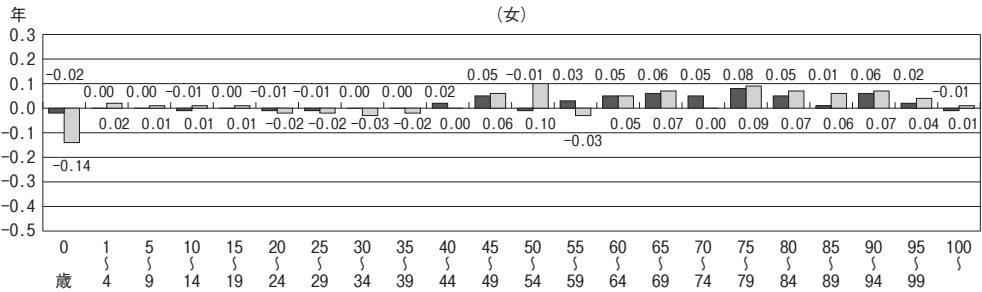
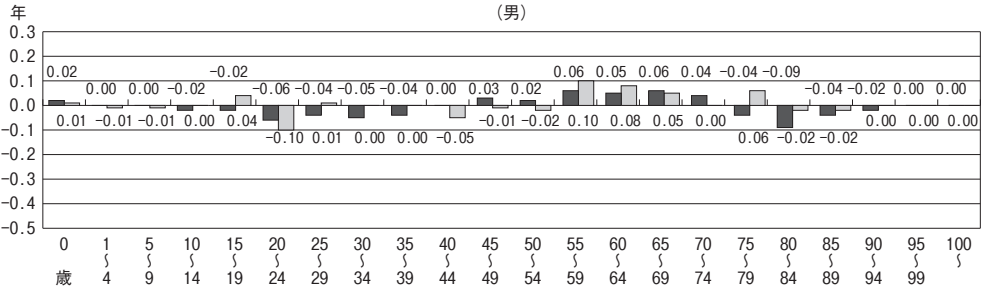
新潟県 死因別 寄与



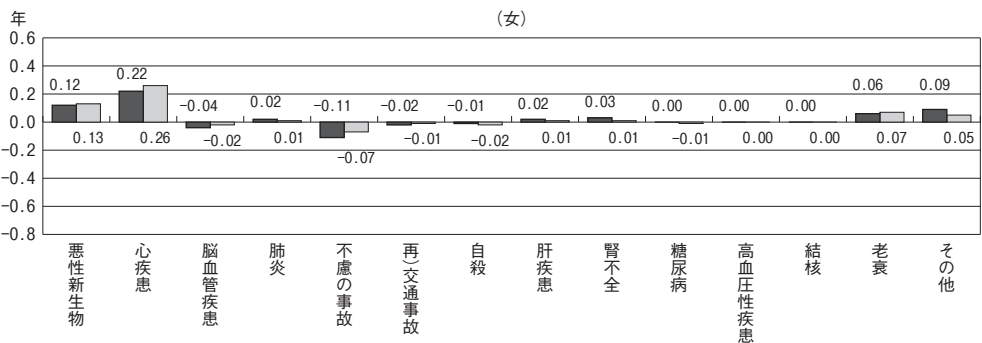
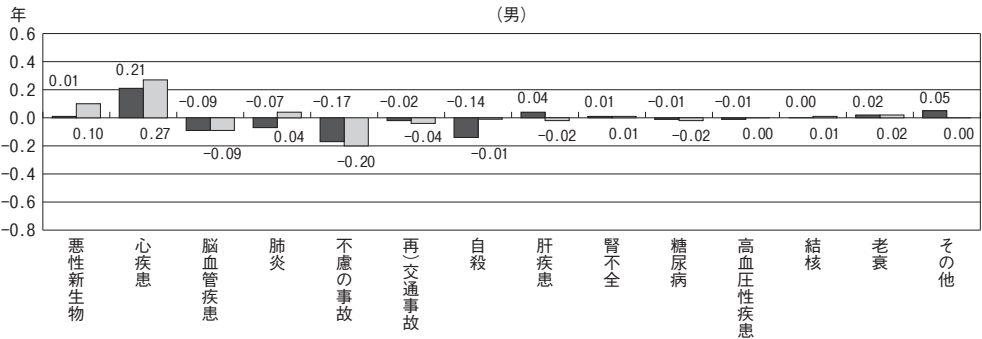
富山県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	富山県	全国	地域差	富山県	全国	地域差
平成27年	80.61	80.77	-0.16	87.42	87.01	+0.42
22	79.71	79.59	+0.11	86.75	86.35	+0.40

富山県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



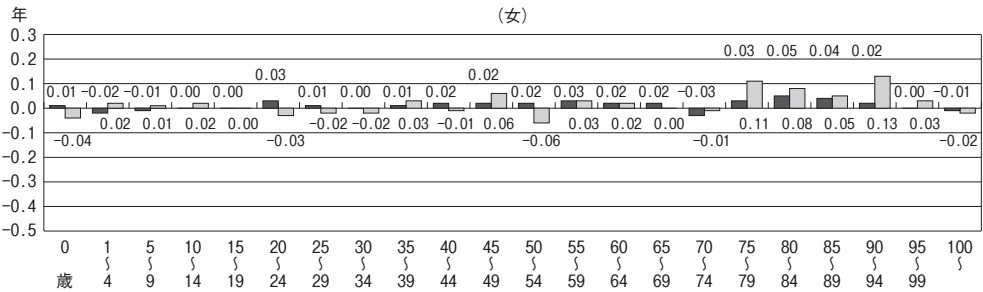
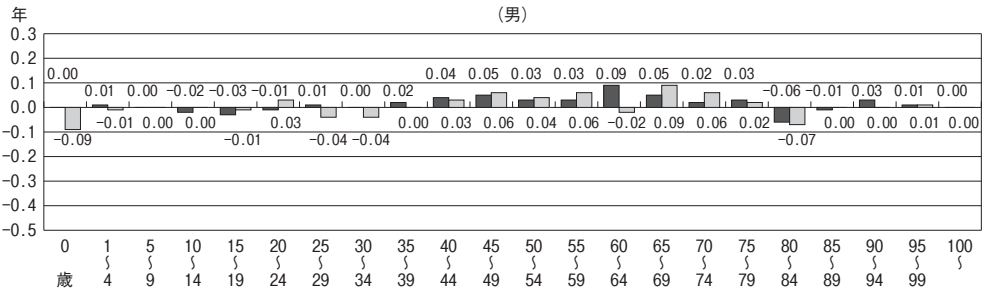
富山県 死因別 寄与
(男)



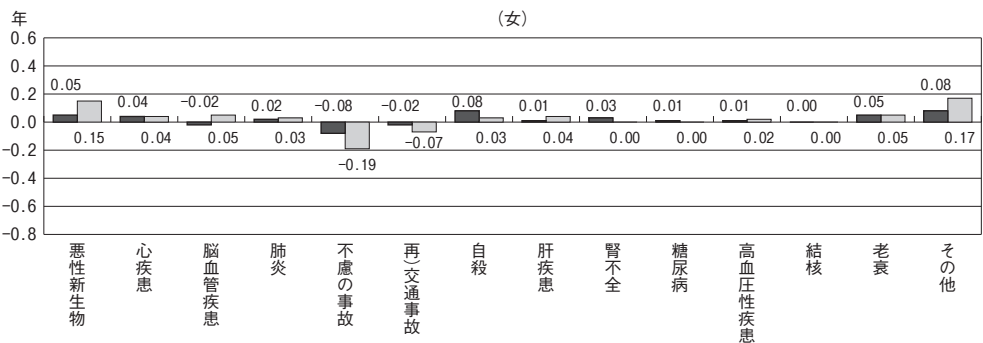
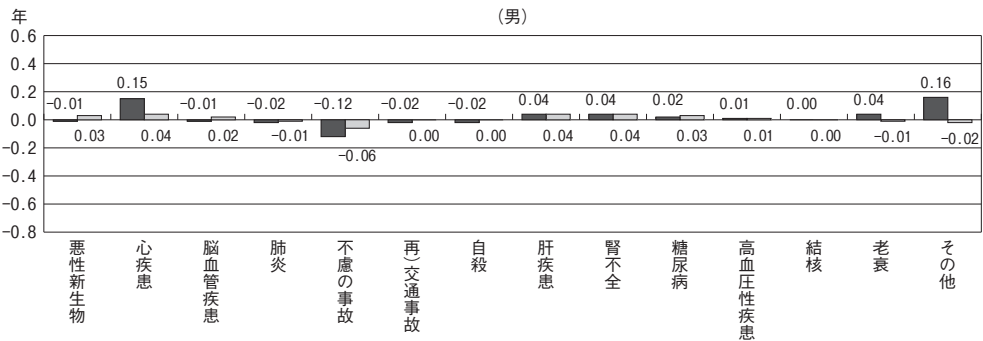
石川県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	石川県	全国	地域差	石川県	全国	地域差
平成27年	81.04	80.77	+0.27	87.28	87.01	+0.27
22	79.71	79.59	+0.12	86.75	86.35	+0.40

石川県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



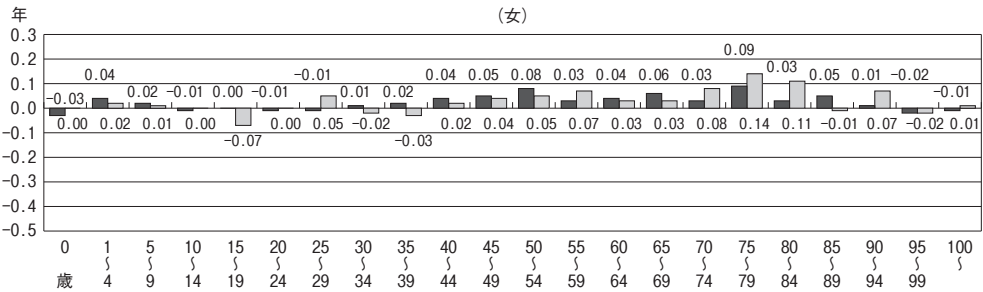
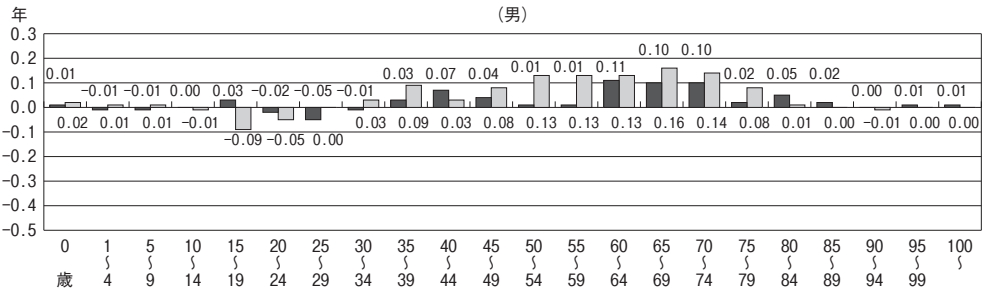
石川県 死因別 寄与
(男)



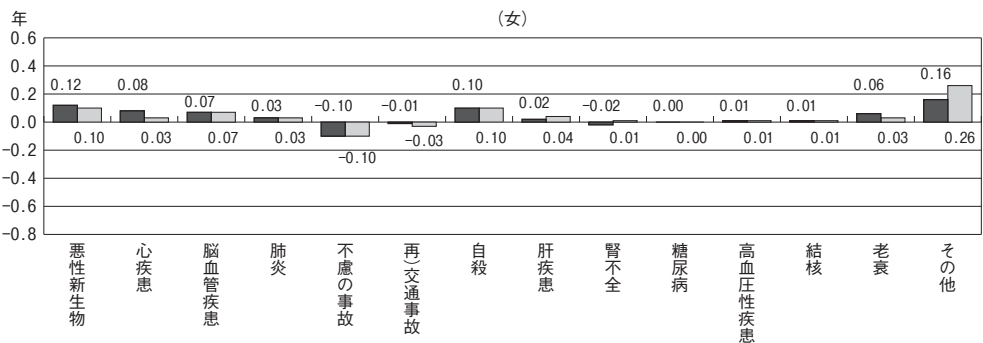
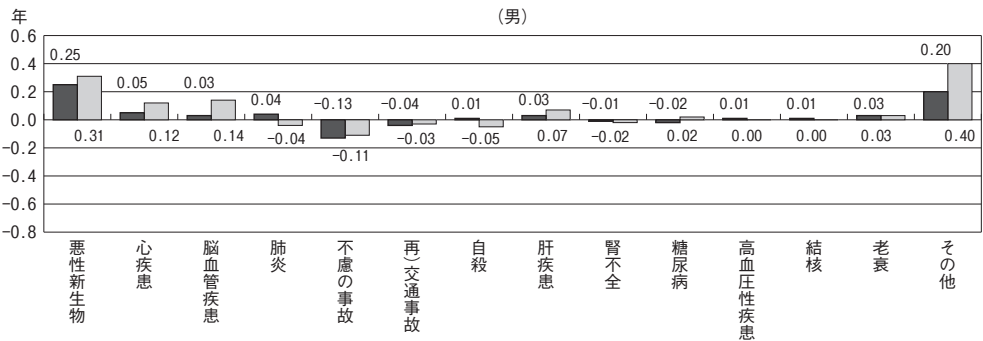
福井県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	福井県	全国	地域差	福井県	全国	地域差
平成27年	81.27	80.77	+0.50	87.54	87.01	+0.53
22	80.47	79.59	+0.88	86.94	86.35	+0.59

福井県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



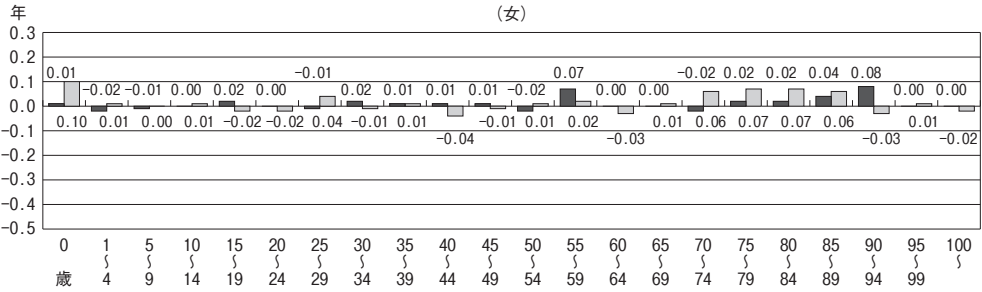
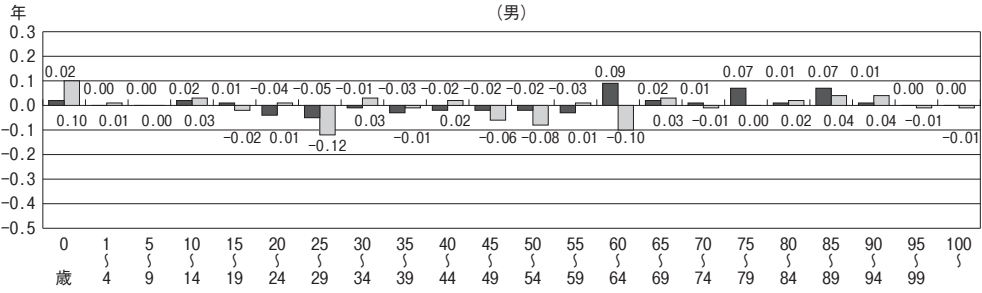
福井県 死因別 寄与
(男)



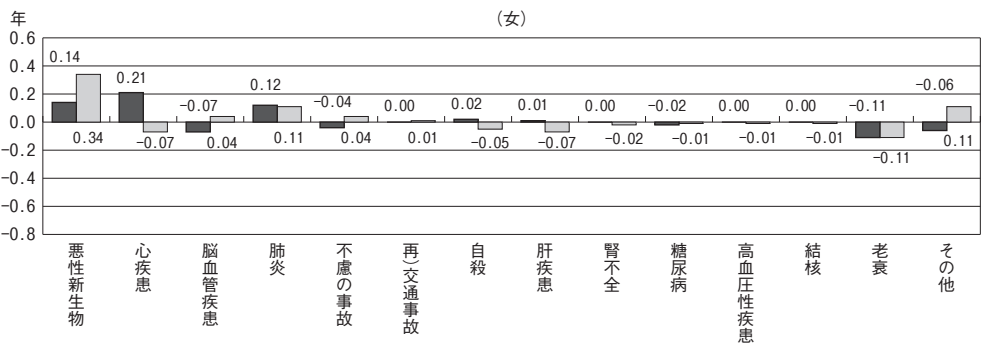
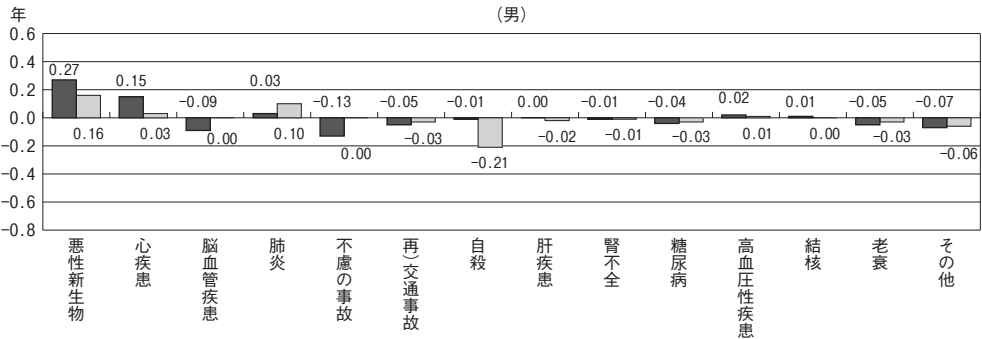
山梨県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	山梨県	全国	地域差	山梨県	全国	地域差
平成27年	80.85	80.77	+0.07	87.22	87.01	+0.21
22	79.54	79.59	-0.06	86.65	86.35	+0.30

山梨県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



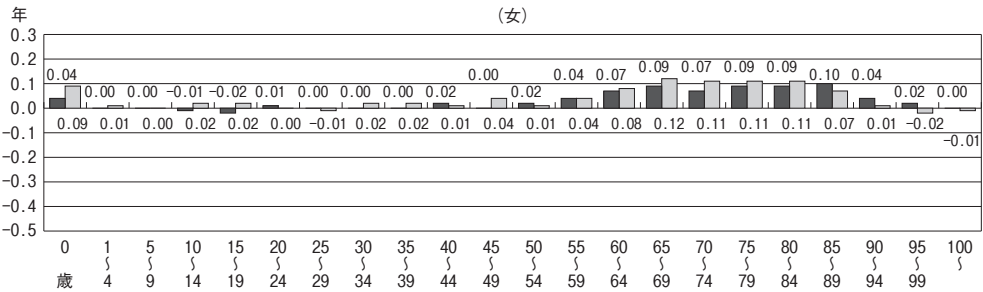
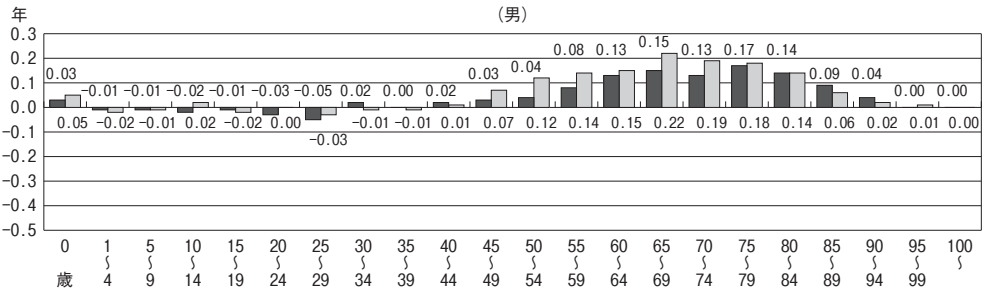
山梨県 死因別 寄与
(男)



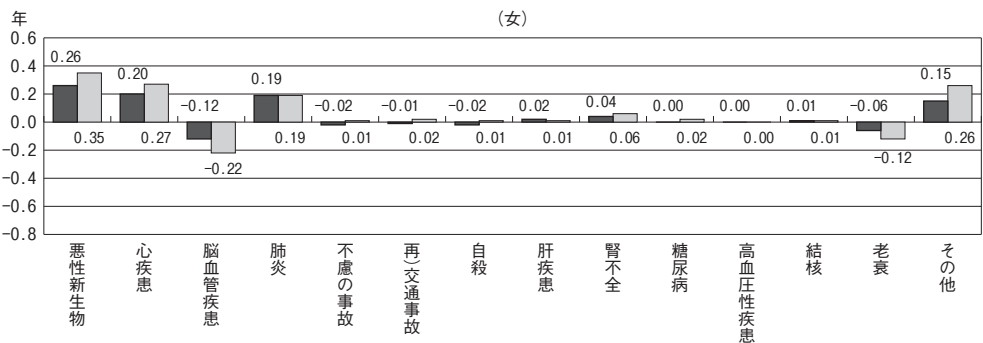
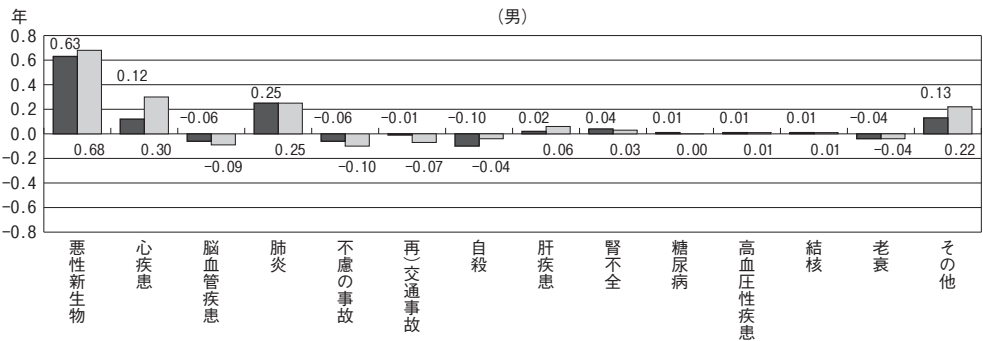
長野県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	長野県	全国	地域差	長野県	全国	地域差
平成27年	81.75	80.77	+0.98	87.67	87.01	+0.67
22	80.88	79.59	+1.29	87.18	86.35	+0.84

長野県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



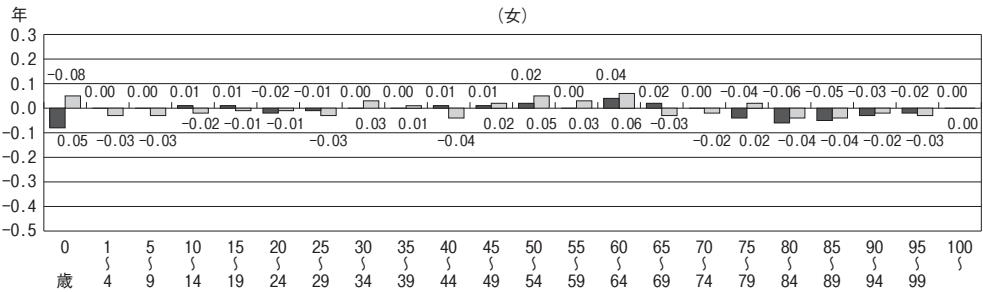
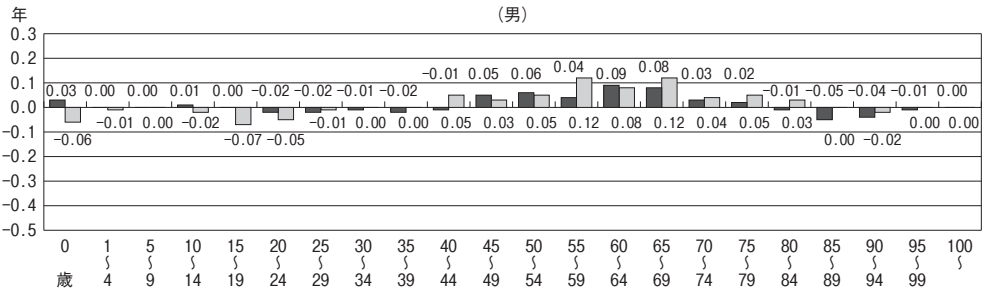
長野県 死因別 寄与
(男)



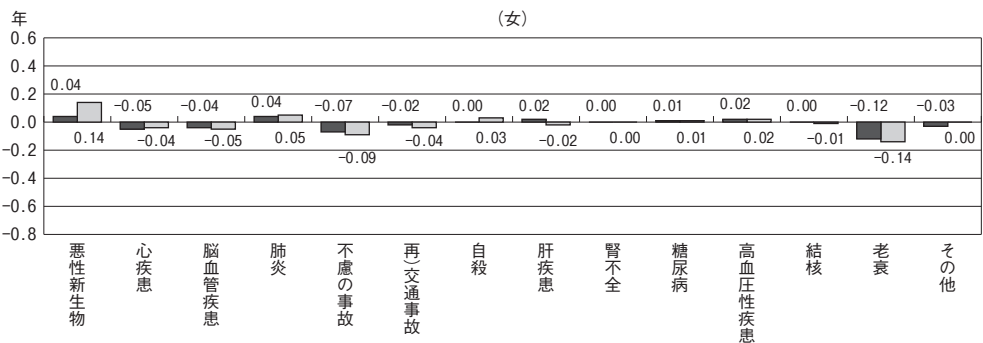
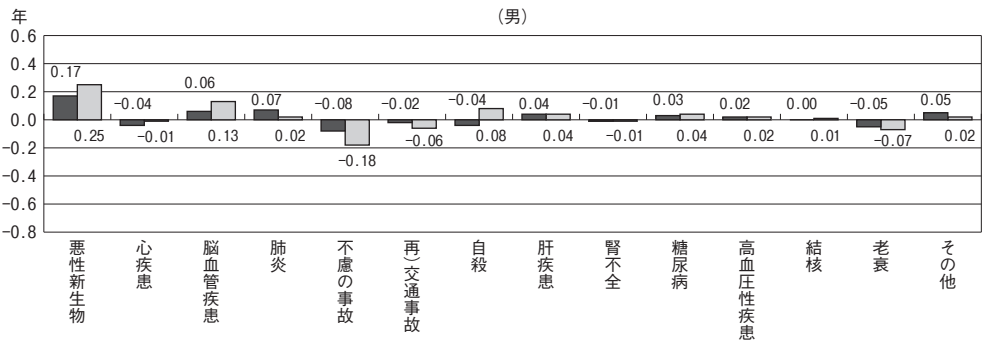
岐阜県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	岐阜県	全国	地域差	岐阜県	全国	地域差
平成27年	81.00	80.77	+0.23	86.82	87.01	-0.19
22	79.92	79.59	+0.33	86.26	86.35	-0.09

岐阜県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



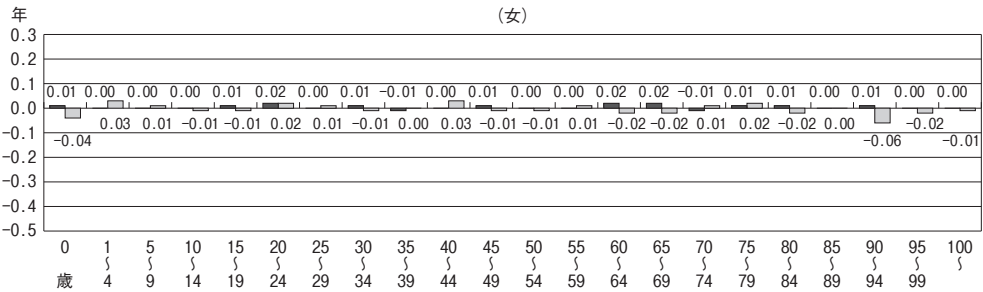
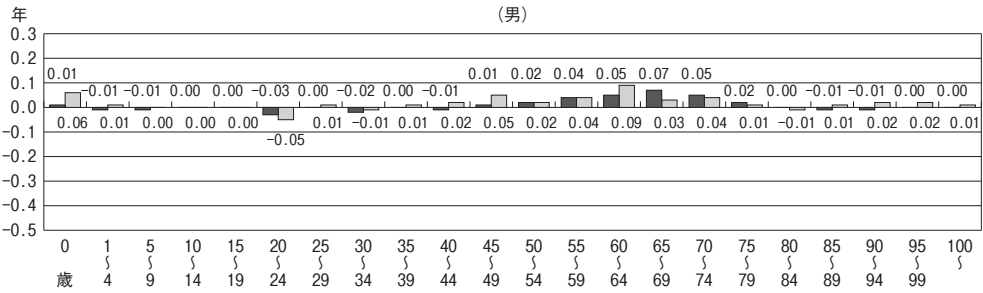
岐阜県 死因別 寄与
(男)



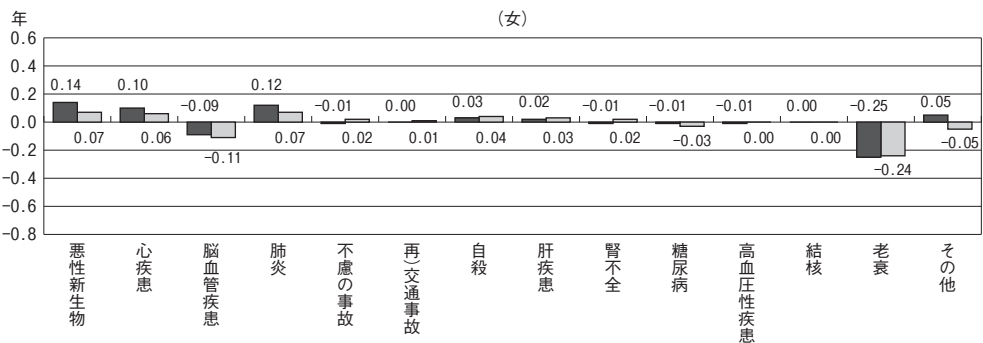
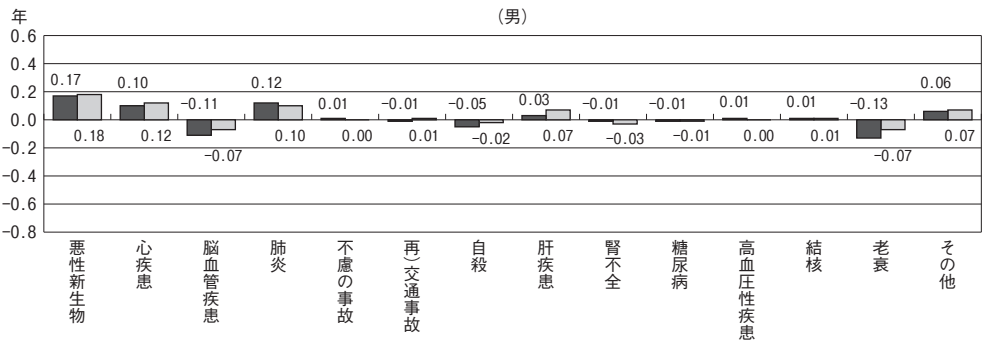
静岡県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	静岡県	全国	地域差	静岡県	全国	地域差
平成27年	80.95	80.77	+0.18	87.10	87.01	+0.09
22	79.95	79.59	+0.35	86.22	86.35	-0.12

静岡県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



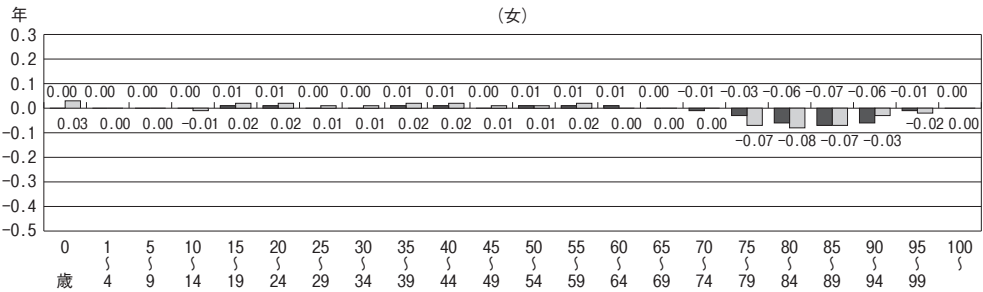
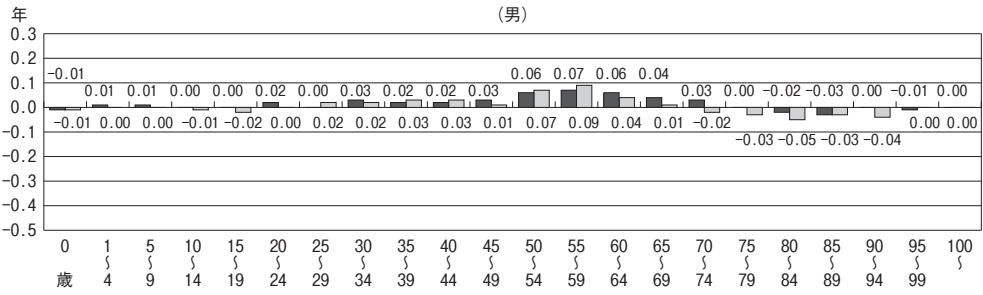
静岡県 死因別 寄与
(男)



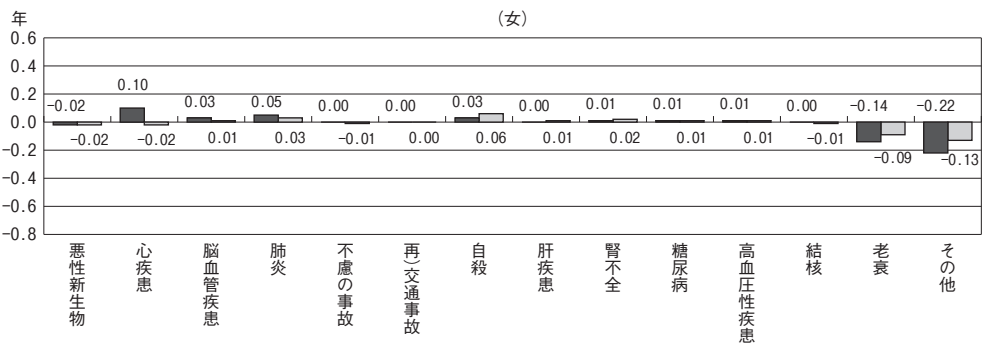
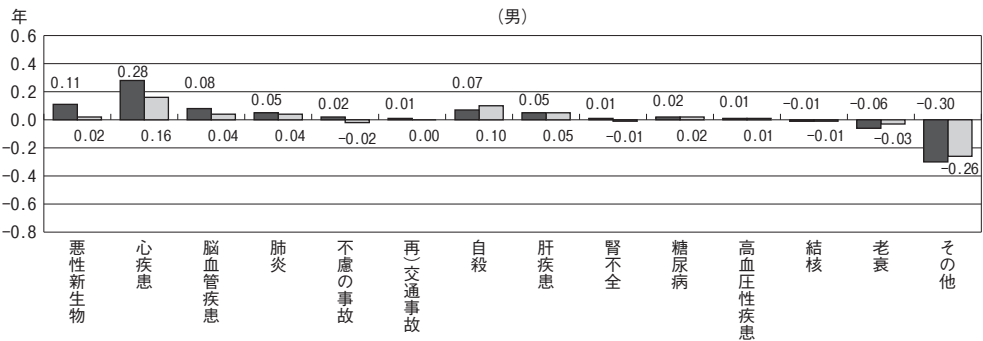
愛知県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	愛知県	全国	地域差	愛知県	全国	地域差
平成27年	81.10	80.77	+0.33	86.86	87.01	-0.15
22	79.71	79.59	+0.12	86.22	86.35	-0.12

愛知県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



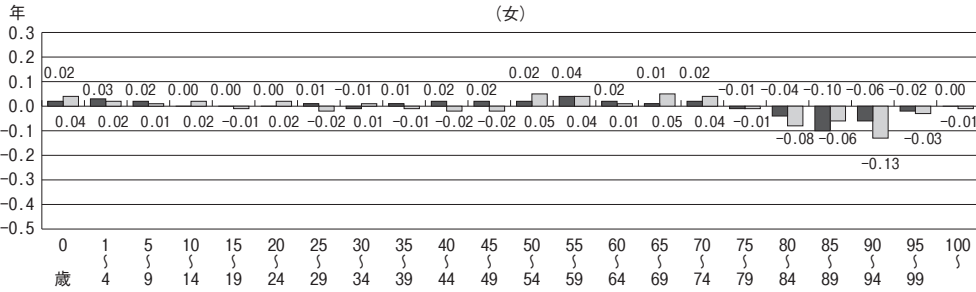
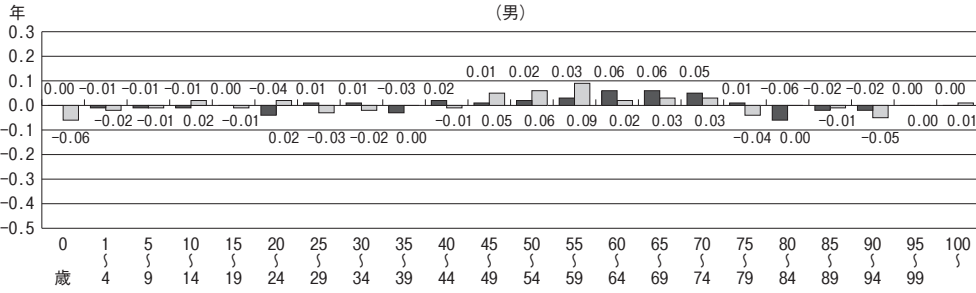
愛知県 死因別 寄与
(男)



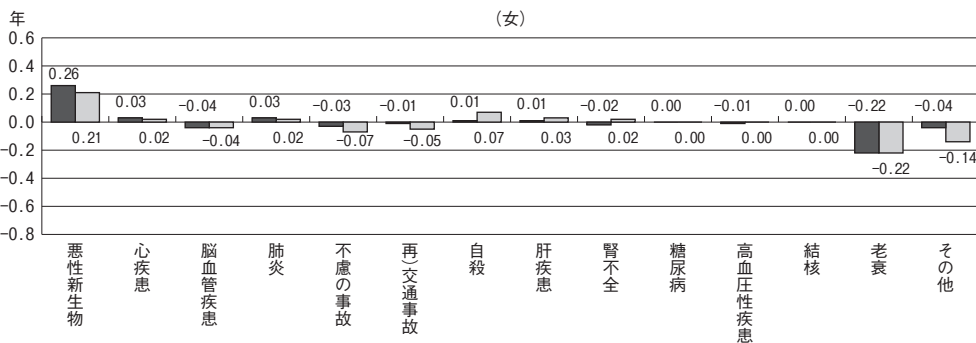
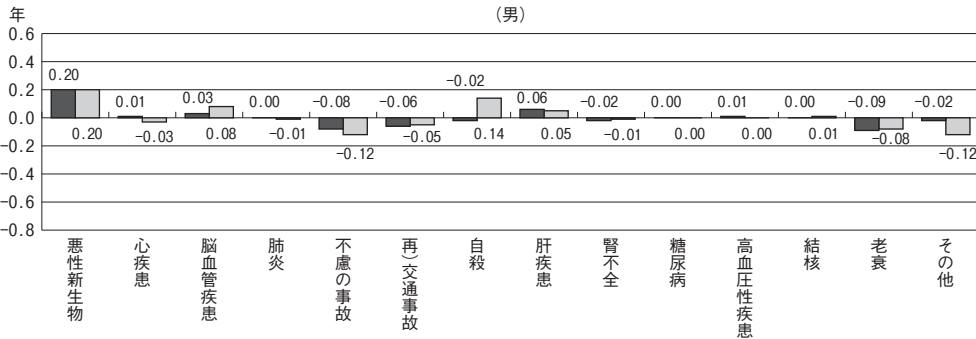
三重県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	三重県	全国	地域差	三重県	全国	地域差
平成27年	80.86	80.77	+0.08	86.99	87.01	-0.02
22	79.68	79.59	+0.08	86.25	86.35	-0.10

三重県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



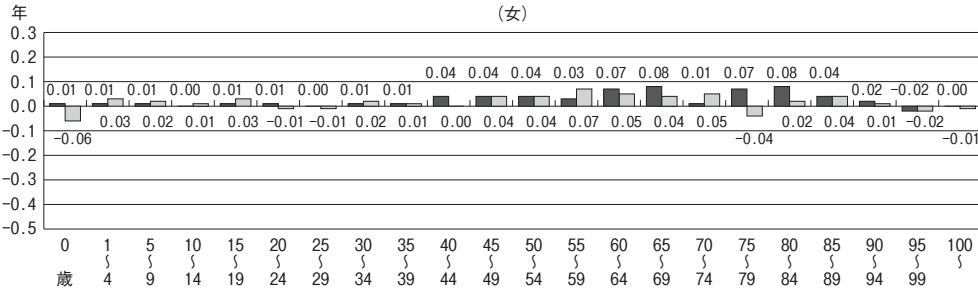
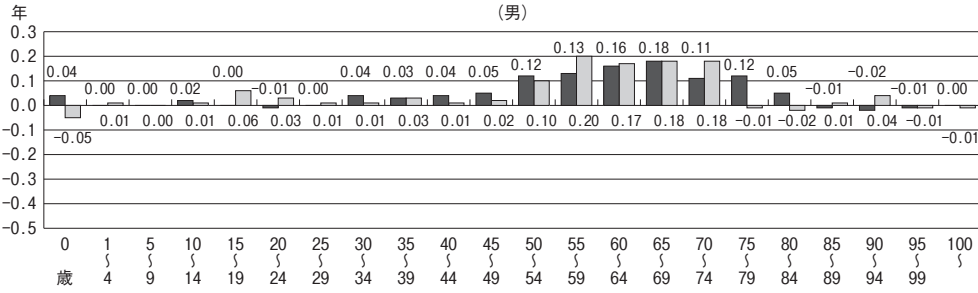
三重県 死因別 寄与
(男)



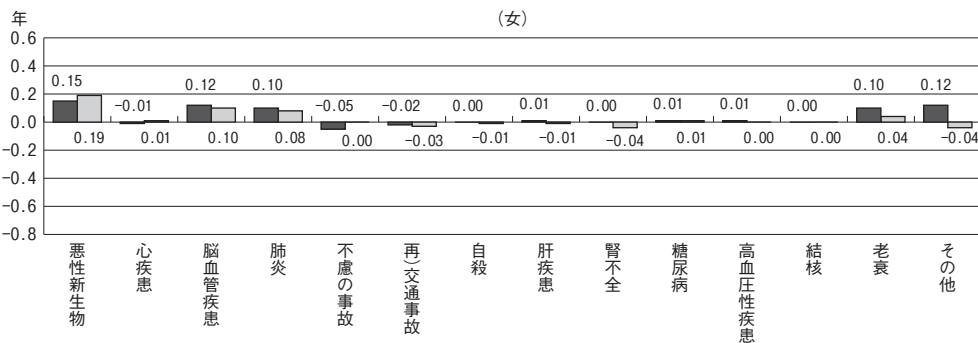
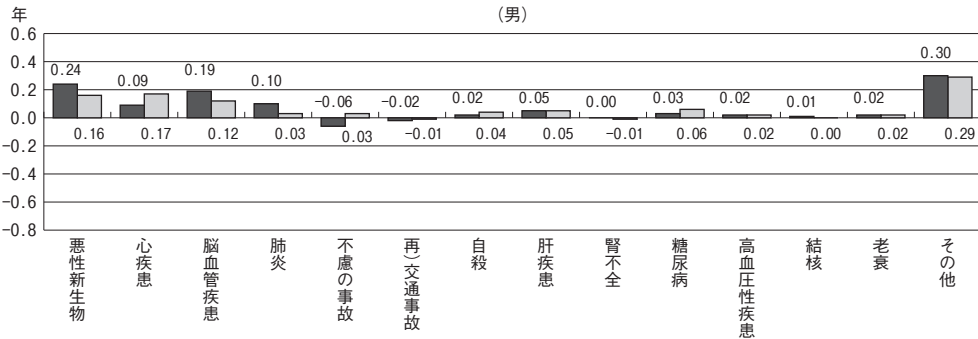
滋賀県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	滋賀県	全国	地域差	滋賀県	全国	地域差
平成27年	81.78	80.77	+1.00	87.57	87.01	+0.57
22	80.58	79.59	+0.98	86.69	86.35	+0.34

滋賀県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



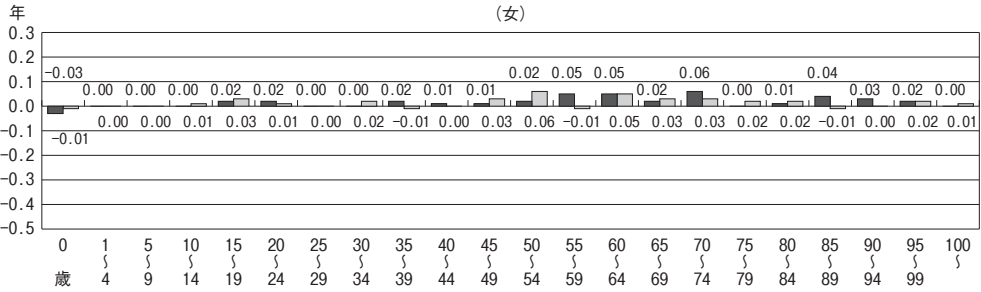
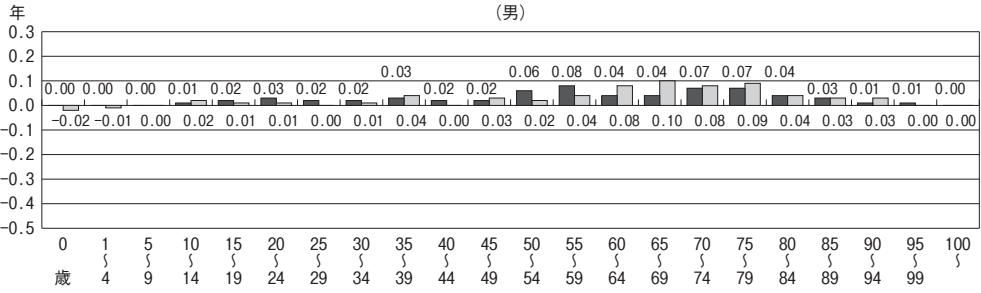
滋賀県 死因別 寄与
(男)



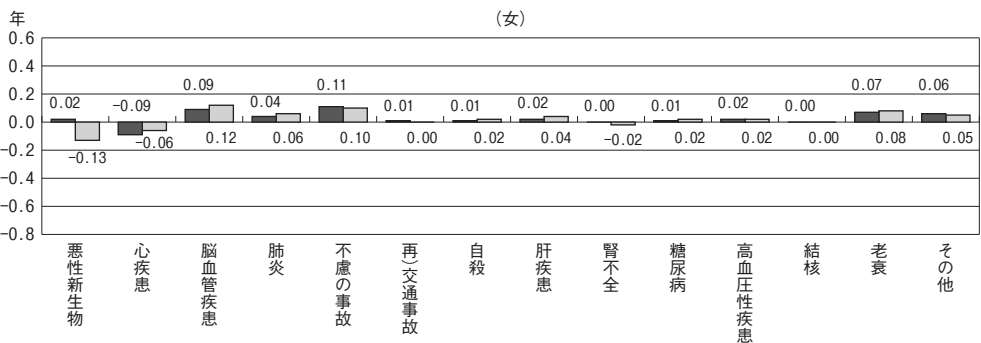
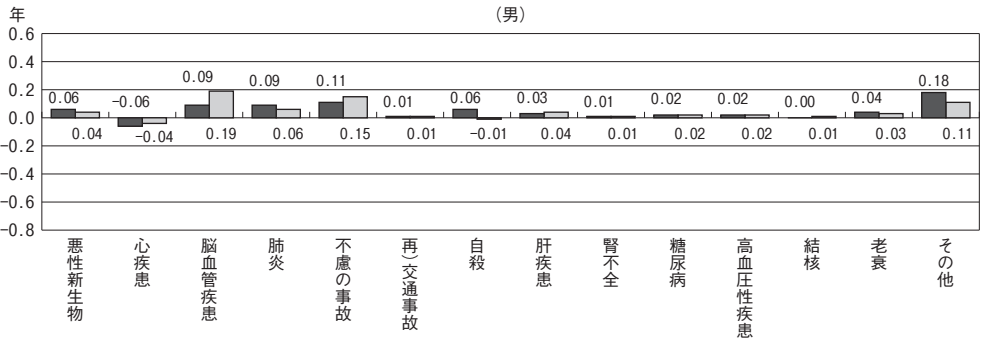
京都府

	平均寿命(年)					
	男			女		
	京都府	全国	地域差	京都府	全国	地域差
平成27年	81.40	80.77	+0.63	87.35	87.01	+0.35
22	80.21	79.59	+0.62	86.65	86.35	+0.30

京都府 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



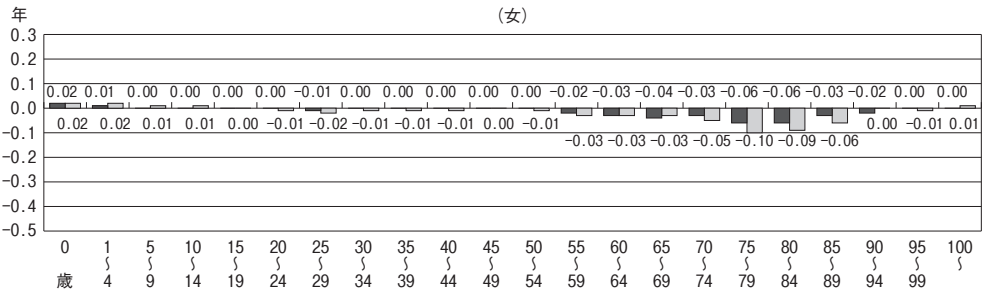
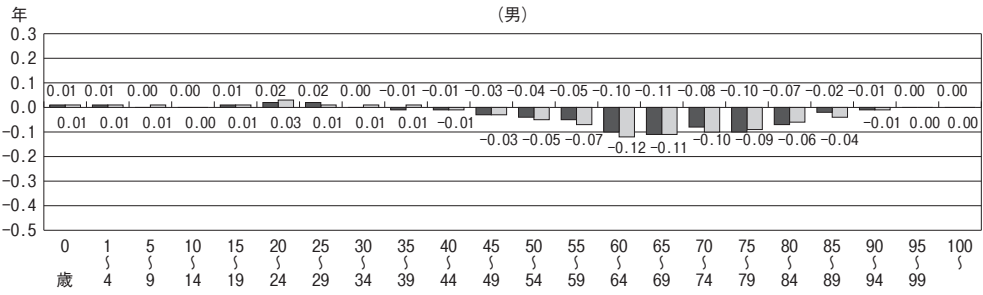
京都府 死因別 寄与
(男)



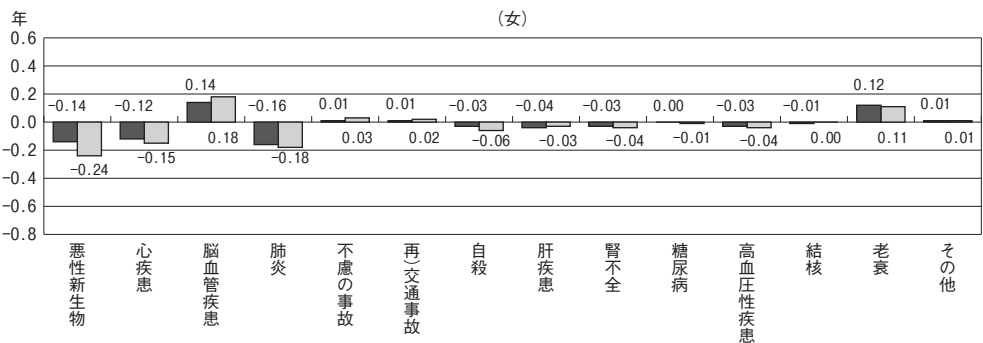
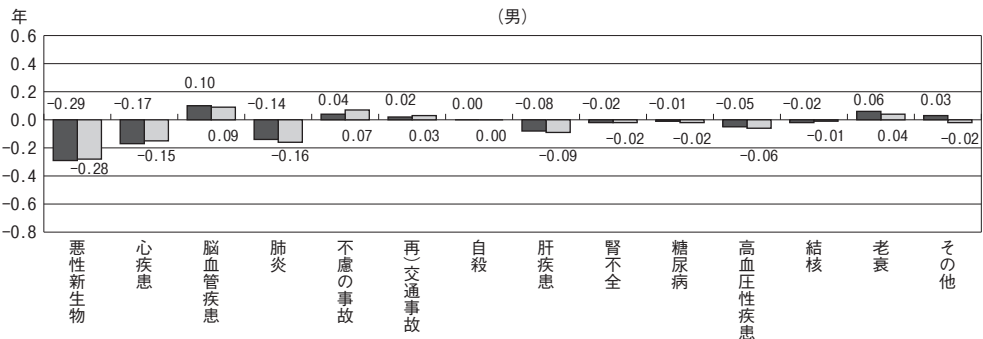
大阪府

	平均寿命(年)					
	男			女		
	大阪府	全国	地域差	大阪府	全国	地域差
平成27年	80.23	80.77	-0.54	86.73	87.01	-0.28
22	78.99	79.59	-0.61	85.93	86.35	-0.42

大阪府 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



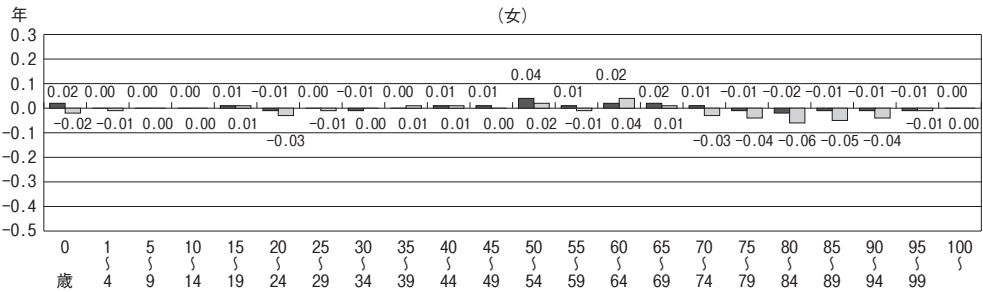
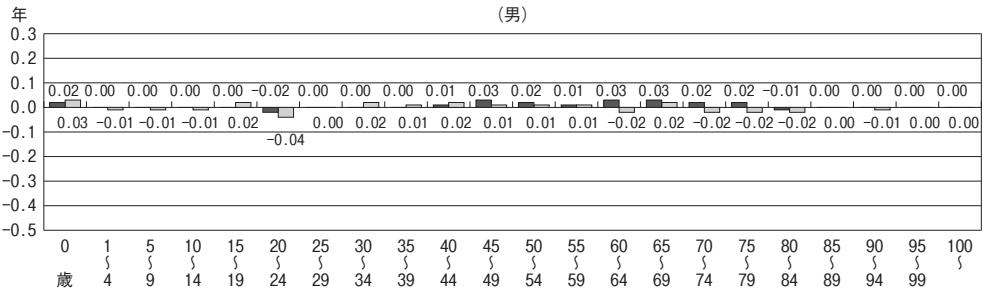
大阪府 死因別 寄与
(男)



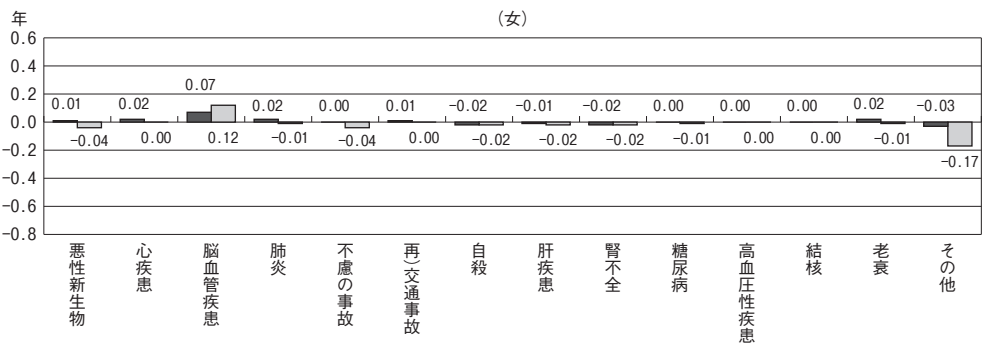
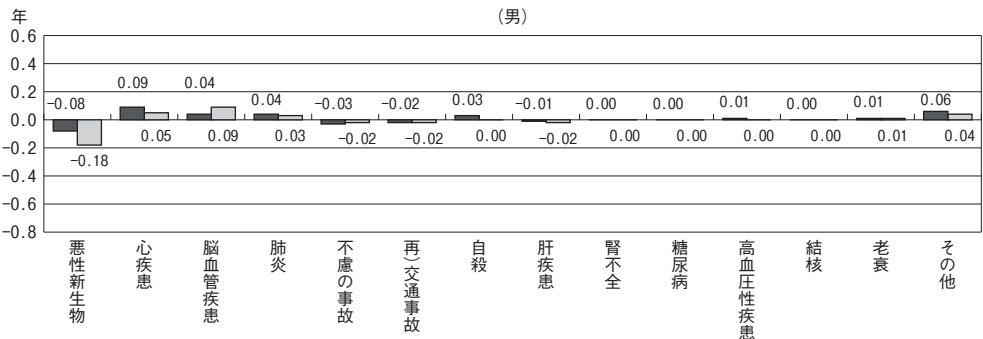
兵庫県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	兵庫県	全国	地域差	兵庫県	全国	地域差
平成27年	80.92	80.77	+0.15	87.07	87.01	+0.06
22	79.59	79.59	+0.00	86.14	86.35	-0.21

兵庫県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



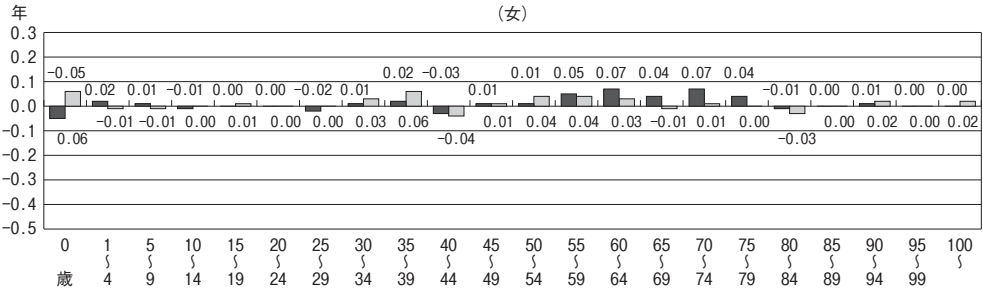
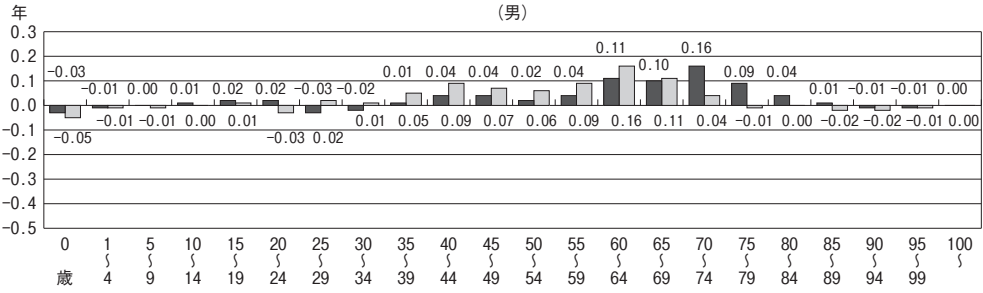
兵庫県 死因別 寄与
(男)



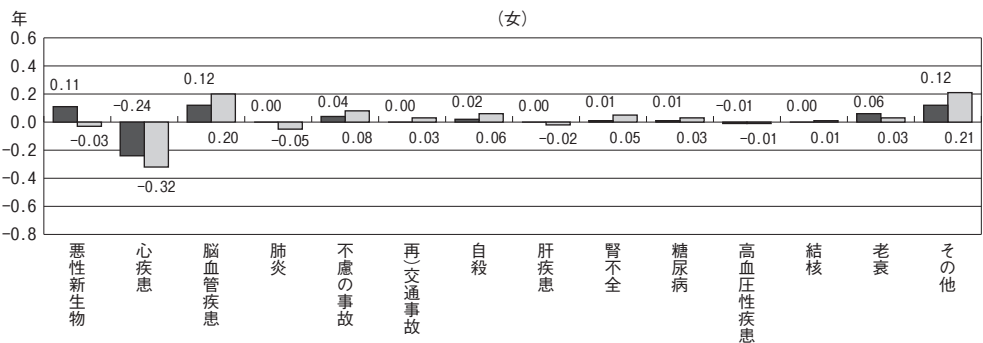
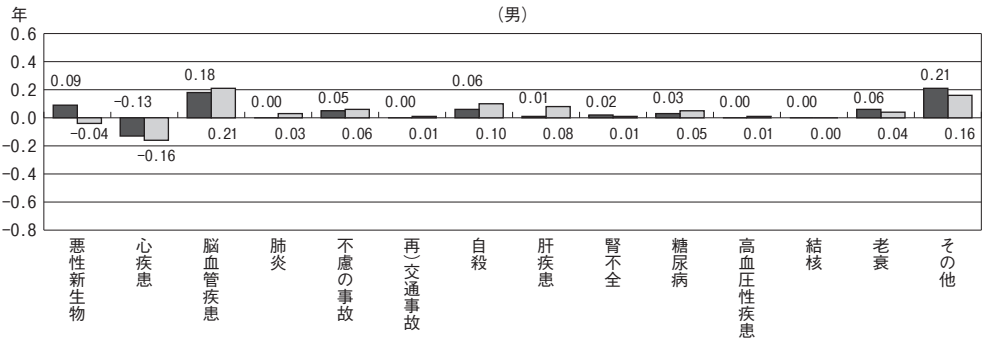
奈良県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	奈良県	全国	地域差	奈良県	全国	地域差
平成27年	81.36	80.77	+0.58	87.25	87.01	+0.24
22	80.14	79.59	+0.55	86.60	86.35	+0.25

奈良県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



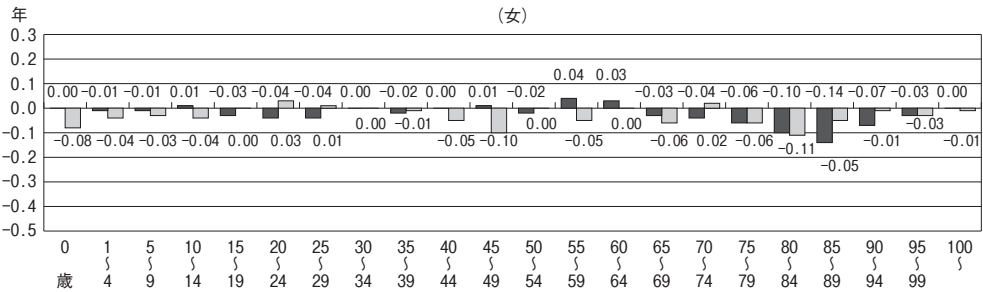
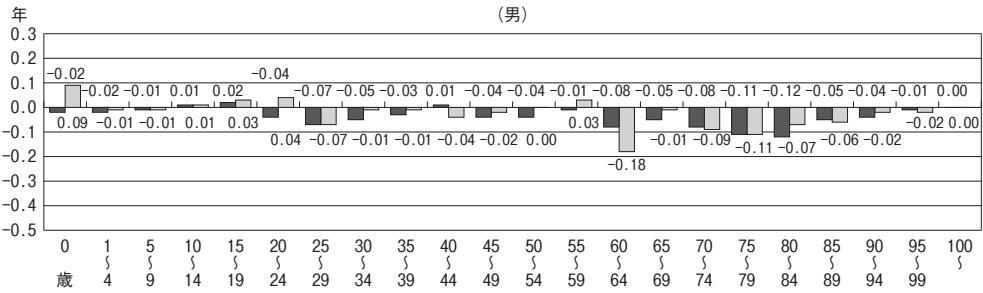
奈良県 死因別 寄与
(男)



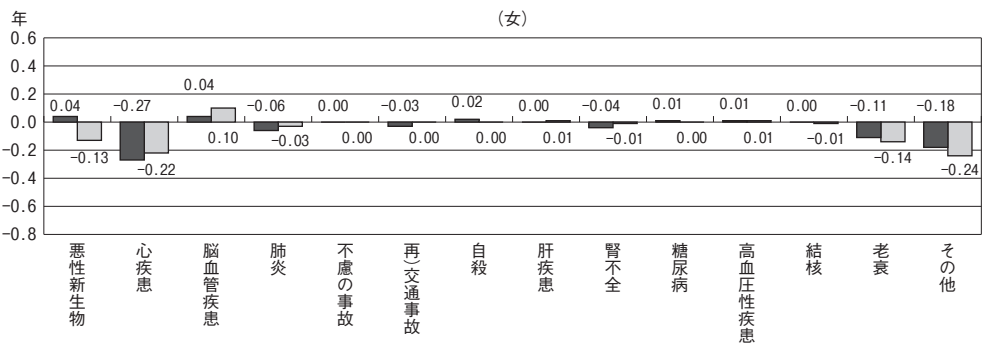
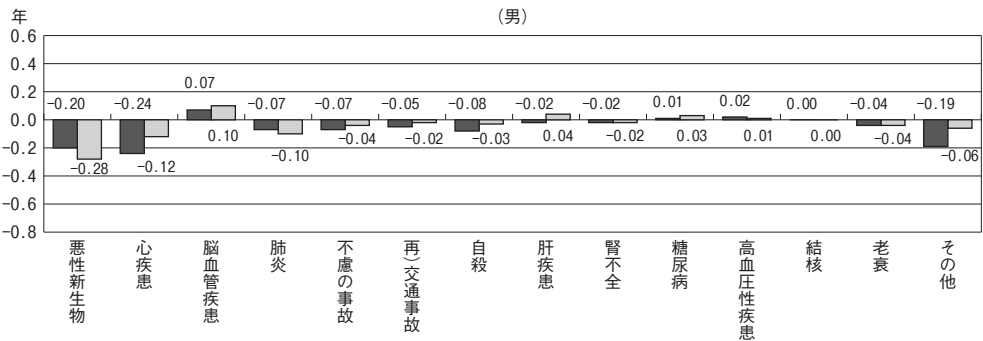
和歌山県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	和歌山県	全国	地域差	和歌山県	全国	地域差
平成27年	79.94	80.77	-0.83	86.47	87.01	-0.53
22	79.07	79.59	-0.52	85.69	86.35	-0.66

和歌山県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



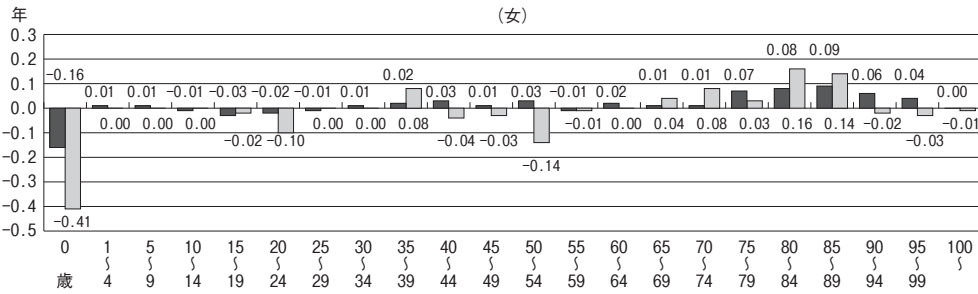
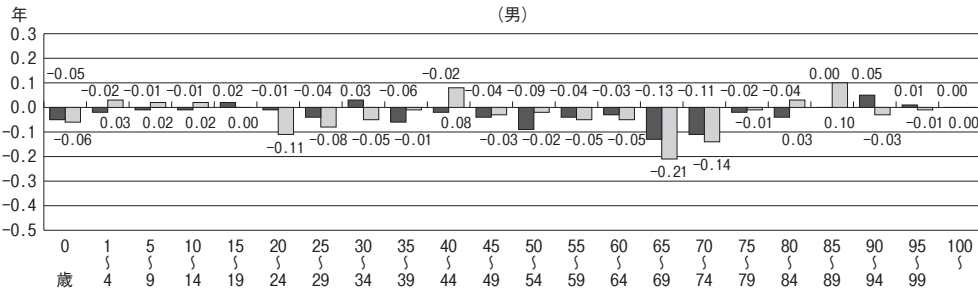
和歌山県 死因別 寄与
(男)



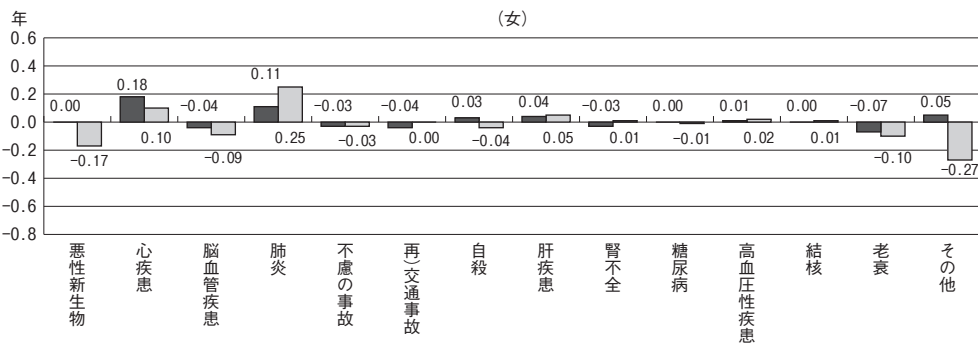
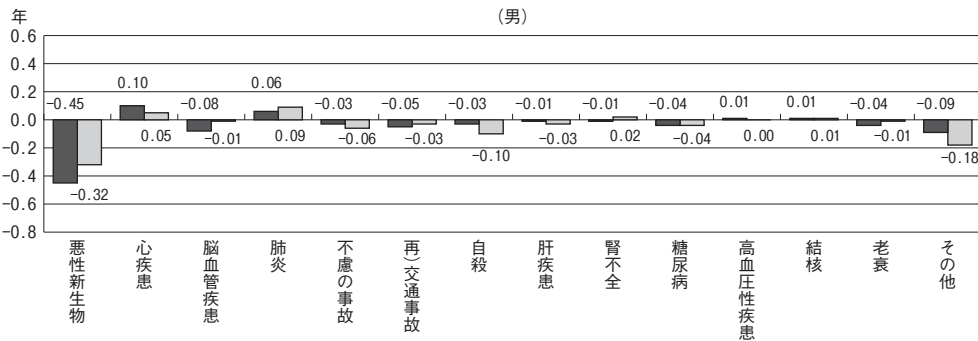
鳥取県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	鳥取県	全国	地域差	鳥取県	全国	地域差
平成27年	80.17	80.77	-0.61	87.27	87.01	+0.26
22	79.01	79.59	-0.58	86.08	86.35	-0.27

鳥取県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



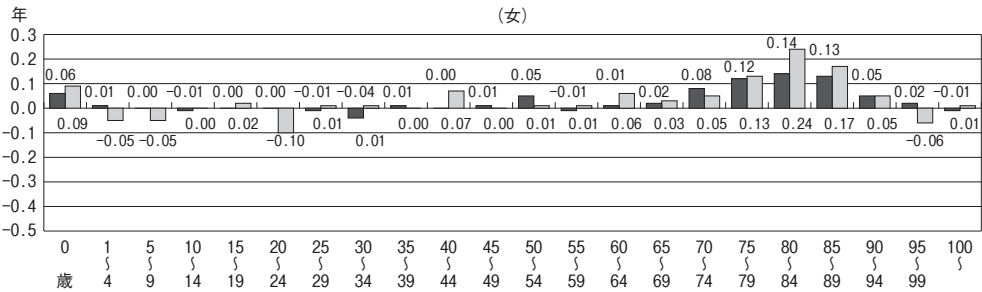
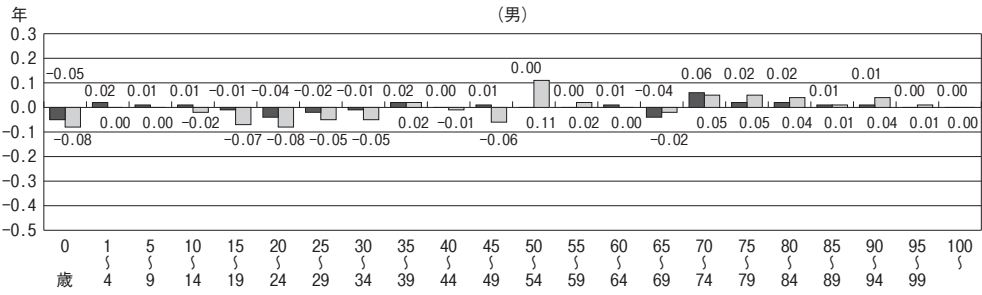
鳥取県 死因別 寄与
(男)



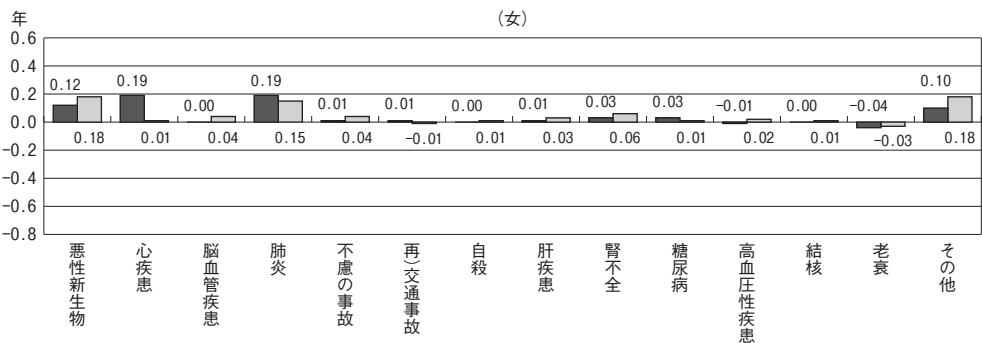
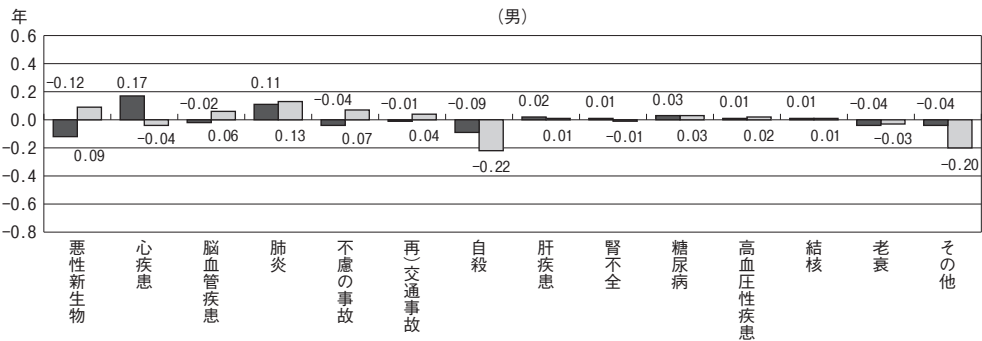
島根県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	島根県	全国	地域差	島根県	全国	地域差
平成27年	80.79	80.77	+0.01	87.64	87.01	+0.64
22	79.51	79.59	-0.08	87.07	86.35	+0.72

島根県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



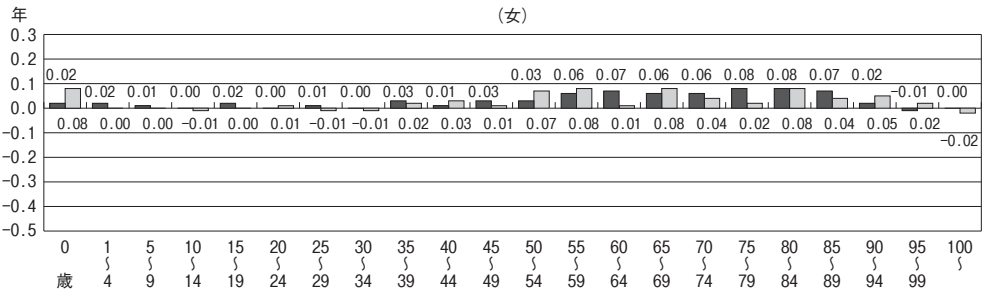
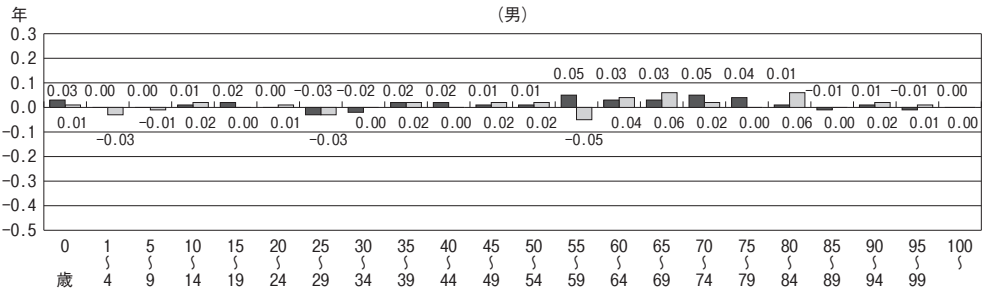
島根県 死因別 寄与
(男)



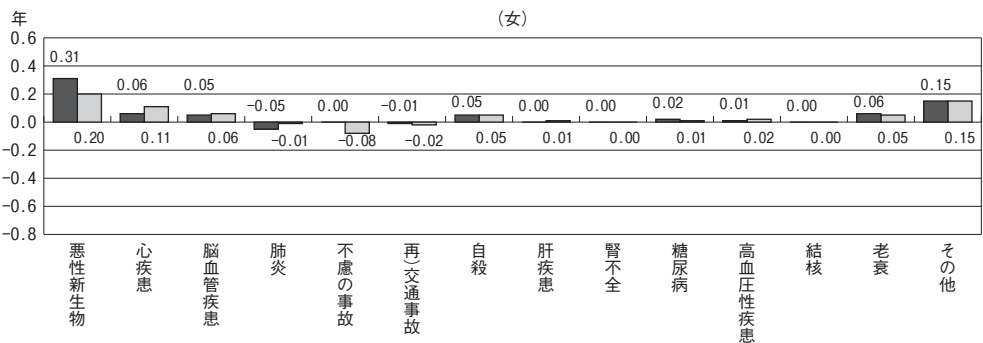
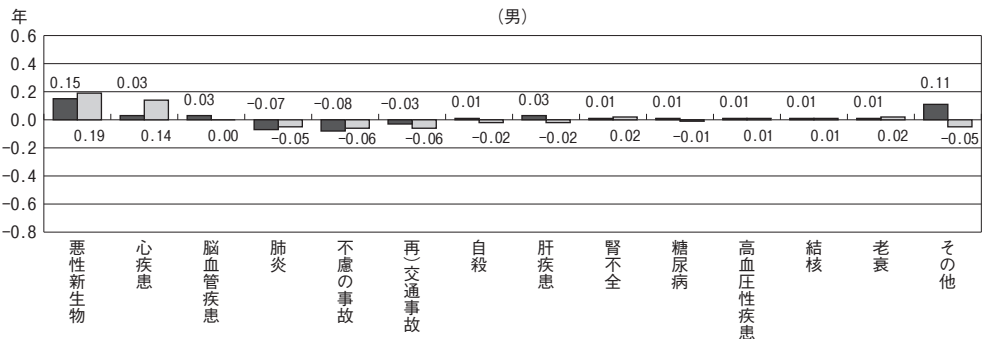
岡山県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	岡山県	全国	地域差	岡山県	全国	地域差
平成27年	81.03	80.77	+0.26	87.67	87.01	+0.66
22	79.77	79.59	+0.17	86.93	86.35	+0.58

岡山県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



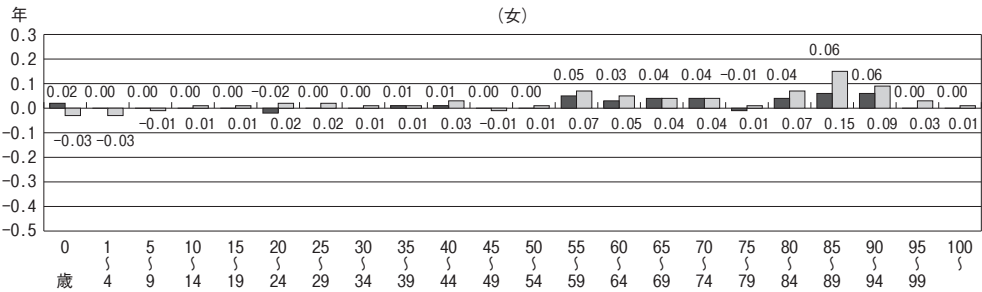
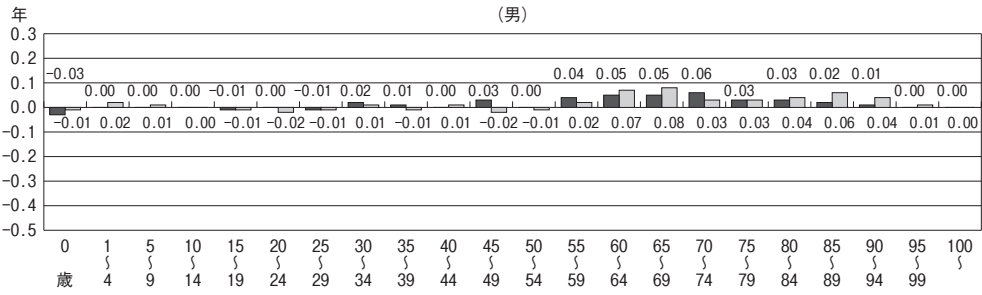
岡山県 死因別 寄与
(男)



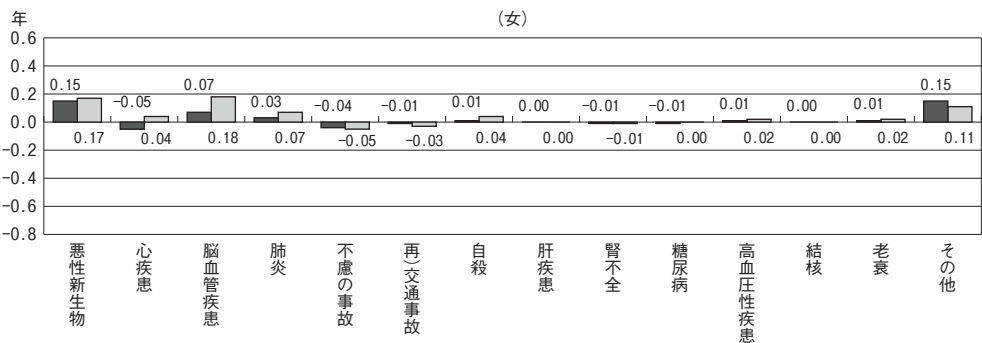
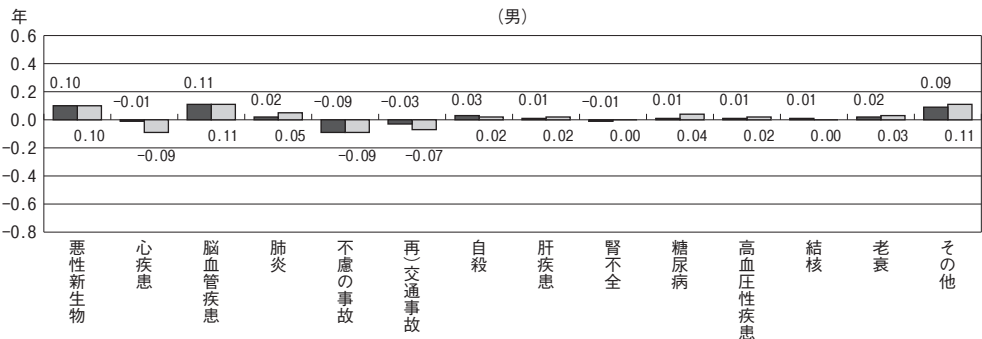
広島県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	広島県	全国	地域差	広島県	全国	地域差
平成27年	81.08	80.77	+0.31	87.33	87.01	+0.32
22	79.91	79.59	+0.32	86.94	86.35	+0.59

広島県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



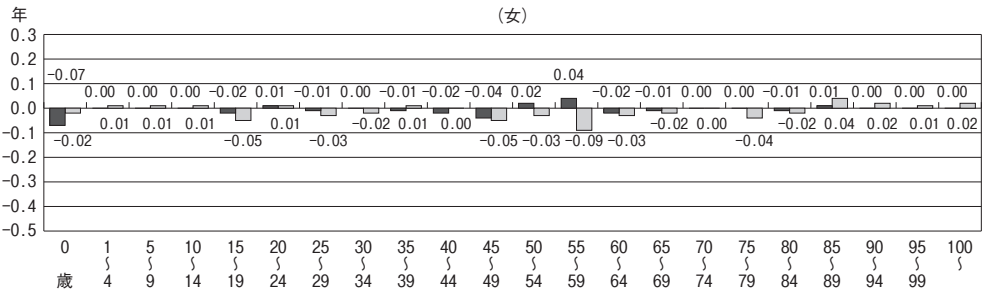
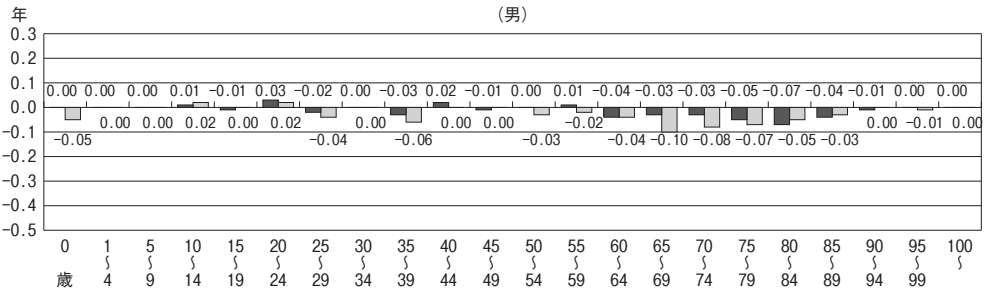
広島県 死因別 寄与
(男)



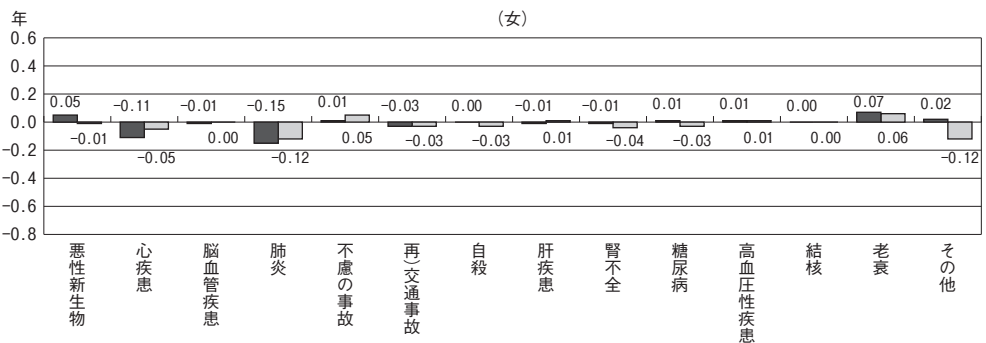
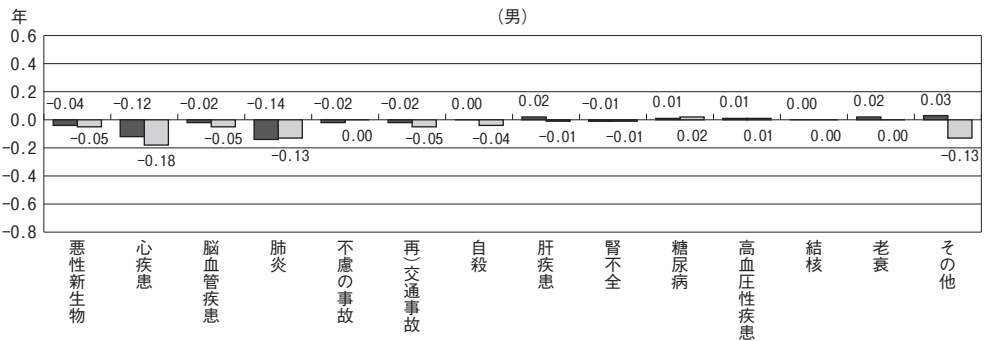
山口県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	山口県	全国	地域差	山口県	全国	地域差
平成27年	80.51	80.77	-0.27	86.88	87.01	-0.13
22	79.03	79.59	-0.56	86.07	86.35	-0.28

山口県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



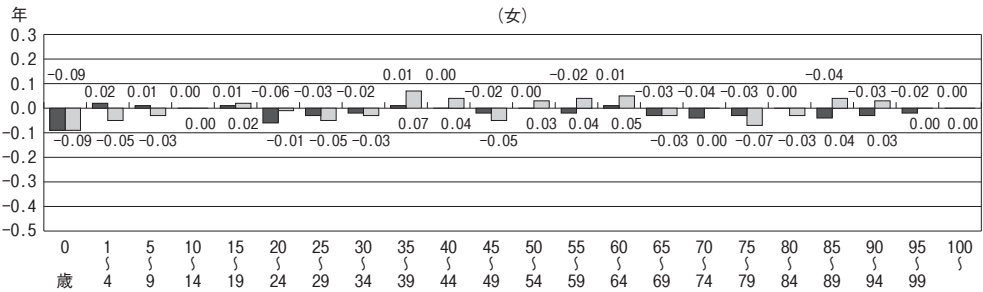
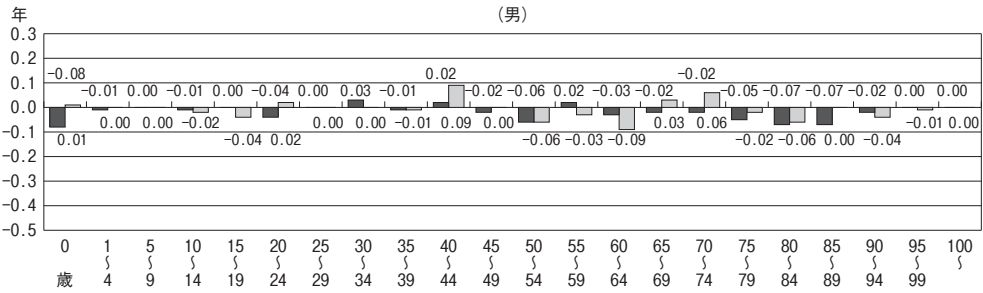
山口県 死因別 寄与
(男)



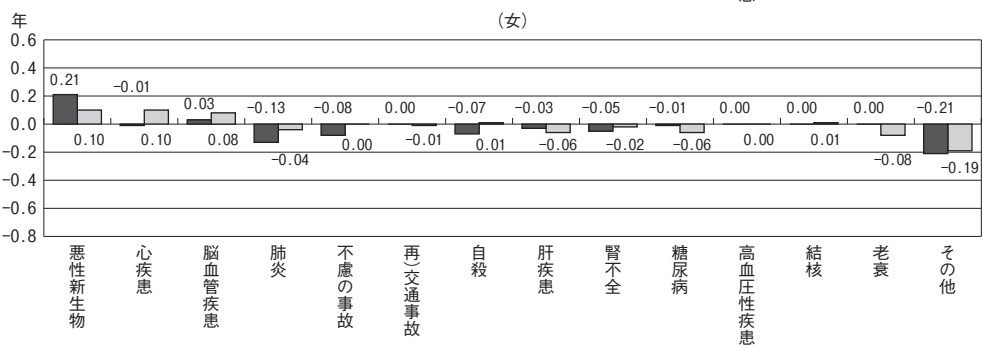
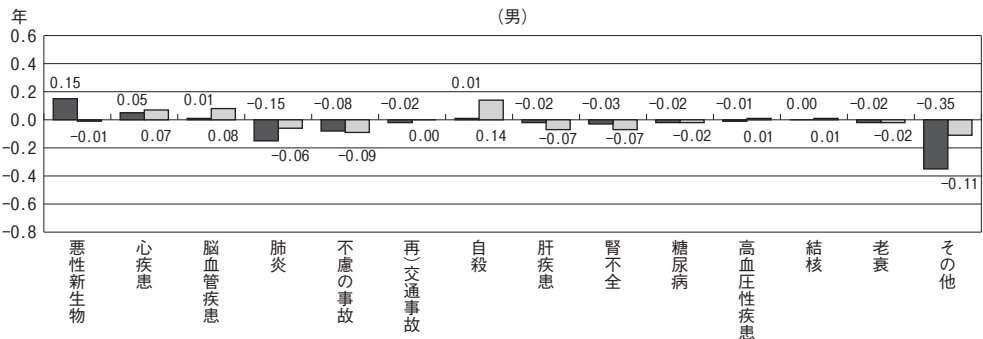
徳島県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	徳島県	全国	地域差	徳島県	全国	地域差
平成27年	80.32	80.77	-0.45	86.66	87.01	-0.35
22	79.44	79.59	-0.16	86.21	86.35	-0.14

徳島県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



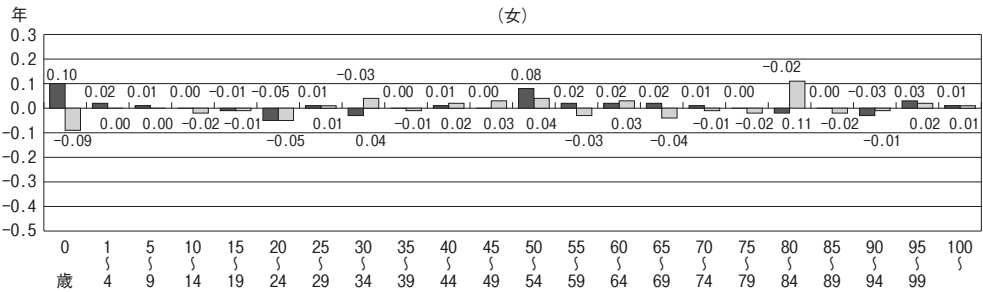
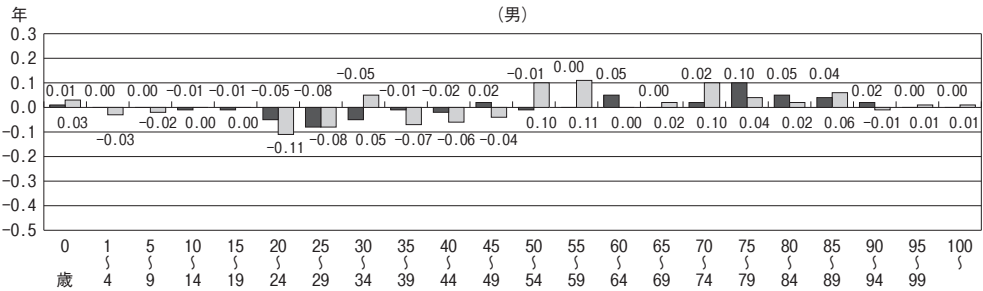
徳島県 死因別 寄与
(男)



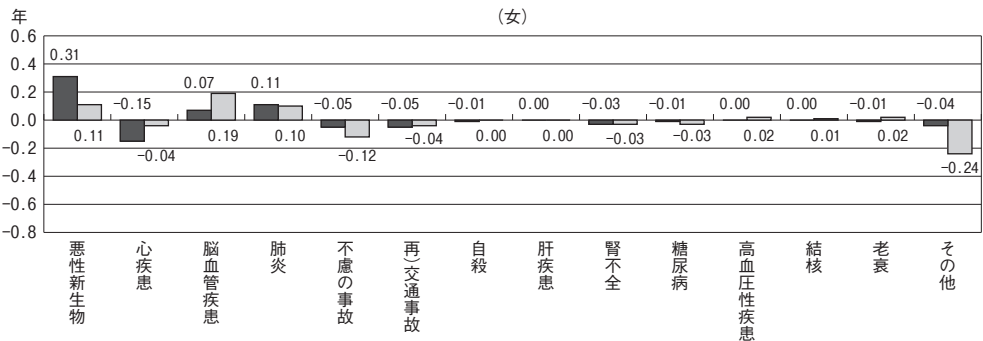
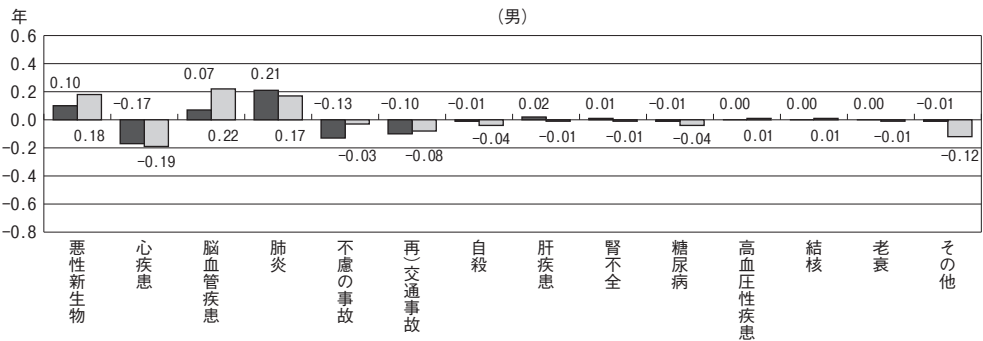
香川県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	香川県	全国	地域差	香川県	全国	地域差
平成27年	80.85	80.77	+0.08	87.21	87.01	+0.20
22	79.73	79.59	+0.14	86.34	86.35	-0.01

香川県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



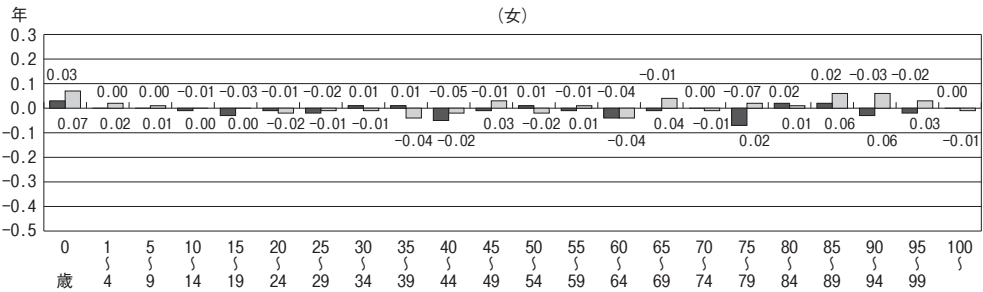
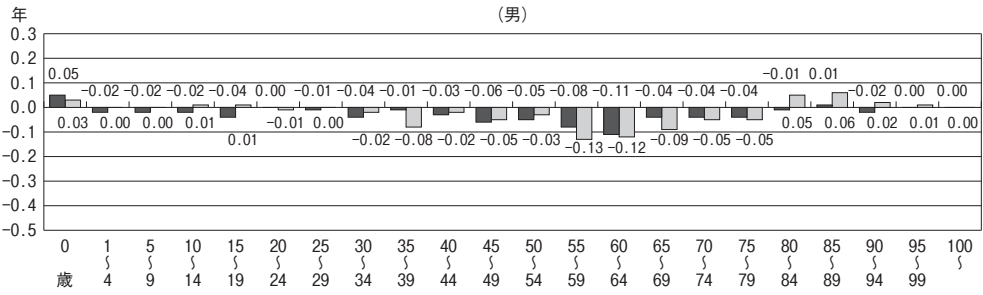
香川県 死因別 寄与
(男)



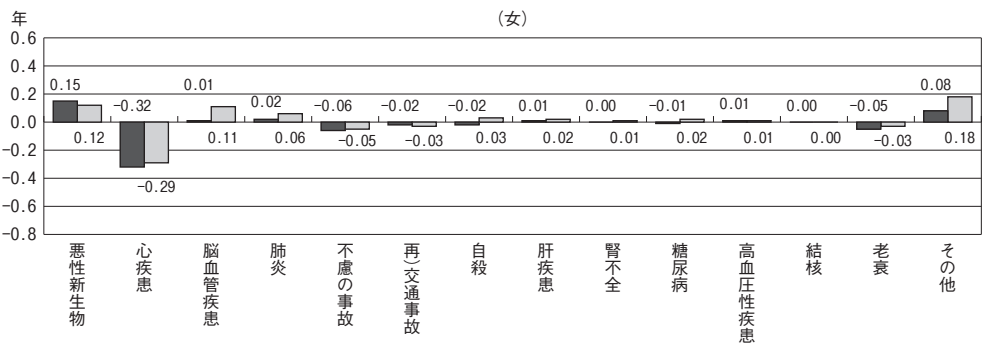
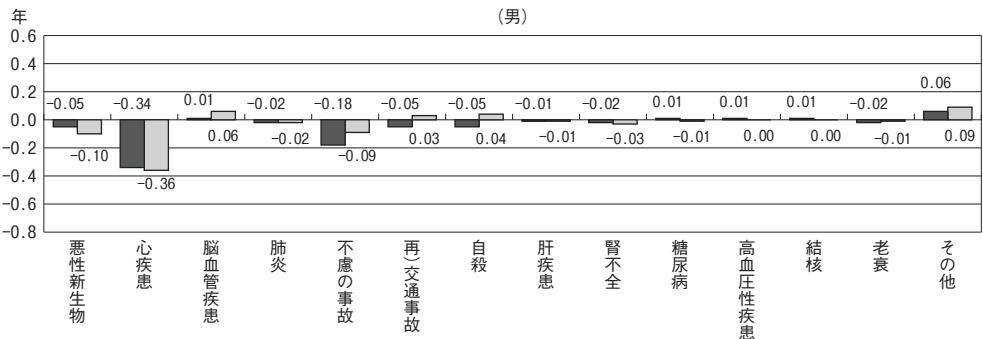
愛媛県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	愛媛県	全国	地域差	愛媛県	全国	地域差
平成27年	80.16	80.77	-0.61	86.82	87.01	-0.19
22	79.13	79.59	-0.46	86.54	86.35	+0.19

愛媛県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



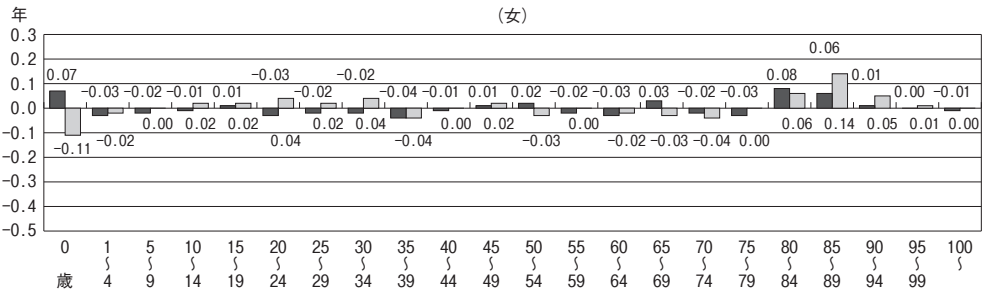
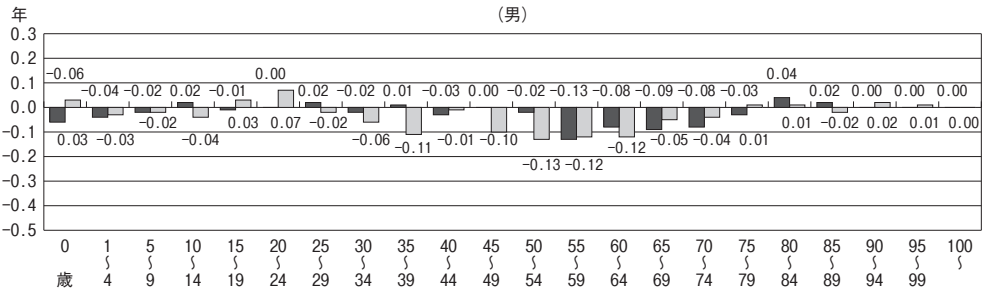
愛媛県 死因別 寄与
(男)



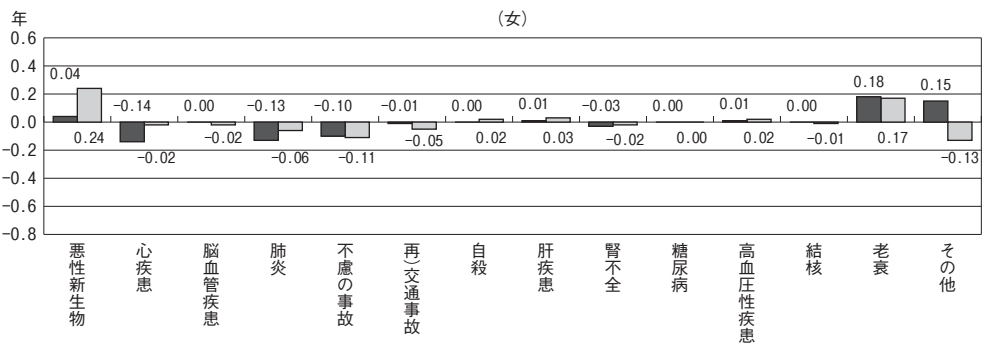
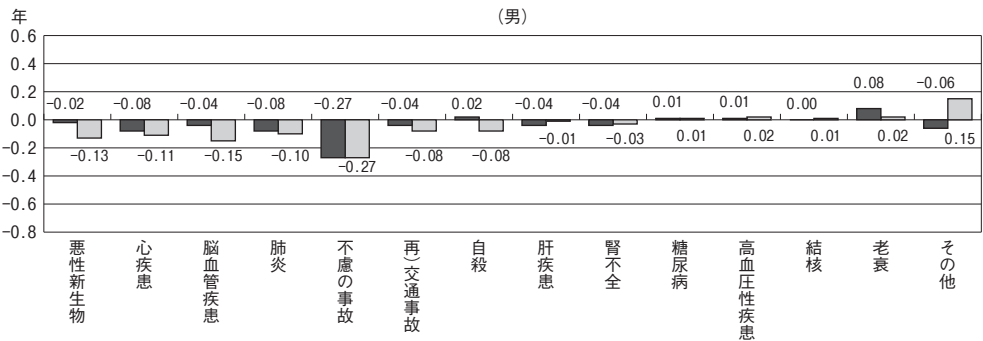
高知県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	高知県	全国	地域差	高知県	全国	地域差
平成27年	80.26	80.77	-0.51	87.01	87.01	+0.00
22	78.91	79.59	-0.68	86.47	86.35	+0.12

高知県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



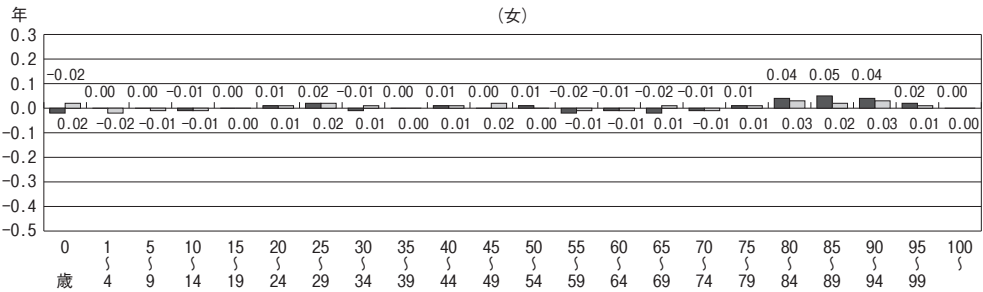
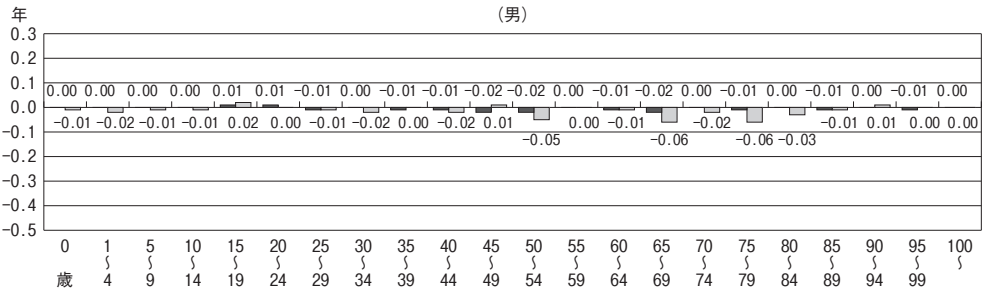
高知県 死因別 寄与
(男)



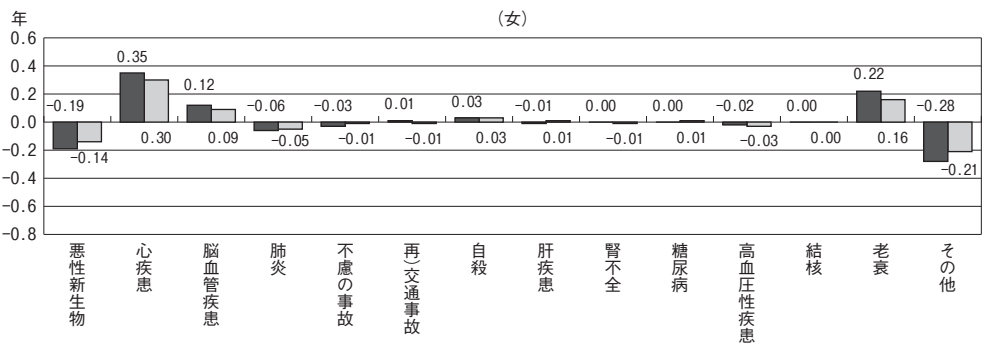
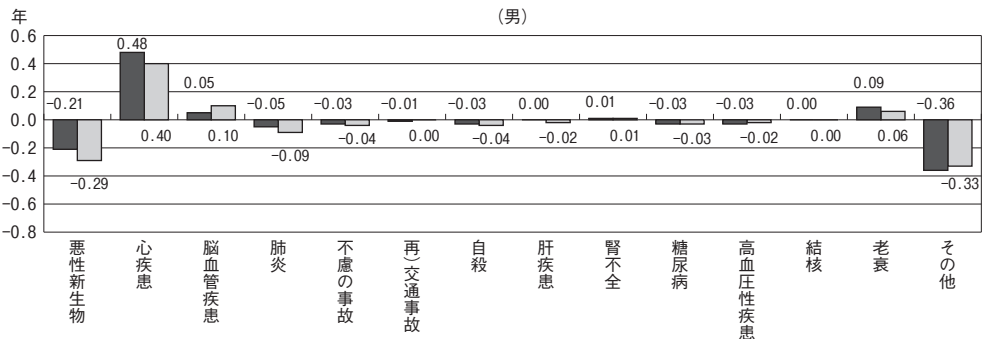
福岡県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	福岡県	全国	地域差	福岡県	全国	地域差
平成27年	80.66	80.77	-0.11	87.14	87.01	+0.13
22	79.30	79.59	-0.30	86.48	86.35	+0.13

福岡県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



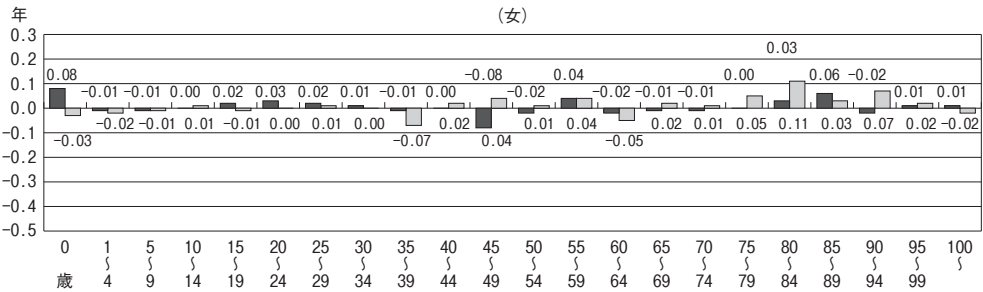
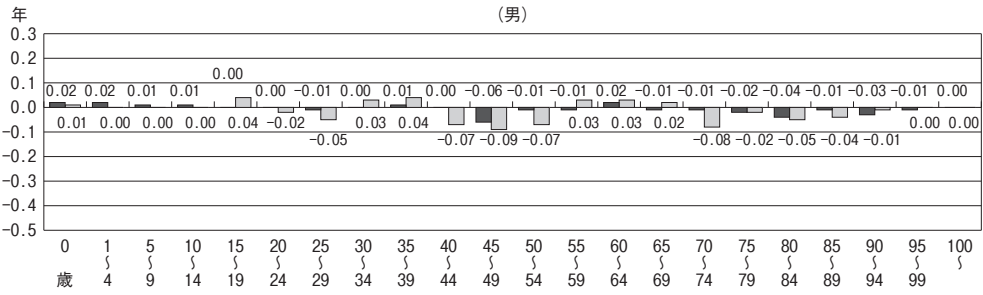
福岡県 死因別 寄与
(男)



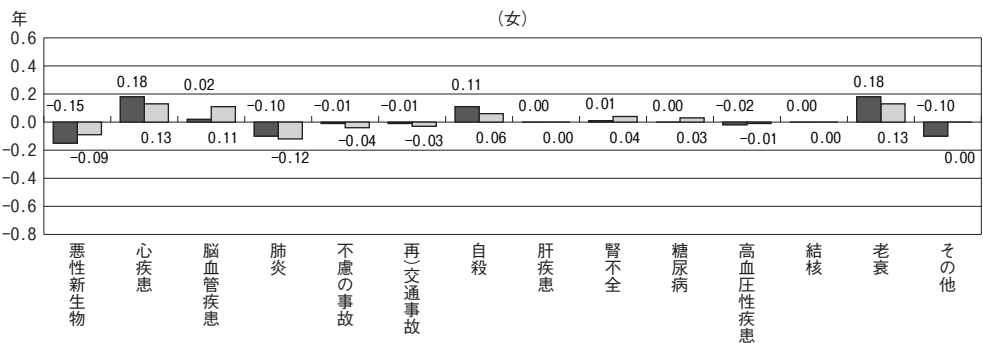
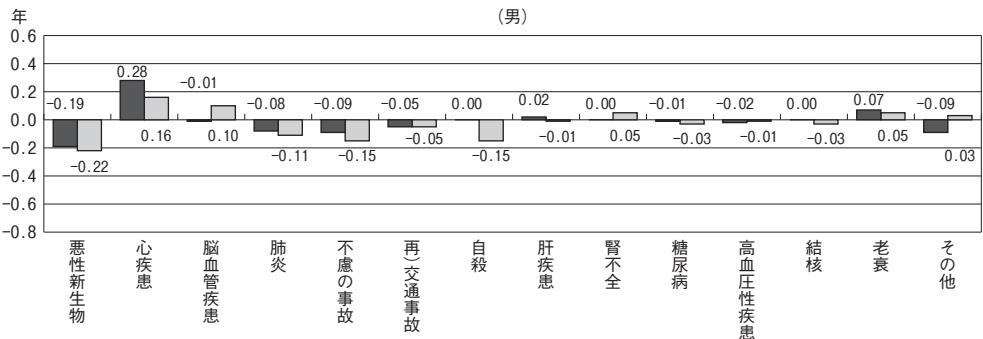
佐賀県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	佐賀県	全国	地域差	佐賀県	全国	地域差
平成27年	80.65	80.77	-0.12	87.12	87.01	+0.11
22	79.28	79.59	-0.32	86.58	86.35	+0.24

佐賀県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



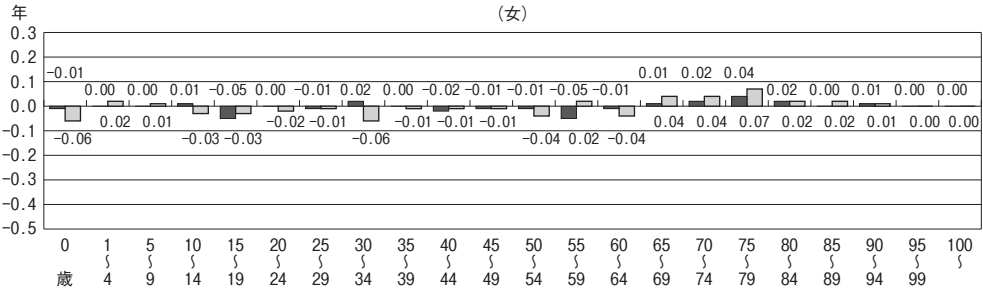
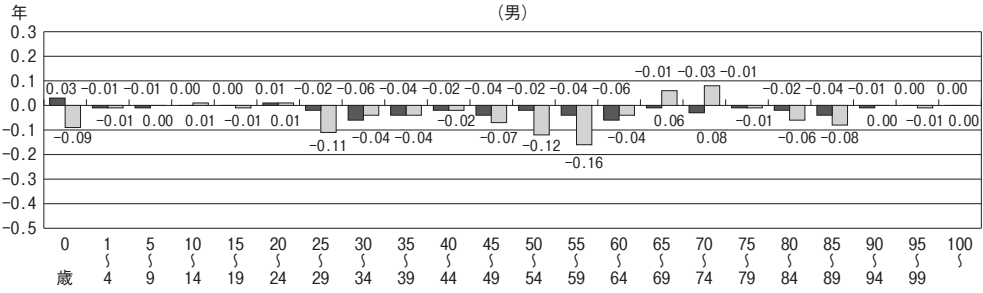
佐賀県 死因別 寄与
(男)



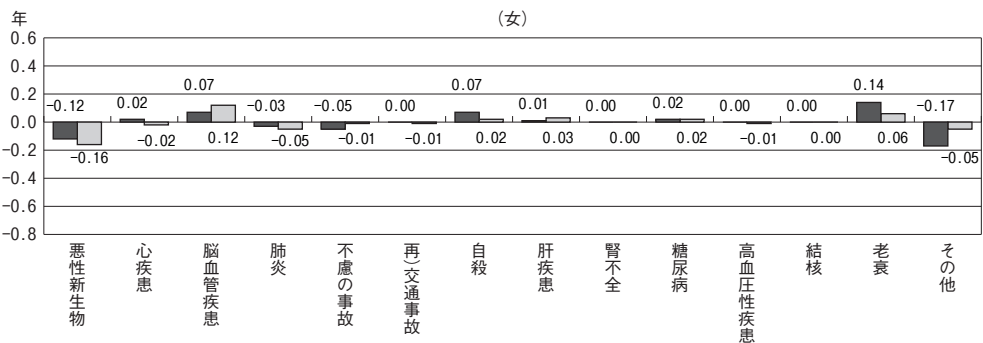
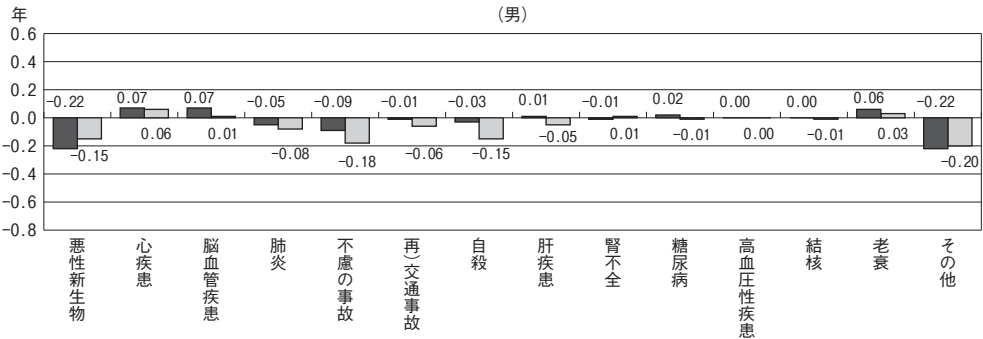
長崎県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	長崎県	全国	地域差	長崎県	全国	地域差
平成27年	80.38	80.77	-0.40	86.97	87.01	-0.04
22	78.88	79.59	-0.71	86.30	86.35	-0.05

長崎県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



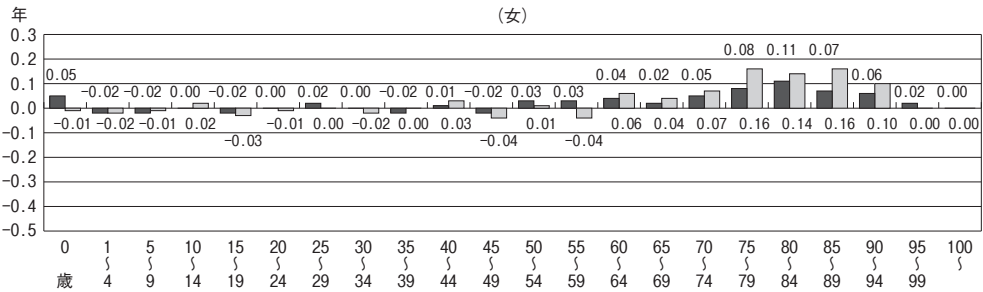
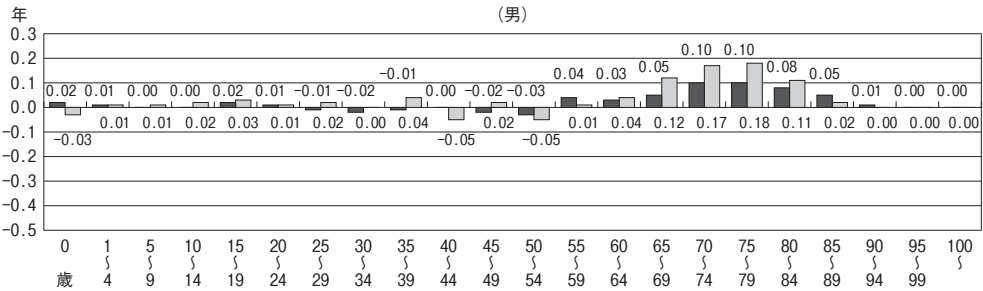
長崎県 死因別 寄与
(男)



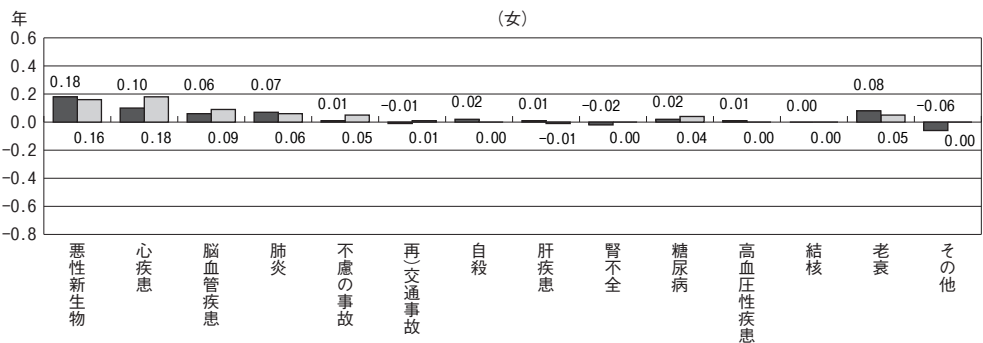
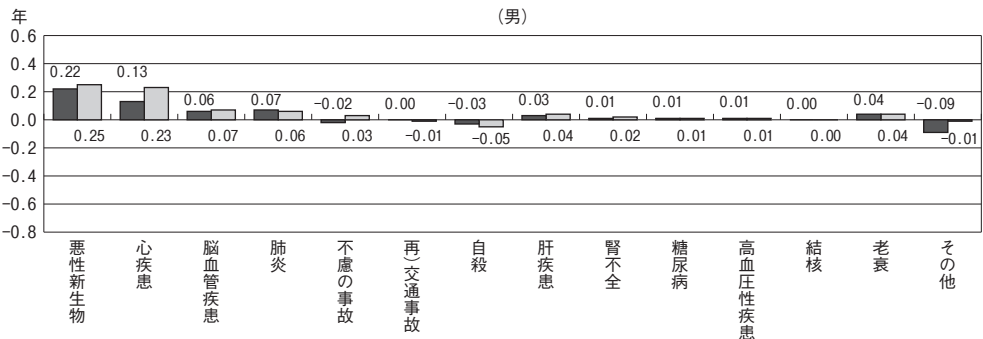
熊本県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	熊本県	全国	地域差	熊本県	全国	地域差
平成27年	81.22	80.77	+0.44	87.49	87.01	+0.48
22	80.29	79.59	+0.69	86.98	86.35	+0.63

熊本県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



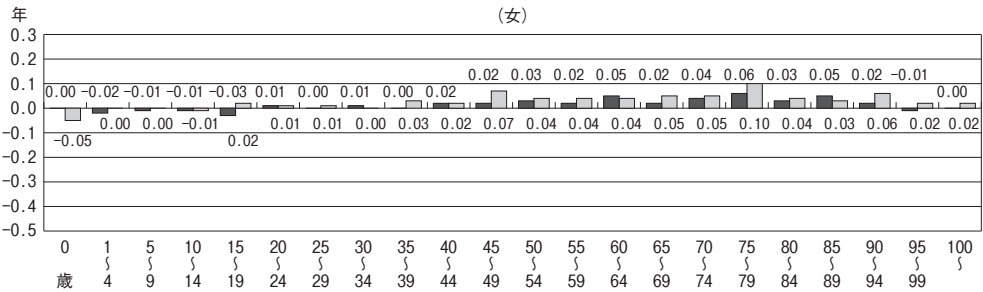
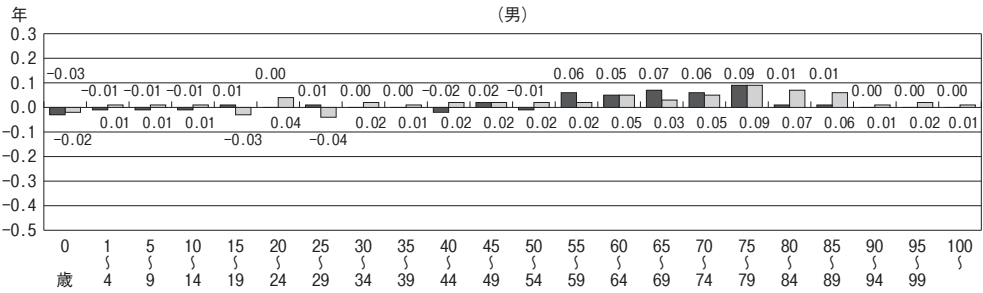
熊本県 死因別 寄与
(男)



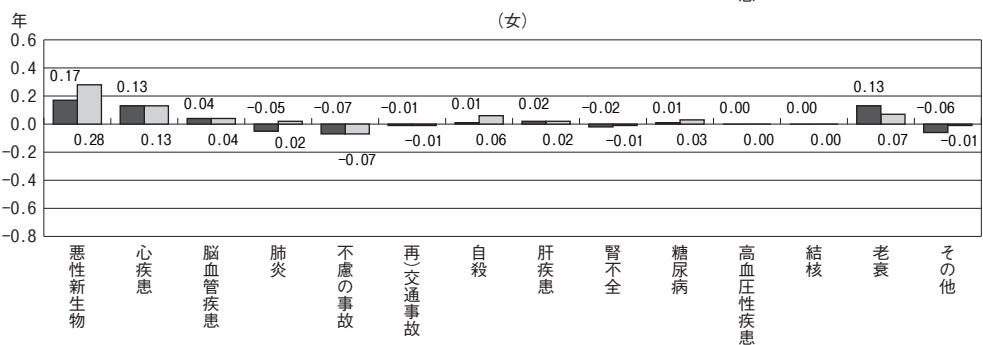
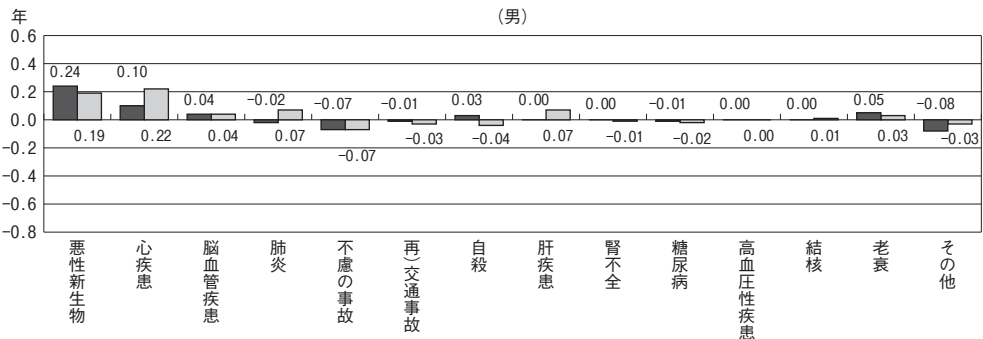
大分県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	大分県	全国	地域差	大分県	全国	地域差
平成27年	81.08	80.77	+0.30	87.31	87.01	+0.30
22	80.06	79.59	+0.47	86.91	86.35	+0.56

大分県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



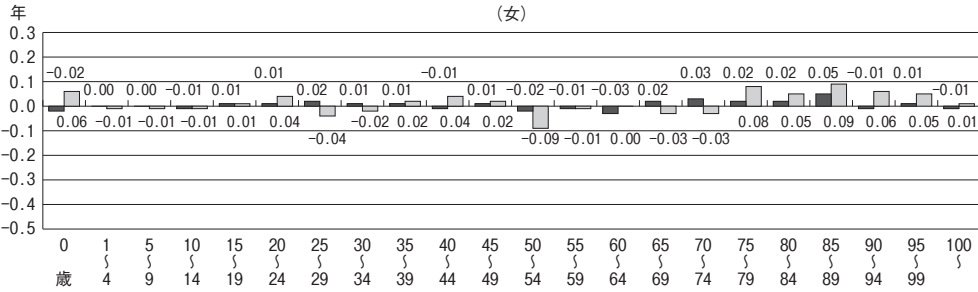
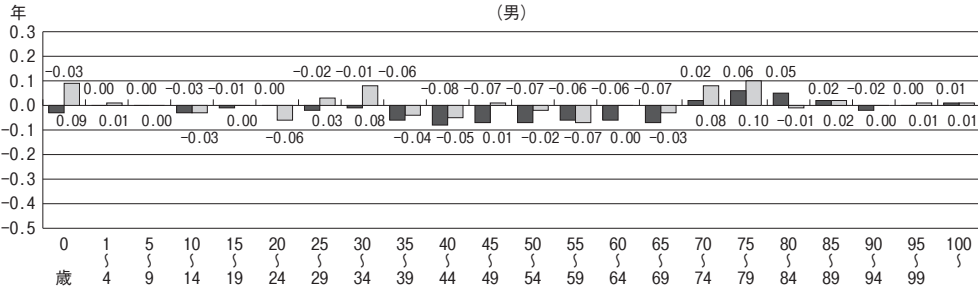
大分県 死因別 寄与
(男)



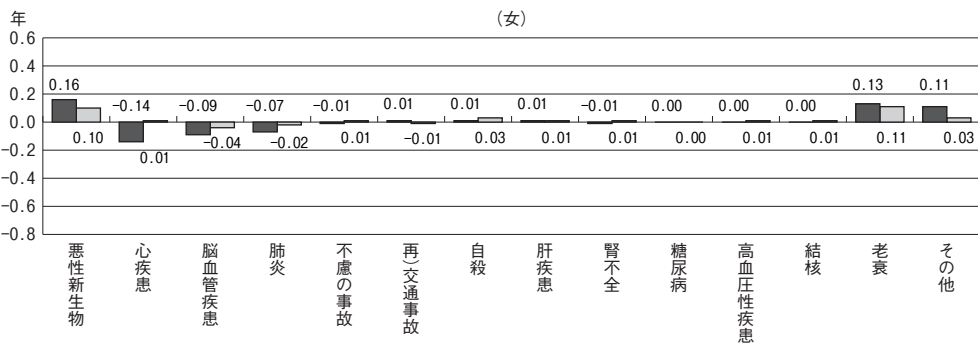
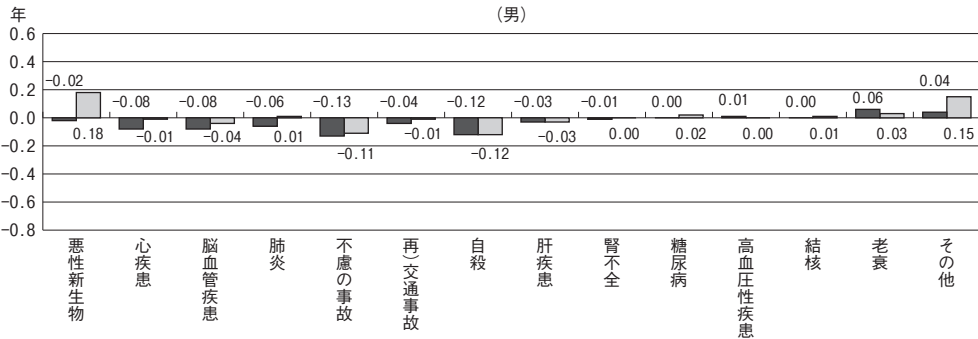
宮崎県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	宮崎県	全国	地域差	宮崎県	全国	地域差
平成27年	80.34	80.77	-0.43	87.12	87.01	+0.11
22	79.70	79.59	+0.11	86.61	86.35	+0.26

宮崎県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



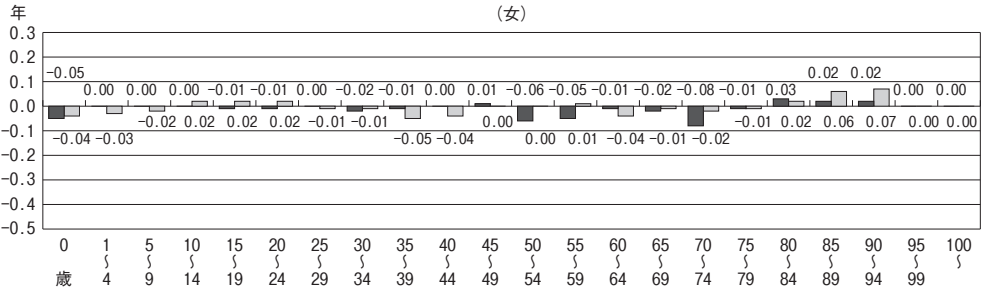
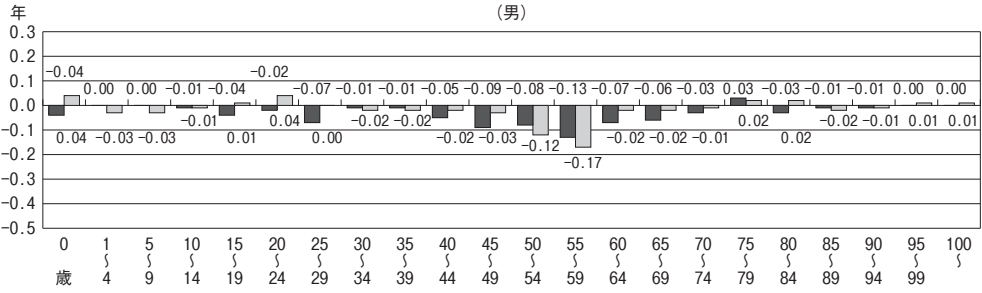
宮崎県 死因別 寄与
(男)



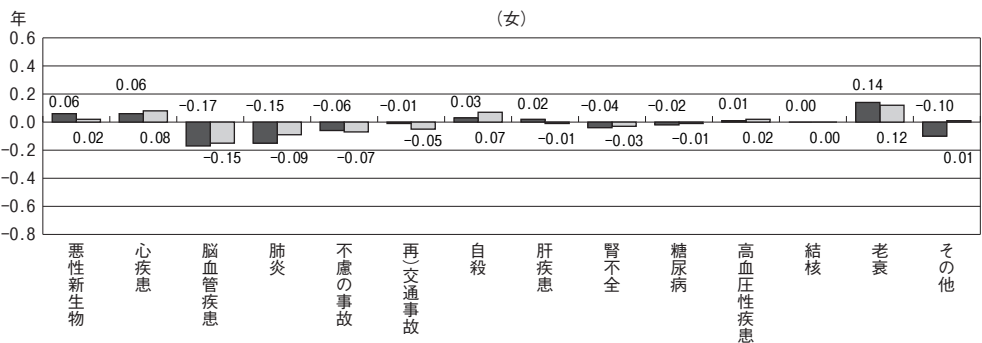
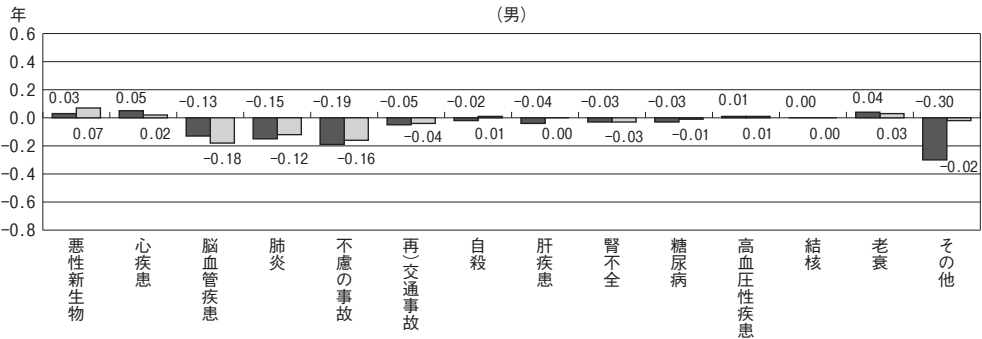
鹿児島県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	鹿児島県	全国	地域差	鹿児島県	全国	地域差
平成27年	80.02	80.77	-0.75	86.78	87.01	-0.23
22	79.21	79.59	-0.38	86.28	86.35	-0.07

鹿児島県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



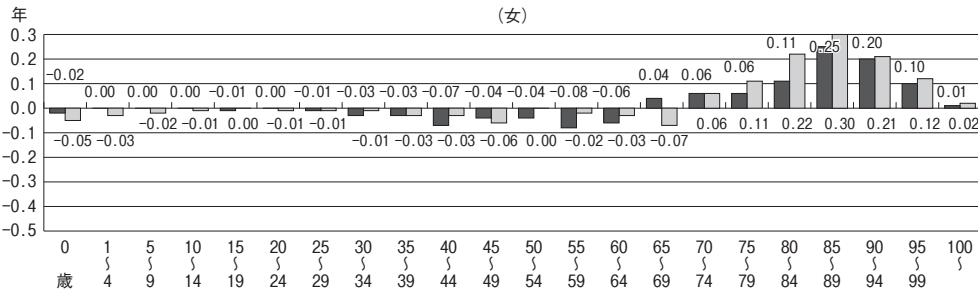
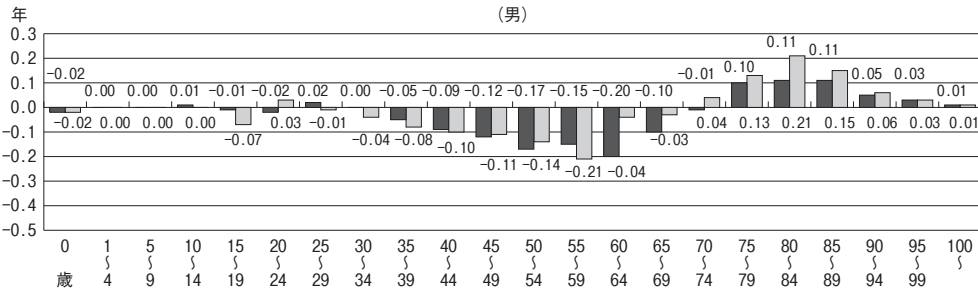
鹿児島県 死因別 寄与
(男)



沖縄県

	平均寿命(年)					
	男			女		
	沖縄県	全国	地域差	沖縄県	全国	地域差
平成27年	80.27	80.77	-0.50	87.44	87.01	+0.44
22	79.40	79.59	-0.19	87.02	86.35	+0.67

沖縄県 年齢別 寄与 (0歳および年齢5歳階級)
(男)



沖縄県 死因別 寄与
(男)

